

第5章 底生生物・底質調査

5.1 調査目的

橋脚の存在に伴う、吉野川渡河部の底生生物の生息・生育環境とその生息・生育状況の変化を監視する。

5.2 調査内容

5.2.1 環境モニタリング調査計画

地形調査の調査内容について、「四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会」で示された調査内容を図 5.2-1～図 5.2-3 に示す。

(1) 潮下帯定量調査

橋脚の存在により懸念される、潮下帯の底生動物への影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- 橋脚の存在による地形変動が予測される範囲（格子内）の生息環境と生息状況
- 自然変動の範囲（バックアップ領域）の生息環境と生息状況

⇒地形変動が予測される範囲に生息する底生動物が、自然変動の範囲に生息しているか確認する【バックアップ領域の確認】

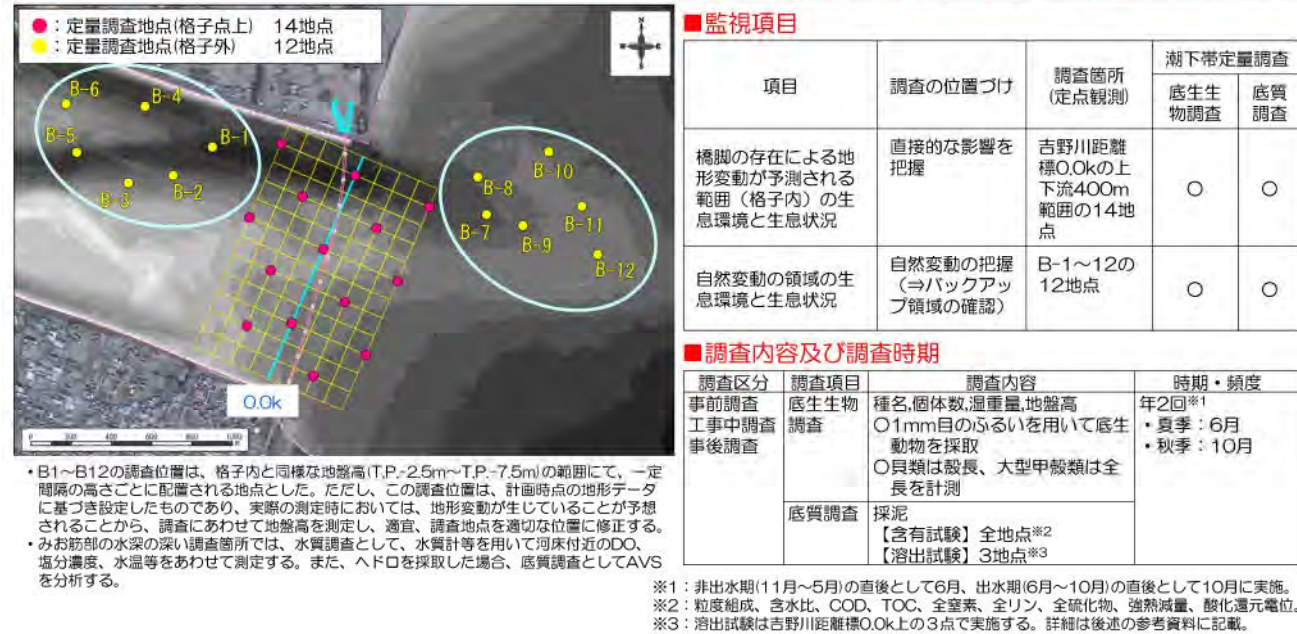


図 5.2-1 潮下帯定量調査の調査計画

(2) 潮間帯定量調査

橋脚の存在のより懸念される、潮間帯の底生動物への影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- 河口干潟東側の潮間帯における、生息環境と生息状況

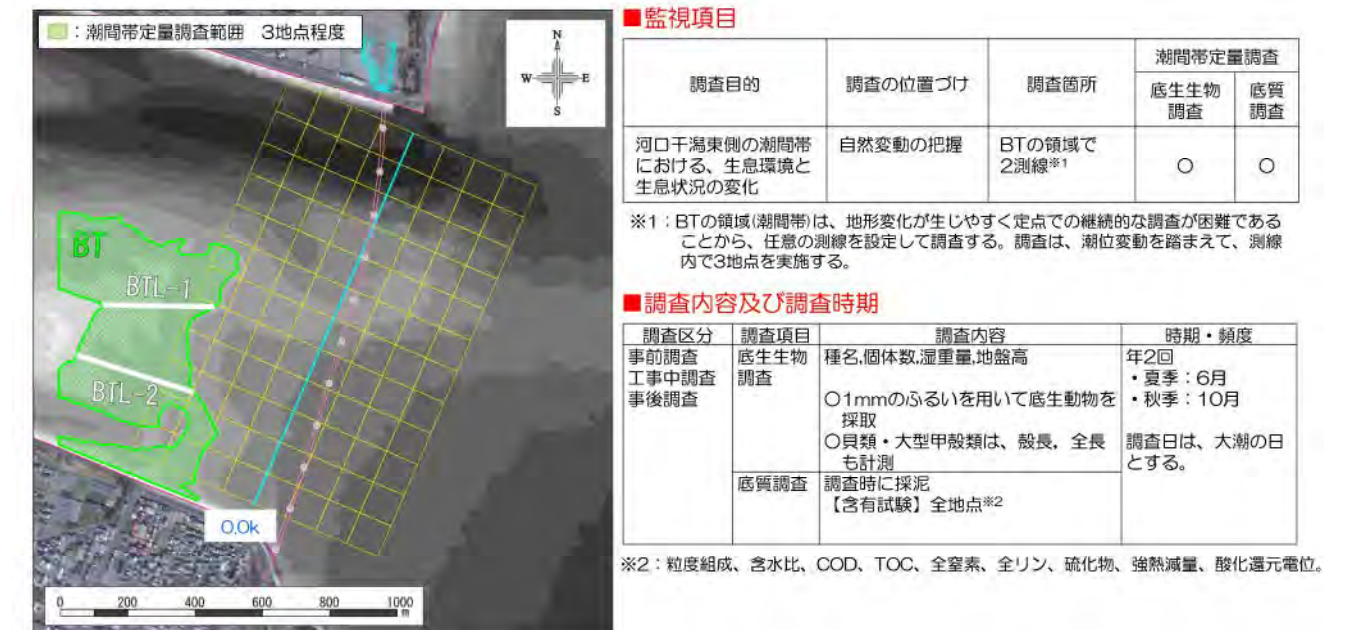


図 5.2-2 潮間帯定量調査の調査計画

(3) 付着生物調査

下部工施工により懸念される、渡河部周辺の消波ブロックに付着する生物への影響監視として、下記に着目した調査を行う。

- 計画路線付近の消波ブロックにおける、生息・生育環境と生息・生育状況

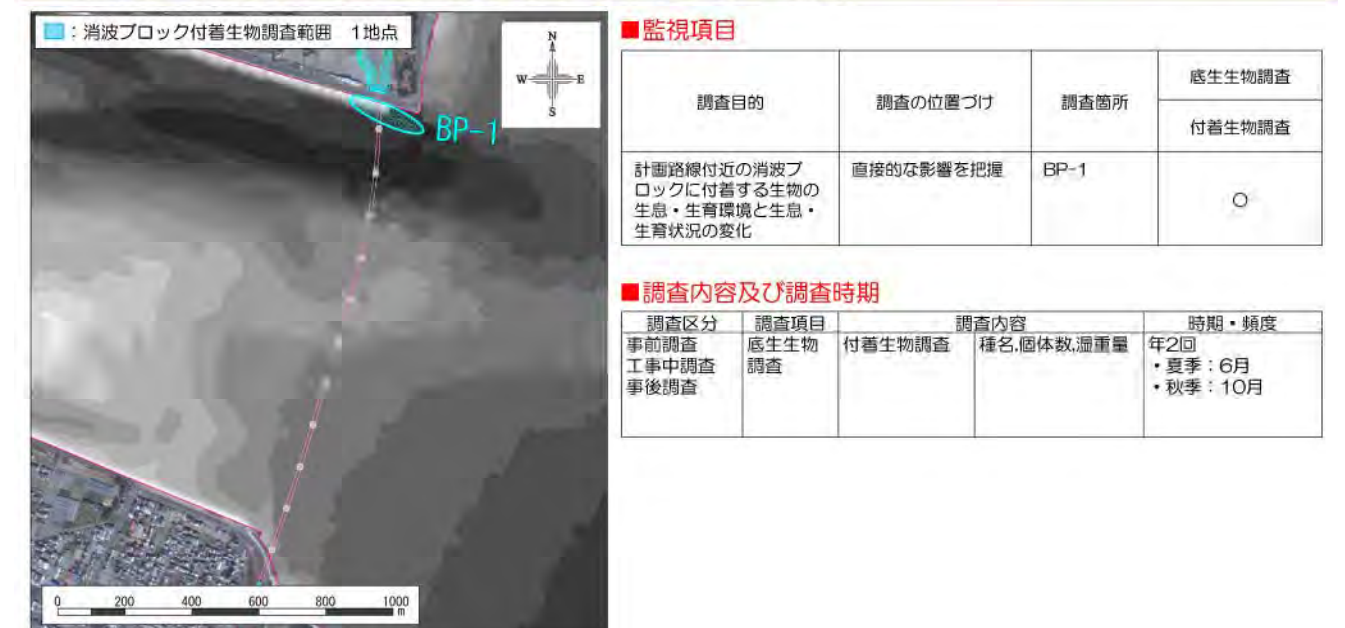


図 5.2-3 付着生物調査の調査計画

5.2.2 全体スケジュール

底生生物・底質調査の全体スケジュールを図 5.2-4 に示す。

※全体スケジュールは第 11 回検討会（令和元年 10 月 8 日開催）時点のものであり、今後、工事のスケジュール変更に合わせて、調査内容も適宜変更していく。

項目	H26												H27												H28																					
	出水期						渇水期						出水期						渇水期						出水期						渇水期															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3										
底生生物・底質調査																																														

環境モニタリング調査開始

下部工施工開始

項目	H29												H30												H31・R1																					
	出水期						渇水期						出水期						渇水期						出水期						渇水期															
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3										
底生生物・底質調査																																														

※今後工事進捗に合わせ適宜調査を実施予定

図 5.2-4 底生生物・底質調査の全体スケジュール

【調査実施日】

段階	調査名	調査日	段階	調査名	調査日
事前調査	潮下帯定量調査	平成 26 年 10 月 9 日～11 日, 21 日	工事中調査	潮下帯定量調査	平成 28 年 6 月 20 日, 21 日
	潮間帯定量調査	平成 26 年 10 月 9 日		潮間帯定量調査	平成 28 年 6 月 21 日
	付着生物調査	平成 26 年 10 月 21 日		付着生物調査	平成 26 年 6 月 22 日
	潮下帯定量調査	平成 27 年 6 月 1 日～3 日		潮下帯定量調査	平成 28 年 11 月 13 日
	潮間帯定量調査	平成 27 年 6 月 2 日		潮間帯定量調査	平成 28 年 11 月 14 日
	付着生物調査	平成 27 年 6 月 1 日		付着生物調査	平成 28 年 11 月 15 日
	潮下帯定量調査	平成 27 年 10 月 10 日, 12 日		潮下帯定量調査	平成 29 年 6 月 9 日～11 日
	潮間帯定量調査	平成 27 年 10 月 11 日		潮間帯定量調査	平成 29 年 6 月 10 日
付着生物調査	平成 27 年 10 月 11 日	付着生物調査		平成 29 年 6 月 10 日	
				潮下帯定量調査	平成 29 年 10 月 5 日, 7 日
				潮間帯定量調査	平成 29 年 10 月 6 日
				付着生物調査	平成 29 年 10 月 5 日
				潮下帯定量調査	平成 30 年 6 月 25 日, 26 日
				潮間帯定量調査	平成 30 年 6 月 26 日
				付着生物調査	平成 30 年 7 月 25 日
				潮下帯定量調査	平成 30 年 10 月 8 日, 9 日
			潮間帯定量調査	平成 30 年 10 月 9 日	
			付着生物調査	平成 30 年 10 月 22 日	

※事前調査データ集として公表中

※本データ集の掲載範囲

5.2.3 調査方法概要

底生生物・底質調査の概要を表 5.2-1 に示す。

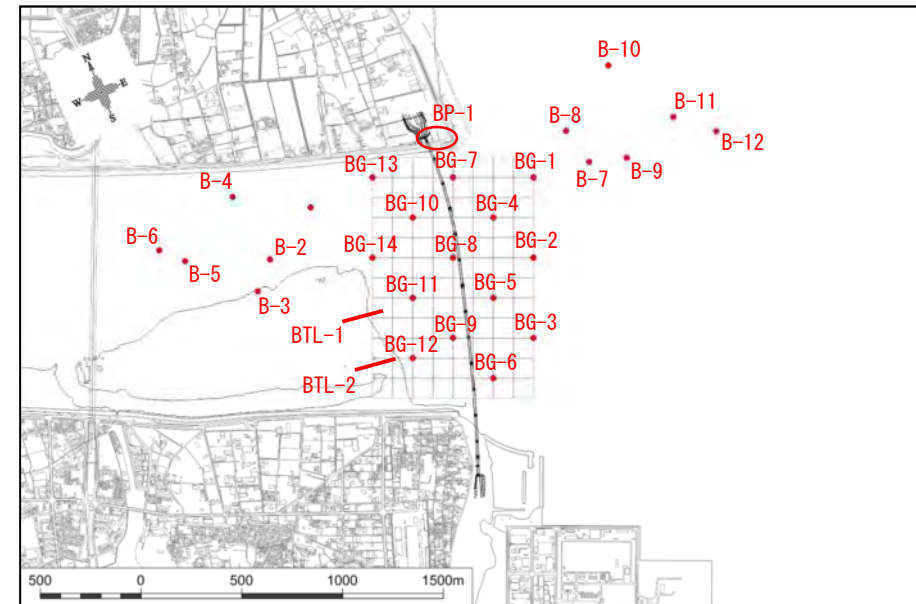
表 5.2-1 底生生物・底質調査の概要

調査区分	調査項目	調査内容	時期・頻度	調査箇所	調査方法
事前調査 工事中調査 事後調査	底生生物調査	潮下帯定量調査 種名, 個体数, 湿重量 ※底生動物	年2回(春期, 秋期) 大潮	吉野川距離標 0.0km から上下流 400m の範囲で 14 地点を実施。また、上記の範囲外として、上・下流方向に各 6 地点を実施。	採泥器により河床に生息する底生動物を採取、1mmふるいでふるい分けを行い、ふるい上の残渣物を室内分析により種同定、種別個体数、種別湿重量を計測。
		潮間帯定量調査		河口干潟東側の 2 側線で実施。	25cm×25cm×深さ20cmの砂泥を1地点あたり2箇所採取し、1mmふるいでふるい分けを行い、ふるい上の残渣物を種同定、種別個体数、種別湿重量を計測。
		付着生物調査		吉野川渡河部の左岸にある消波ブロックの 1 地点を実施。	試料は、それぞれの調査地点において、潮間帯の3層(上層、中層、下層)に33cm×33cmコドラートを置き、その中の付着生物を剥ぎ取ることで採取(坪刈り調査)。採取と同時に、50cm×50cmコドラートでベルトトランセクト法により付着(被覆)状況を目視観察し、付着生物の種同定、種別個体数、被度を記録。
	底質調査	潮下帯定量調査時に採泥 【含有試験】 粒度試験, 含水率, 塩分濃度試験, 強熱減量, COD, TOC, 硫化物含有試験, n-ヘキサン抽出物質, 全窒素, 全燐 【溶出試験】 水銀, カドミウム, 鉛他 32 項目		底生生物調査と同地点。 溶出試験は、浚渫箇所を含む 3 地点を実施。	溶出試験は「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律」(国土交通省)に準拠。

【調査箇所の設定理由】

- ・橋梁の存在により地形変化が生じると予測される範囲の定点観測として、吉野川距離標 0.0km から上下流 400m の範囲の 100m 格子点上の 16 地点を設定。
- ・橋梁の存在による地形変動の影響範囲外(自然変動の領域)の潮下帯の定点観測として、上流で 6 地点、沖合(河口テラス付近)で 6 地点を設定。
- ・橋脚の存在による地形変動の影響範囲外の潮間帯観測として、吉野川渡河部に近い河口干潟東側で 2 側線を設定。
- ・吉野川渡河部左岸の消波ブロックで 1 地点を設定。

【調査位置】



浚渫箇所のモニタリング調査の概要を表 5.2-2 に示す。本調査は、第7回検討会（平成28年8月3日開催）における課題への対応として、平成28年11月より実施している。

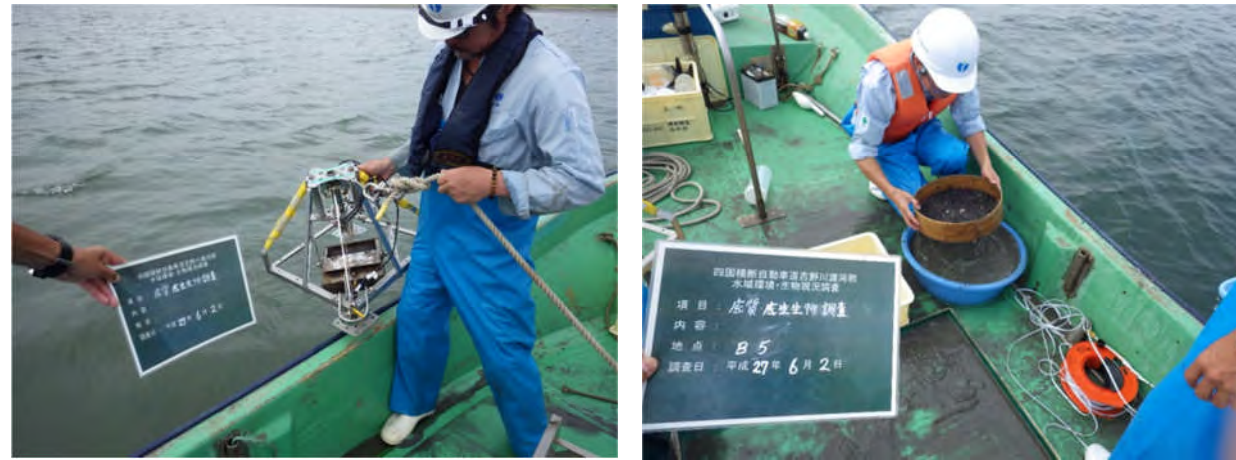


図 5.2-5 潮下帯定量調査の実施状況



図 5.2-6 潮間帯定量調査の実施状況

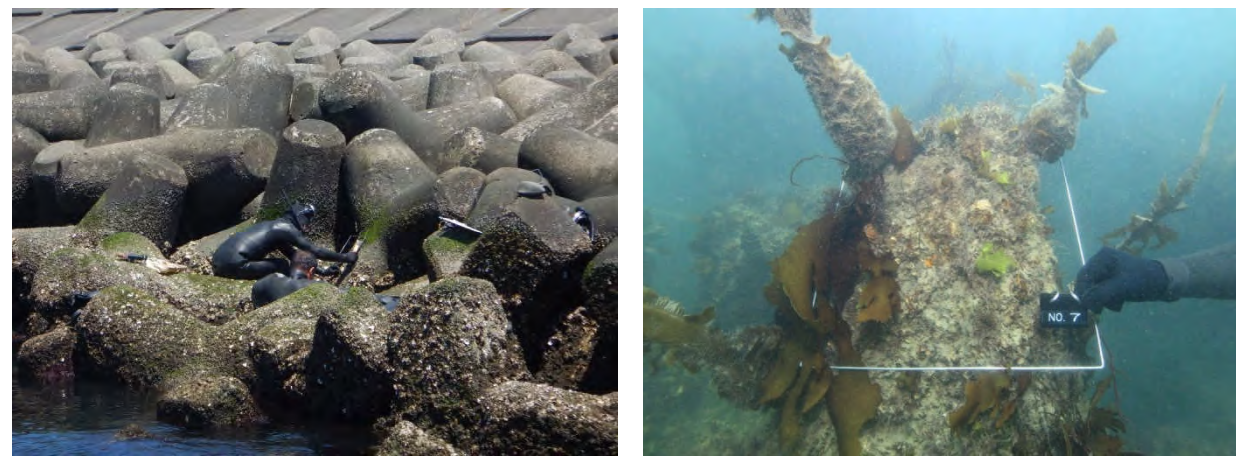


図 5.2-7 付着生物調査の実施状況

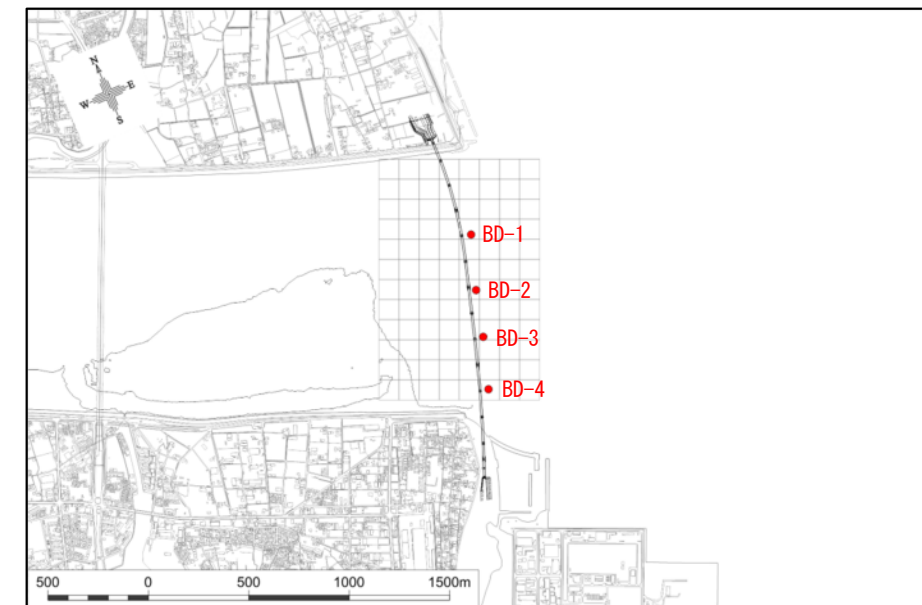
表 5.2-2 浚渫箇所のモニタリング調査の概要

調査項目	調査内容	時期・頻度	調査箇所	調査方法
底生生物・底質調査	種名, 個体数, 湿重量, 体長 ※体長は、カニ類の甲幅及び貝類の体長を測定。 各調査時に採泥及び水深計測 【底質試験】 粒度組成	年2回 ※6月と10月の大潮	浚渫箇所にて4箇所 ※橋脚 P4, P6, P8, P10 付近 (BD1~BD4)	小型採泥器により河床に生息する底生動物を3回採取、1mm目ふるいでふるい分けを行い、ふるい上の残渣物を固定、室内分析する。

【備考】

- ・浚渫箇所生物調査は、従来の潮下帯定量調査の実施に併せて調査を行う。
- ・調査期間は、平成28年10月～平成30年10月を予定。
(平成28年10月、平成29年6月、平成29年10月、平成30年6月、平成30年10月の計5回)

【調査位置】



5.3 調査結果

5.3.1 潮下帯定量調査

(1) 底質

■平成28年6月 潮下帯定量調査 底質調査結果

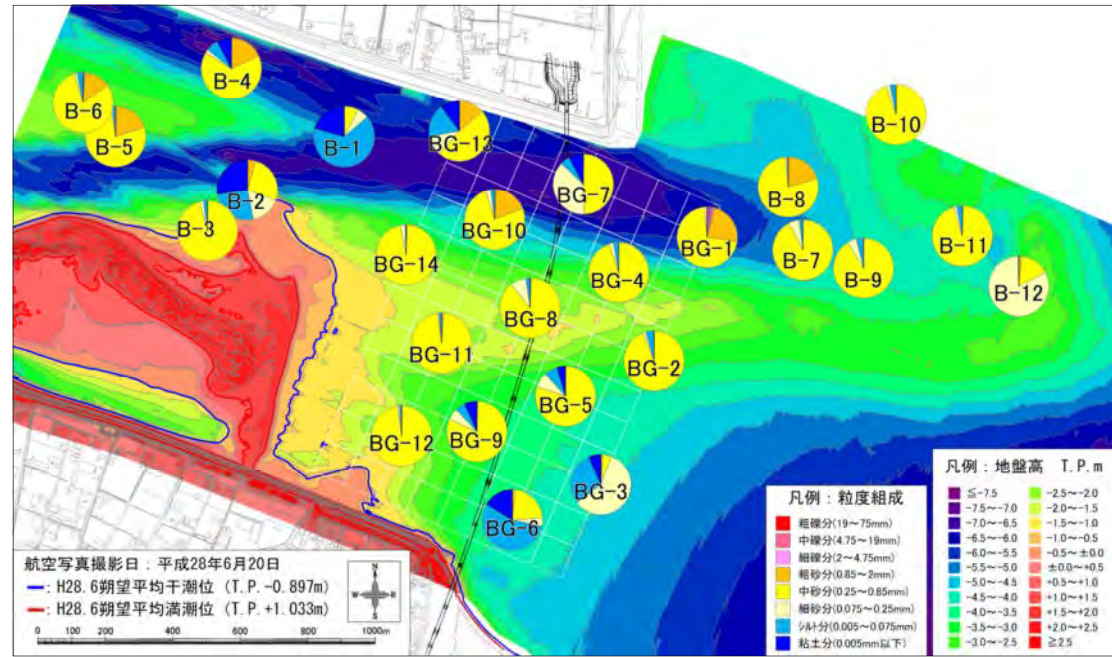
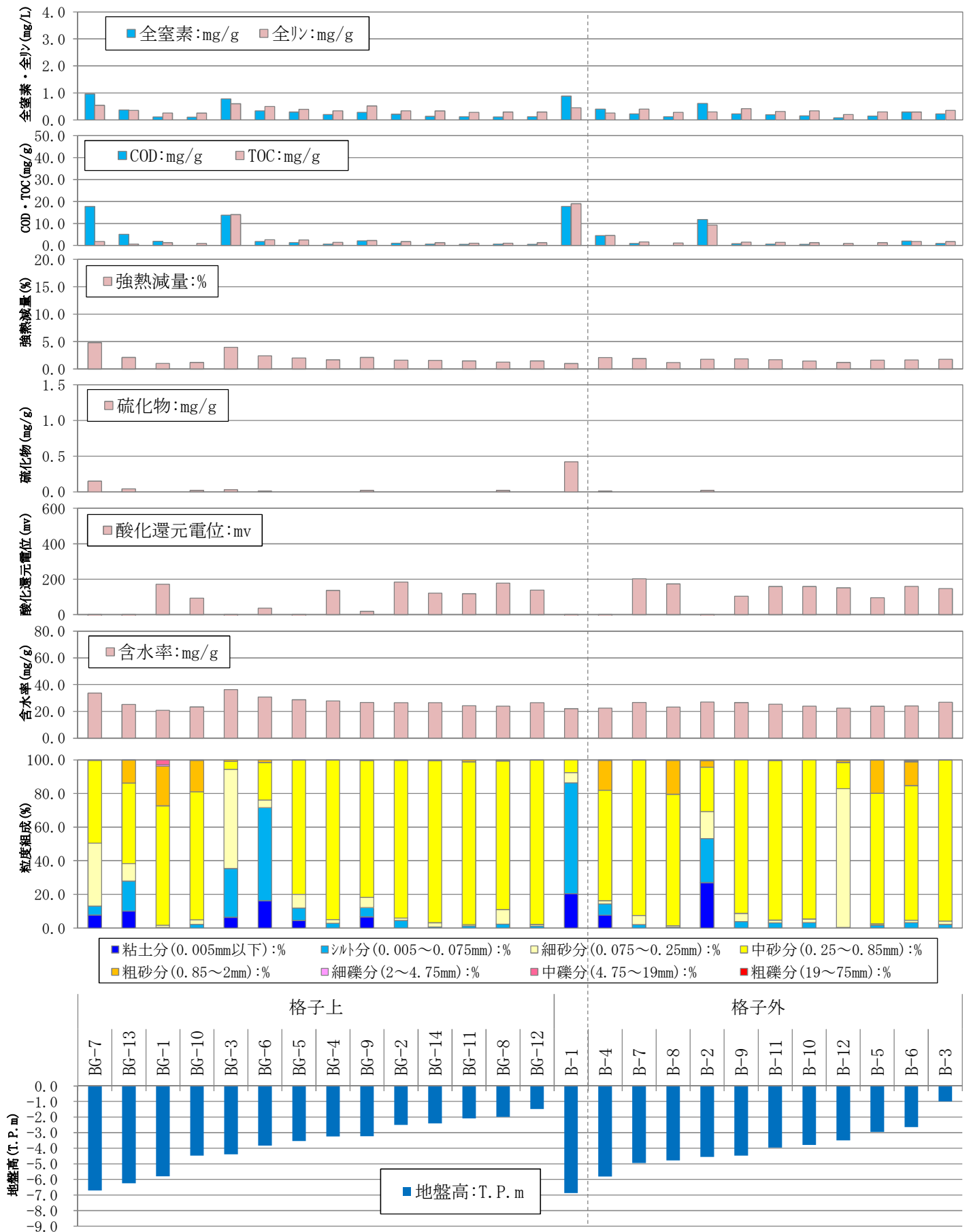


図 5.3-1 工事中調査 平成28年6月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-1 工事中調査 平成28年6月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粒度組成	粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中礫分(4.75~19mm)	%	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	細礫分(2~4.75mm)	%	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.0	0.0	0.1
	粗砂分(0.85~2mm)	%	23.5	0.2	1.0	0.1	0.1	1.5	0.3	0.6	0.1	18.7	1.1	0.1	13.7
	中砂分(0.25~0.85mm)	%	71.1	93.9	4.6	94.9	79.9	22.4	49.2	88.4	81.4	76.1	96.9	97.8	47.9
	細砂分(0.075~0.25mm)	%	1.3	1.5	59.0	2.2	8.2	4.5	37.5	8.6	6.1	2.7	0.7	0.9	10.4
	シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.3	4.4	29.0	2.8	7.4	55.4	5.3	2.3	5.5	2.2	1.3	1.2	17.8
粘土分(0.005mm以下)	%			6.4		4.4	16.2	7.7		6.6				10.1	
中央粒径(D50)	mm	0.6600	0.5115	0.1241	0.4383	0.3520	0.0326	0.2483	0.3807	0.3528	0.5961	0.5454	0.5388	0.3882	0.5084
強熱減量	%	1.04	1.64	3.95	1.69	2.04	2.43	4.81	1.25	2.10	1.20	1.49	1.49	2.10	1.58
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.15	0.02	0.02	0.02	<0.01	<0.01	0.04	<0.01
含水率	%	20.8	26.5	36.3	27.8	28.7	30.8	33.7	24.0	26.8	23.4	24.3	26.5	25.2	26.5
COD	mg/g	1.9	1.0	13.8	0.6	1.3	1.8	17.7	0.6	2.1	<0.5	0.5	0.5	5.1	0.6
酸化還元電位	mV	+172	+184	-172	+136	-20	+36	-198	+178	+18	+92	+118	+138	-75	+121
全窒素	mg/g	0.11	0.21	0.78	0.20	0.29	0.34	0.96	0.11	0.28	0.10	0.12	0.12	0.37	0.13
TOC	mg/g	1.2	1.7	14	1.4	2.5	2.6	1.8	1.0	2.2	0.9	1.0	1.2	0.6	1.2
全リン	mg/g	0.26	0.34	0.60	0.34	0.39	0.50	0.54	0.29	0.52	0.25	0.28	0.29	0.35	0.33
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粒度組成	粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	細礫分(2~4.75mm)	%	0.0	0.5	0.0	0.2	0.1	0.5	0.0	0.2	0.0	0.0	0.1
	粗砂分(0.85~2mm)	%	0.0	3.8	0.1	17.7	19.8	14.1	0.1	20.2	0.0	0.0	0.4
	中砂分(0.25~0.85mm)	%	7.5	26.4	95.8	65.8	77.6	80.2	92.4	78.2	91.3	94.7	94.9
	細砂分(0.075~0.25mm)	%	6.2	16.1	2.0	1.9	0.8	1.4	5.5	0.9	4.8	2.1	1.7
	シルト分(0.005~0.075mm)	%	65.8	26.2	2.1	6.7	1.7	3.2	2.0	0.5	3.9	3.2	3.0
粘土分(0.005mm以下)	%	20.5	27.0		7.6								
中央粒径(D50)	mm	0.0179	0.0493	0.5270	0.5451	0.6158	0.5818	0.4107	0.6070	0.3723	0.5100	0.4879	0.1727
強熱減量	%	1.01	1.78	1.78	2.08	1.64	1.66	1.90	1.18	1.87	1.46	1.70	1.19
硫化物	mg/g	0.42	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	22.1	27.0	26.9	22.5	23.8	24.1	26.8	23.3	26.6	24.0	25.4	22.4
COD	mg/g	17.8	11.8	0.9	4.4	<0.5	2.0	0.9	<0.5	0.7	0.5	0.6	<0.5
酸化還元電位	mV	-146	-136	+147	-59	+95	+159	+202	+173	+104	+158	+158	+151
全窒素	mg/g	0.88	0.61	0.22	0.40	0.14	0.29	0.22	0.12	0.22	0.15	0.19	0.08
TOC	mg/g	19	9.2	1.7	4.5	1.2	1.8	1.6	1.1	1.5	1.2	1.4	0.9
全リン	mg/g	0.45	0.30	0.35	0.26	0.30	0.29	0.40	0.28	0.42	0.34	0.31	0.20



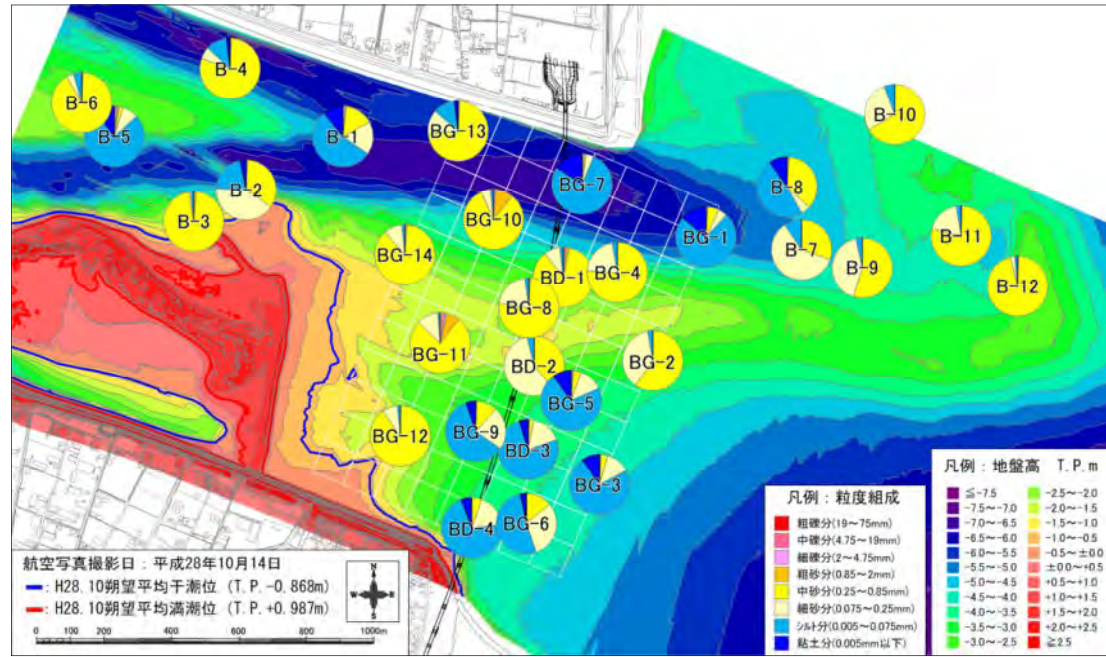


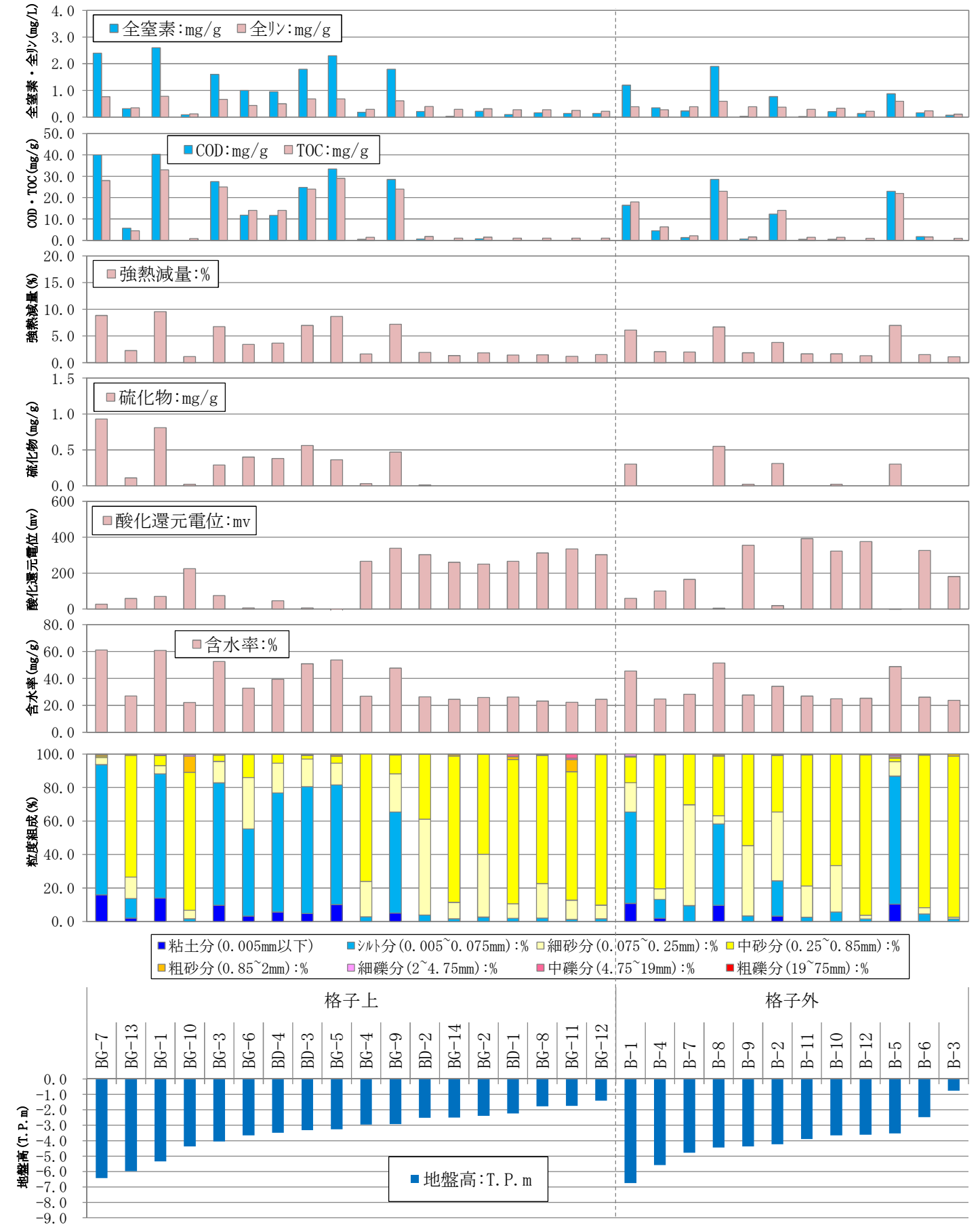
図 5.3-2 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-2 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.5	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	0.7	0.0	0.0	0.0	0.6	0.2	0.4	0.3	0.3	0.9	0.9	0.0	0.2	0.3
粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.3	0.2	0.7	0.0	0.7	0.1	0.9	0.5	0.3	9.6	7.2	0.3	0.7	0.9
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	6.0	59.7	3.7	76.0	4.2	13.7	76.6	11.2	82.4	76.6	89.9	72.5	87.3	87.3
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	4.8	37.4	12.8	21.2	12.9	30.7	4.1	20.5	22.8	5.1	11.5	8.2	12.9	9.9
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	74.2	2.7	73.1	2.8	71.5	52.1	77.8	2.1	60.3	1.6	1.3	1.6	11.7	1.6
粘土分 (0.005mm以下)	%	14.0		9.7		10.1	3.2	15.9		5.1				2.0	
中央粒径 (D50)	mm	0.0089	0.2767	0.0105	0.3082	0.0142	0.0505	0.0077	0.3276	0.0229	0.5302	0.4313	0.3689	0.3165	0.4522
強熱減量	%	9.54	1.82	6.76	8.66	3.44	8.84	1.49	7.22	1.16	1.18	1.50	2.26	1.34	1.34
硫化物	mg/g	0.81	<0.01	0.29	0.03	0.36	0.40	0.93	<0.01	0.47	0.02	<0.01	<0.01	0.11	<0.01
含水率	%	60.8	25.8	52.7	26.8	53.7	32.8	61.2	23.2	47.7	22.1	22.3	24.4	27.0	24.4
COD	mg/g	40.4	0.7	27.6	0.5	33.5	11.8	40.0	<0.5	28.5	<0.5	<0.5	<0.5	5.7	<0.5
酸化還元電位	mV	+70	+250	+75	+266	-42	+6	+26	+313	+338	+225	+335	+303	+58	+260
全窒素	mg/g	2.60	0.22	1.60	0.18	2.30	1.00	2.40	0.16	1.80	0.09	0.14	0.14	0.32	0.03
TOC	mg/g	33	1.5	25	1.4	29.0	14.0	28.0	1.1	24.0	0.87	1.1	1.1	4.5	1.1
全リン	mg/g	0.78	0.31	0.67	0.29	0.68	0.44	0.76	0.28	0.61	0.12	0.25	0.22	0.35	0.29
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	0.74	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	0.0	0.3	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	1.2	0.3	0.0	0.1	0.9	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.6	0.2	1.2	0.4	0.8	0.5	0.1	0.8	0.2	0.1	0.5	0.6
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	15.3	33.8	96.2	80.0	2.0	91.0	30.1	35.8	54.6	66.4	78.3	95.6
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	17.5	41.1	1.1	6.3	8.6	3.8	60.2	4.9	41.8	27.8	18.6	2.3
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	54.6	21.1	1.5	11.3	76.4	4.5	9.5	48.5	3.4	5.7	2.6	1.5
粘土分 (0.005mm以下)	%	10.8	3.2		1.9	10.4		9.7					
中央粒径 (D50)	mm	0.0197	0.1997	0.5498	0.3619	0.0120	0.4734	0.1989	0.0292	0.2615	0.2877	0.3133	0.4443
強熱減量	%	6.10	3.77	1.09	2.05	6.97	1.51	1.99	6.69	1.86	1.66	1.66	1.31
硫化物	mg/g	0.30	0.31	<0.01	<0.01	0.30	<0.01	<0.01	0.55	0.02	0.02	<0.01	<0.01
含水率	%	45.5	34.1	23.8	24.7	48.8	26.1	28.3	51.5	27.7	24.9	26.9	25.3
COD	mg/g	16.4	12.3	<0.5	4.5	23.0	1.7	1.3	28.6	0.6	0.5	0.5	<0.5
酸化還元電位	mV	+60	+19	+181	+100	-2	+326	+165	+5	+355	+323	+392	+375
全窒素	mg/g	1.2	0.77	0.07	0.35	0.87	0.16	0.23	1.90	0.03	0.20	0.02	0.13
TOC	mg/g	18	14	0.93	6.3	22	1.6	2.2	23	1.6	1.4	1.4	0.96
全リン	mg/g	0.39	0.37	0.11	0.28	0.59	0.24	0.39	0.59	0.39	0.33	0.29	0.22

項目	単位	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	1.3	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	0.3	0.0	0.5	0.0
粗砂分 (0.85~2mm)	%	1.7	0.1	0.3	0.1
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	86.1	38.8	2.2	5.4
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	8.7	57.2	16.5	17.7
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	1.9	3.9	75.7	71.2
粘土分 (0.005mm以下)	%			4.8	5.6
中央粒径 (D50)	mm	0.3898	0.2204	0.0192	0.0233
強熱減量	%	1.43	1.91	6.98	3.67
硫化物	mg/g	<0.01	0.01	0.56	0.38
含水率	%	26.2	26.3	50.9	39.4
COD	mg/g	<0.5	0.6	24.8	11.7
酸化還元電位	mV	+266	+303	+6	+46
全窒素	mg/g	0.10	0.21	1.80	0.95
TOC	mg/g	1.1	1.8	24	14
全リン	mg/g	0.28	0.40	0.68	0.50



■平成29年6月 潮下帯定量調査 底質調査結果

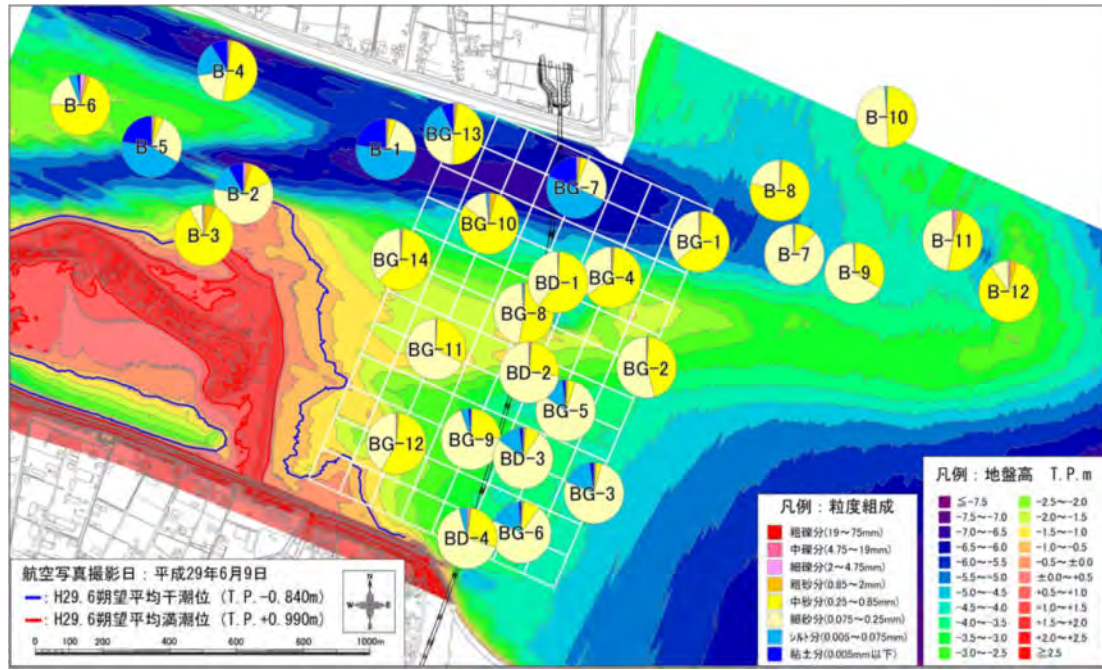


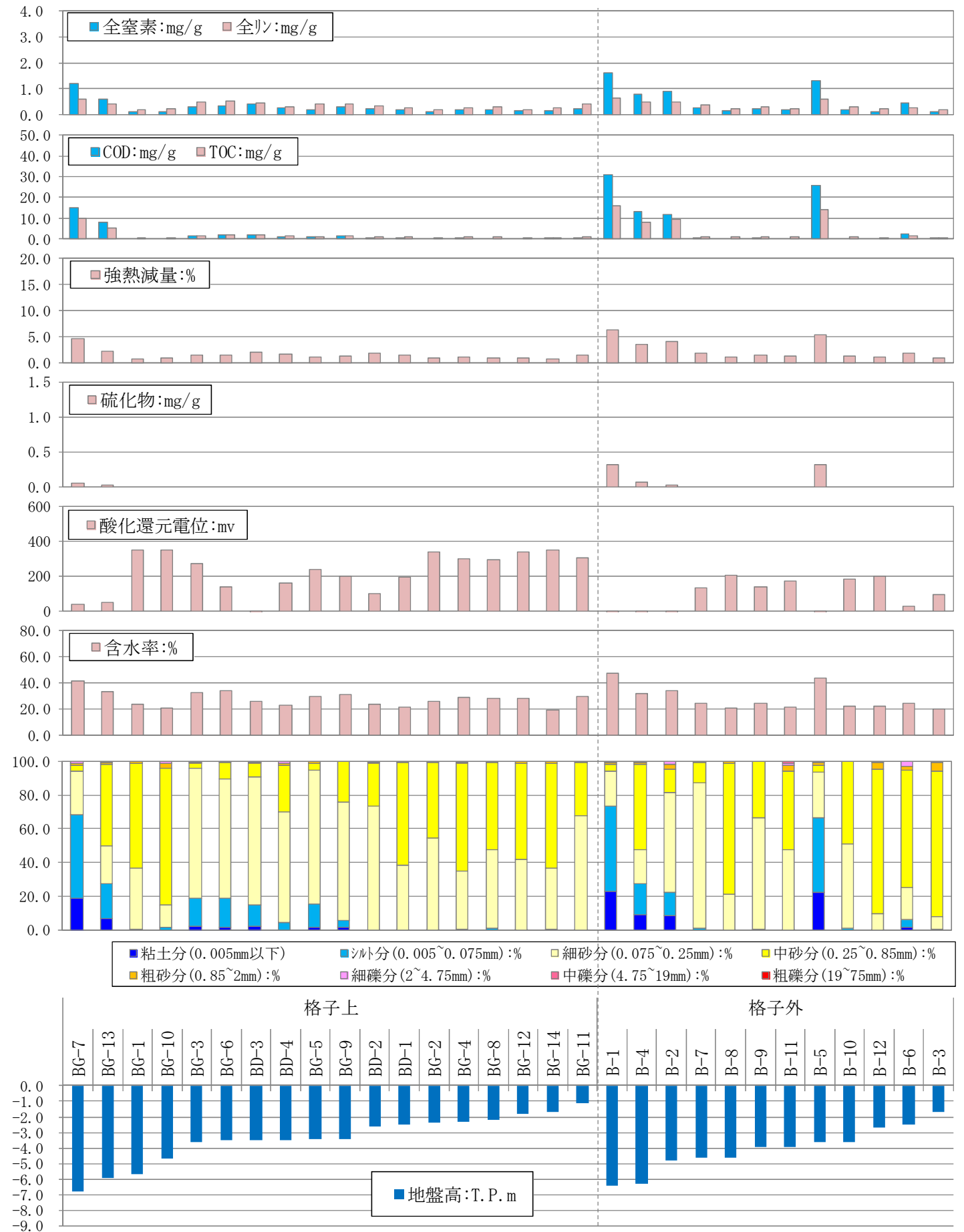
図 5.3-3 工事中調査 平成29年6月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-3 工事中調査 平成29年6月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.4	0.3	0.6	0.6	0.4	0.4	1.1	0.3	0.2	0.8	0.2	0.3	0.9	0.4
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.9	0.7	0.8	0.9	0.8	0.6	1.3	0.5	0.2	3.2	0.4	1.1	1.2	0.8
中砂分(0.25~0.85mm)	%	62.3	44.7	2.7	63.7	4.1	9.3	3.5	51.7	24.0	80.6	31.8	56.9	48.3	62.0
細砂分(0.075~0.25mm)	%	36.0	54.1	77.1	34.5	79.3	71.0	26.0	46.4	70.1	13.6	67.4	41.5	22.2	36.3
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.4	0.2	16.4	0.3	13.6	17.2	49.3	1.1	4.0	1.5	0.2	0.2	20.5	0.5
粘土分(0.005mm以下)	%			2.4		1.8	1.5	18.8		1.5				6.9	
中央粒径(D50)	mm	0.3335	0.2381	0.1126	0.2894	0.1215	0.1067	0.0346	0.2574	0.1751	0.4250	0.2085	0.2755	0.2518	0.2933
強熱減量	%	0.7	0.8	1.4	1.0	1.1	1.5	4.5	0.9	1.3	0.8	1.4	0.9	2.2	0.7
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01
含水率	%	23.6	25.8	32.8	28.6	29.8	33.9	41.3	27.8	30.9	20.9	29.3	28.3	33.0	19.4
COD	mg/g	<0.5	<0.5	1.4	0.5	0.9	2.0	15	<0.5	1.5	<0.5	0.7	<0.5	7.9	0.5
酸化還元電位	mv	349	337	274	301	239	138	36	291	199	347	305	338	47	350
全窒素	mg/g	0.10	0.12	0.32	0.20	0.21	0.36	1.2	0.19	0.32	0.10	0.23	0.15	0.59	0.14
TOC	mg/g	0.71	0.77	1.4	1.0	1.0	1.8	10	0.90	1.4	0.62	1.0	0.81	5.3	0.74
全リン	mg/g	0.18	0.20	0.51	0.27	0.43	0.53	0.60	0.31	0.43	0.24	0.43	0.21	0.42	0.27
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	0.43	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.8	1.7	0.5	0.8	1.0	2.8	0.2	0.4	0.1	0.1	1.5	0.9
粗砂分(0.85~2mm)	%	1.1	2.8	5.7	1.3	1.4	2.4	0.3	1.1	0.2	0.2	3.3	3.7
中砂分(0.25~0.85mm)	%	3.8	14.1	86.1	50.5	4.1	69.9	12.1	77.3	33.0	48.9	46.6	85.6
細砂分(0.075~0.25mm)	%	20.8	58.9	7.2	19.8	27.0	18.7	86.6	21.1	66.1	49.6	47.4	9.6
シルト分(0.005~0.075mm)	%	50.6	14.2	0.5	18.5	44.1	4.5	0.8	0.1	0.6	1.2	0.1	0.2
粘土分(0.005mm以下)	%	22.9	8.3		9.1	22.4	1.7						
中央粒径(D50)	mm	0.0276	0.1478	0.4878	0.2613	0.0412	0.3283	0.1773	0.3329	0.2102	0.2481	0.2586	0.3695
強熱減量	%	6.2	4.0	0.9	3.4	5.3	1.8	1.7	1.1	1.5	1.3	1.2	1.1
硫化物	mg/g	0.32	0.02	<0.01	0.06	0.31	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	47.5	34.4	20.3	31.9	43.9	24.8	24.8	20.9	24.5	22.1	21.8	22.5
COD	mg/g	31	12	0.6	13	26	2.6	0.8	<0.5	0.7	<0.5	<0.5	<0.5
酸化還元電位	mv	-226	-56	93	-110	-152	25	132	204	138	184	169	198
全窒素	mg/g	1.6	0.91	0.12	0.79	1.3	0.45	0.26	0.16	0.24	0.18	0.20	0.13
TOC	mg/g	16	9.5	0.6	8.3	14	1.6	1.2	0.99	1	0.97	1.0	0.74
全リン	mg/g	0.64	0.51	0.21	0.50	0.6	0.27	0.38	0.24	0.31	0.3	0.24	0.22

項目	単位	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.3	0.7	0.5	1.3
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.4	0.6	1.0	1.0
中砂分(0.25~0.85mm)	%	60.9	25.4	8.0	27.5
細砂分(0.075~0.25mm)	%	38.2	73.2	75.8	65.9
シルト分(0.005~0.075mm)	%		12.6		
粘土分(0.005mm以下)	%	0.2	0.1	2.1	4.3
中央粒径(D50)	mm	0.2794	0.1968	0.1398	0.1865
強熱減量	%	1.4	1.7	2.0	1.6
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	21.6	23.7	26.2	22.8
COD	mg/g	0.6	0.7	1.9	1.1
酸化還元電位	mv	192	101	-16	163
全窒素	mg/g	0.19	0.2	0.41	0.27
TOC	mg/g	0.95	1.2	1.8	1.3
全リン	mg/g	0.28	0.36	0.45	0.31



■平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査 底質調査結果

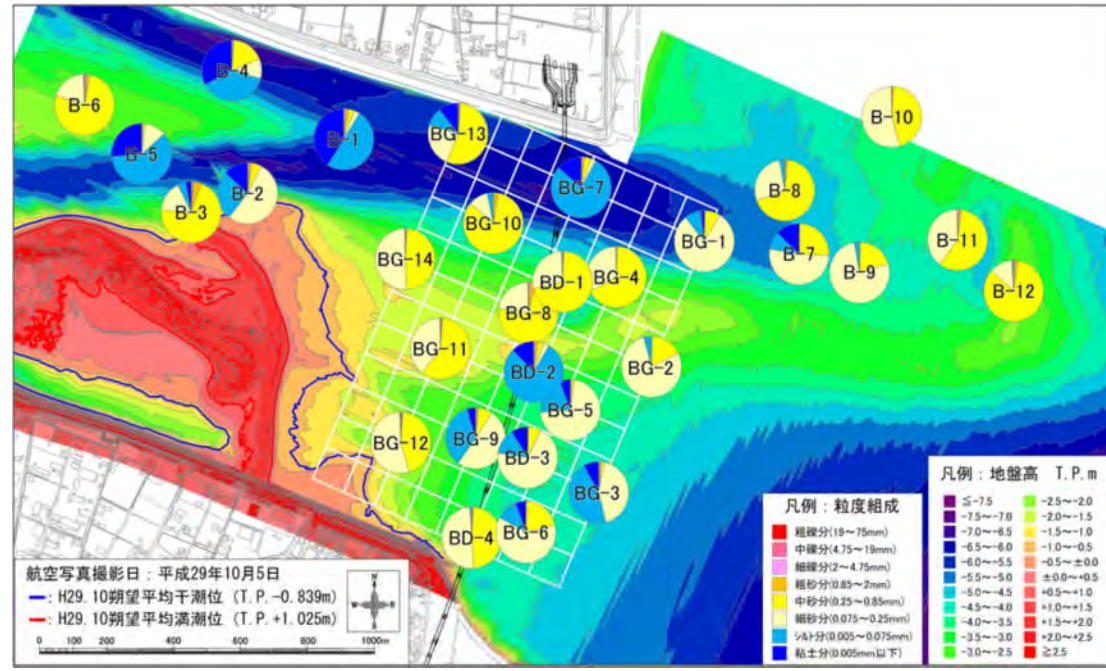


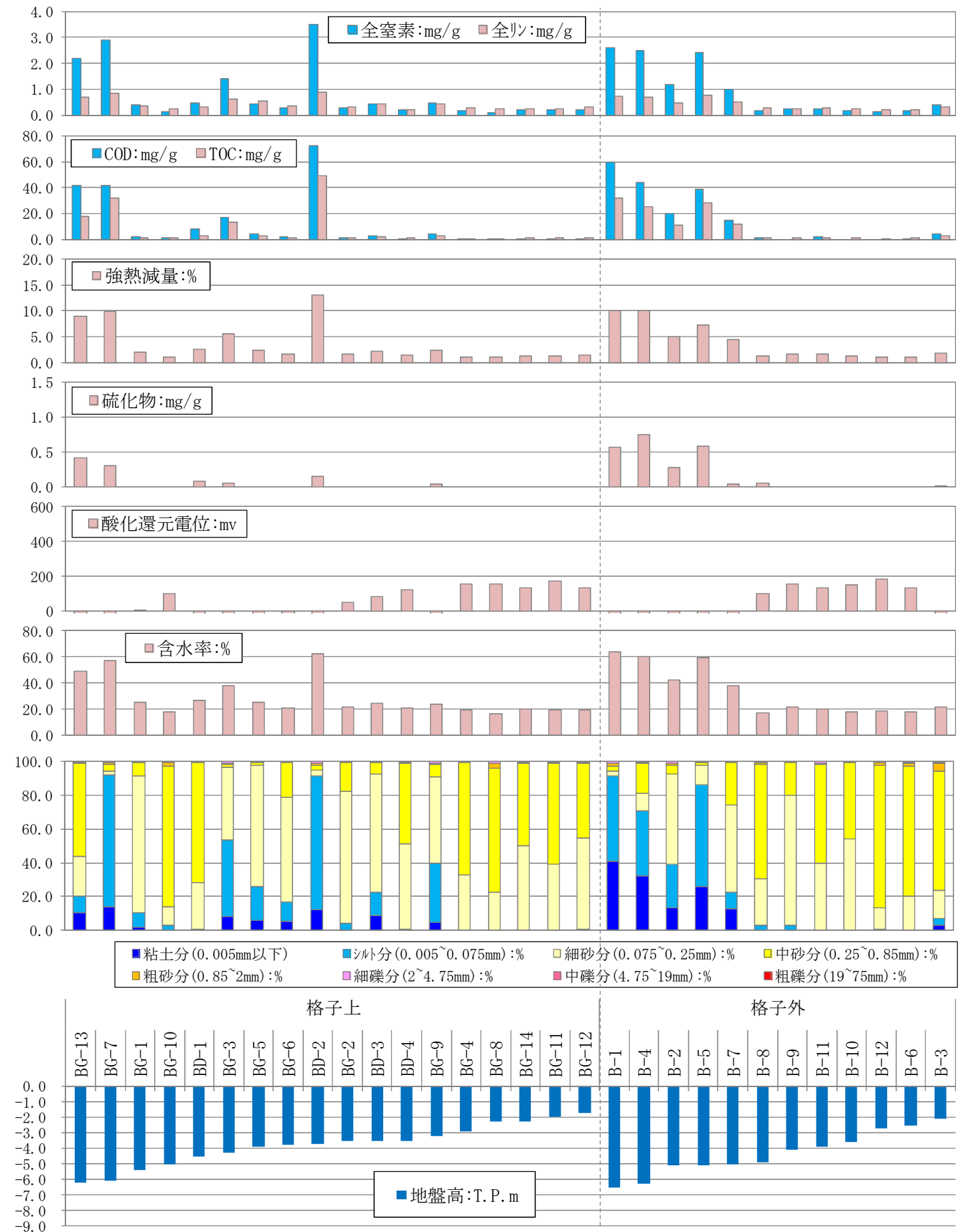
図 5.3-4 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-4 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.3	0.2	0.8	0.2	0.4	0.2	0.7	1.0	0.8	0.3	0.5	0.5	0.7	0.4
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.4	0.2	0.7	0.3	0.2	0.1	1.0	2.7	0.7	2.6	0.7	0.5	0.6	0.4
中砂分(0.25~0.85mm)	%	7.9	17.3	1.6	66.7	1.6	21.1	3.8	73.7	7.7	83.2	59.3	44.4	54.8	48.8
細砂分(0.075~0.25mm)	%	80.6	78.2	43.1	32.6	71.6	61.5	2.6	22.3	50.8	10.7	39.2	54.0	23.4	50.1
シルト分(0.005~0.075mm)	%	8.8	4.1	45.6	0.2	20.5	11.6	78.2	0.3	35.5	3.2	0.3	0.6	9.9	0.3
粘土分(0.005mm以下)	%	2.0	8.2	8.2	0.2	5.7	5.5	13.7	0.3	4.5	0.3	0.3	0.6	10.6	0.3
中央粒径(D50)	mm	0.1521	0.1746	0.0711	0.2884	0.1198	0.1422	0.0096	0.3358	0.0849	0.4164	0.2778	0.2382	0.2656	0.2487
強熱減量	%	2.1	1.7	5.7	1.2	2.4	1.6	9.9	1.1	2.4	1.2	1.4	1.5	9.0	1.4
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	0.06	<0.01	<0.01	<0.01	0.31	<0.01	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	0.42	<0.01
含水率	%	25.3	21.8	38.2	19.5	25.4	21.0	57.3	16.5	24.0	17.9	19.9	19.9	49.3	20.0
COD	mg/g	2.3	1	17	0.5	4	2.2	42	0.5	4.6	1.1	0.5	0.6	42	0.6
酸化還元電位	mv	2	52	-145	155	-53	-88	-162	160	-140	100	175	135	-249	133
全窒素	mg/g	0.38	0.28	1.40	0.16	0.45	0.3	2.9	0.1	0.48	0.15	0.20	0.20	2.20	0.20
TOC	mg/g	1.5	1.20	13	0.8	3.0	1.5	32	0.65	2.9	0.97	1.0	1	18	1
全リン	mg/g	0.35	0.31	0.62	0.27	0.53	0.36	0.84	0.26	0.45	0.24	0.26	0.31	0.7	0.24
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	1.10	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	1.2	1.0	0.6	0.7	0.3	0.8	0.2	0.4	0.2	0.3	0.8	0.5
粗砂分(0.85~2mm)	%	1.5	1.2	4.3	0.5	0.4	1.6	0.1	1.1	0.1	0.4	1.1	1.8
中砂分(0.25~0.85mm)	%	3.0	5.3	70.6	17.7	1.3	77.1	25.4	68.0	20.0	44.9	58.3	84.4
細砂分(0.075~0.25mm)	%	3.1	53.2	16.5	10.3	11.5	19.6	52.0	27.7	76.9	54.2	39.5	12.4
シルト分(0.005~0.075mm)	%	50.3	26.0	4.4	38.2	60.3	0.4	9.4	2.8	2.8	0.2	0.3	0.9
粘土分(0.005mm以下)	%	40.9	13.3	2.9	32.6	26.2	12.9	12.9	1.4	1.7	1.4	1.7	1.1
中央粒径(D50)	mm	0.0069	0.1206	0.4044	0.0144	0.0163	0.3302	0.1778	0.3003	0.1884	0.2389	0.2769	0.3456
強熱減量	%	10	5.0	1.8	10	7.2	1.2	4.5	1.4	1.7	1.4	1.7	1.1
硫化物	mg/g	0.57	0.28	0.01	0.75	0.58	<0.01	0.04	0.06	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	64.0	42.9	21.6	60.3	59.5	17.9	38.0	17.5	21.6	18.2	20.3	18.6
COD	mg/g	60	20	4.3	44	39	0.8	15	1.3	<0.5	<0.5	2.4	<0.5
酸化還元電位	mv	-201	-209	-190	-243	-204	137	-176	103	158	154	135	185
全窒素	mg/g	2.6	1.2	0.40	2.5	2.4	0.19	1.0	0.19	0.23	0.18	0.26	0.12
TOC	mg/g	32	11	2.5	25	28	1.0	12	1.0	1.0	0.93	1.1	0.70
全リン	mg/g	0.75	0.47	0.31	0.70	0.77	0.21	0.52	0.27	0.26	0.25	0.29	0.21

項目	単位	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.2	1.0	0.3	0.3
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.4	1.3	0.1	0.7
中砂分(0.25~0.85mm)	%	70.8	3.0	6.8	47.9
細砂分(0.075~0.25mm)	%	28.0	3.2	70.2	50.2
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.6	79.2	13.7	0.9
粘土分(0.005mm以下)	%	0.6	12.3	8.9	0.9
中央粒径(D50)	mm	0.3107	0.0119	0.1330	0.2468
強熱減量	%	2.6	13	2.2	1.5
硫化物	mg/g	0.08	0.15	<0.01	<0.01
含水率	%	26.8	62.4	24.8	21.2
COD	mg/g	7.9	72	2.9	0.7
酸化還元電位	mv	-140	-246	86	125
全窒素	mg/g	0.46	3.5	0.44	0.21
TOC	mg/g	2.8	49	2.2	1.0
全リン	mg/g	0.33	0.90	0.42	0.22



■平成30年6月 潮下帯定量調査 底質調査結果

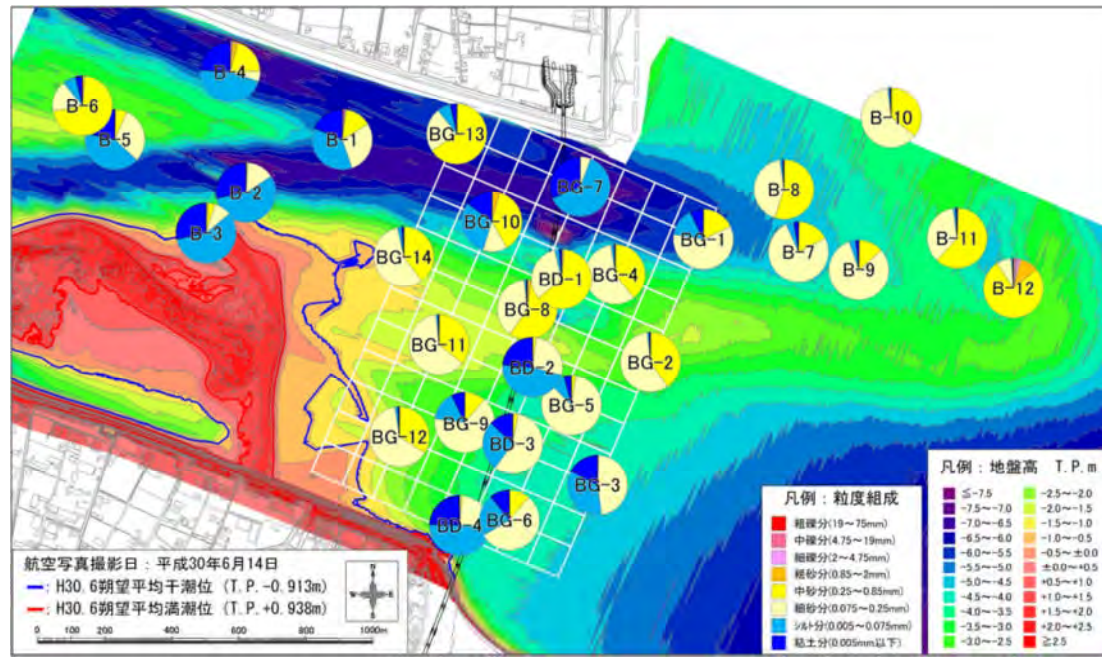


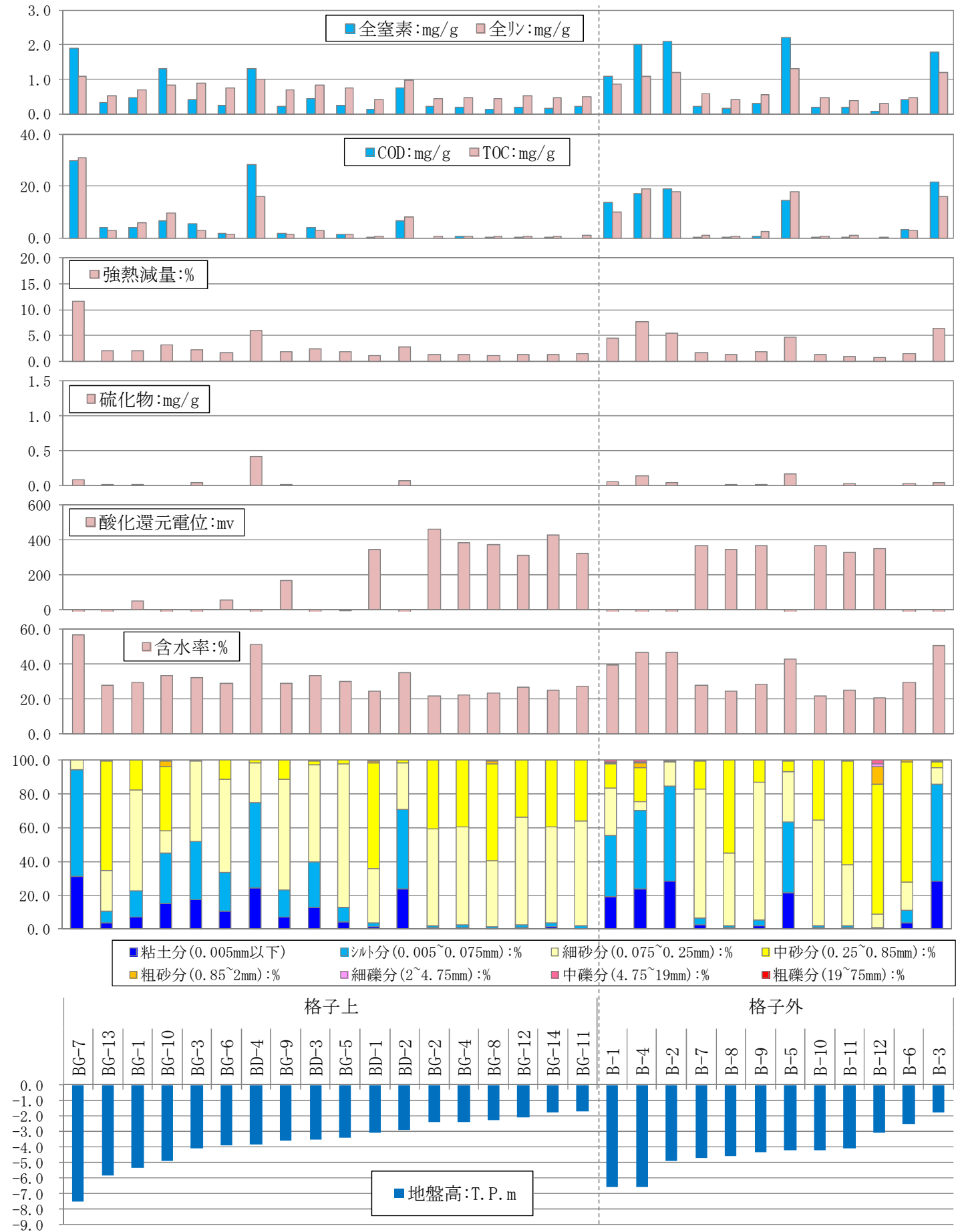
図 5.3-5 工事中調査 平成30年6月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-5 工事中調査 平成30年6月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0
粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.1	3.8	0.1	0.1	0.3	0.1
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	17.6	40.3	0.5	39.5	2.4	11.2	0.2	57.6	11.2	37.6	35.7	33.9	65.3	39.7
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	59.8	57.9	47.4	58.2	85.0	55.3	5.6	38.7	65.7	13.1	62.5	63.6	23.6	56.8
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	15.2	1.1	34.8	1.6	8.6	22.8	62.8	1.1	15.8	30.2	1.2	1.7	7.3	2.2
粘土分 (0.005mm以下)	%	7.2	0.6	17.3	0.7	4.0	10.7	31.4	0.5	7.2	14.9	0.5	0.7	3.5	1.2
中央粒径 (D50)	mm	0.1464	0.2264	0.0721	0.2243	0.1343	0.0977	0.0125	0.2797	0.1187	0.1100	0.2154	0.2083	0.2939	0.2254
強熱減量	%	2.1	1.3	2.2	1.4	1.8	1.6	11.6	1.2	1.8	3.1	1.5	1.4	2.0	1.4
硫化物	mg/g	0.02	<0.01	0.05	<0.01	<0.01	<0.01	0.08	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.02	<0.01
含水率	%	29.5	22.1	32.5	22.7	30.1	28.9	57.1	23.6	29.2	33.5	27.0	27.9	25.4	25.4
COD	mg/g	4.2	<0.1	5.4	0.8	1.6	1.8	29.8	0.1	1.9	6.8	<0.1	0.4	4	0.2
酸化還元電位	mv	52	463	-133	383	-4	59	-127	373	167	-177	326	310	-195	430
全窒素	mg/g	0.47	0.21	0.42	0.18	0.25	0.25	1.9	0.12	0.23	1.30	0.21	0.19	0.34	0.16
TOC	mg/g	6.1	0.78	2.8	0.6	1.3	1.3	31	0.52	1.3	9.6	0.9	0.82	2.8	0.83
全リン	mg/g	0.7	0.45	0.9	0.48	0.76	0.75	1.10	0.44	0.69	0.83	0.49	0.52	0.52	0.47
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	0.36	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	1.3	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4
細礫分 (2~4.75mm)	%	0.5	0.0	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.6
粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.3	0.5	0.8	2.8	0.4	1.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.6	10.2
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	14.4	0.6	3.7	20.2	6.2	70.7	17.0	54.9	13.3	35.5	61.1	76.7
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	28.2	14.6	9.2	5.4	30.3	17.1	76.0	42.8	81.4	62.6	36.0	8.0
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	36.4	56.1	57.8	46.2	41.4	7.2	4.3	1.5	3.5	1.2	1.5	0.8
粘土分 (0.005mm以下)	%	18.9	28.2	28.2	23.9	21.7	3.7	2.4	0.7	1.7	0.7	0.7	0.3
中央粒径 (D50)	mm	0.0497	0.0174	0.0144	0.0209	0.0319	0.3200	0.1694	0.2618	0.1698	0.2146	0.2793	0.4582
強熱減量	%	4.4	5.5	6.3	7.7	4.6	1.5	1.6	1.3	1.8	1.4	1	0.7
硫化物	mg/g	0.06	0.05	0.04	0.14	0.17	0.03	<0.01	0.01	0.01	<0.01	0.03	<0.01
含水率	%	39.6	46.9	50.7	47.1	43.1	29.4	28.2	24.5	28.3	22.0	25.3	20.7
COD	mg/g	13.8	18.9	21.6	17.2	14.7	3.3	0.3	0.4	0.7	0.2	0.3	<0.1
酸化還元電位	mv	-218	-193	-111	-209	-205	-152	370	344	369	366	329	351
全窒素	mg/g	1.1	2.1	1.80	2	2.2	0.41	0.2	0.16	0.29	0.18	0.19	0.064
TOC	mg/g	10	18	16.0	19	18	2.9	1	0.9	2.5	0.88	1.1	0.35
全リン	mg/g	0.86	1.2	1.2	1.10	1.30	0.47	0.59	0.4	0.55	0.48	0.39	0.29

項目	単位	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
粗礫分 (19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分 (4.75~19mm)	%	0.2	0.0	0.0	0.0
細礫分 (2~4.75mm)	%	0.4	0.0	0.1	0.0
粗砂分 (0.85~2mm)	%	0.9	0.1	0.2	0.0
中砂分 (0.25~0.85mm)	%	62.5	1.8	2.5	1.5
細砂分 (0.075~0.25mm)	%	32.4	27.2	57.3	23.8
シルト分 (0.005~0.075mm)	%	2.4	47.3	27.0	50.1
粘土分 (0.005mm以下)	%	1.2	23.6	12.9	24.6
中央粒径 (D50)	mm	0.2903	0.0321	0.0888	0.0303
強熱減量	%	1.2	2.8	2.5	5.9
硫化物	mg/g	<0.01	0.07	<0.01	0.42
含水率	%	24.4	35.3	33.6	51.5
COD	mg/g	0.4	6.7	4.1	28.2
酸化還元電位	mv	348	-166	-119	-95
全窒素	mg/g	0.13	0.8	0.43	1.30
TOC	mg/g	0.84	8.2	3.1	16.0
全リン	mg/g	0.41	0.97	0.84	1.00



平成30年10月 潮下帯定量調査 底質調査結果

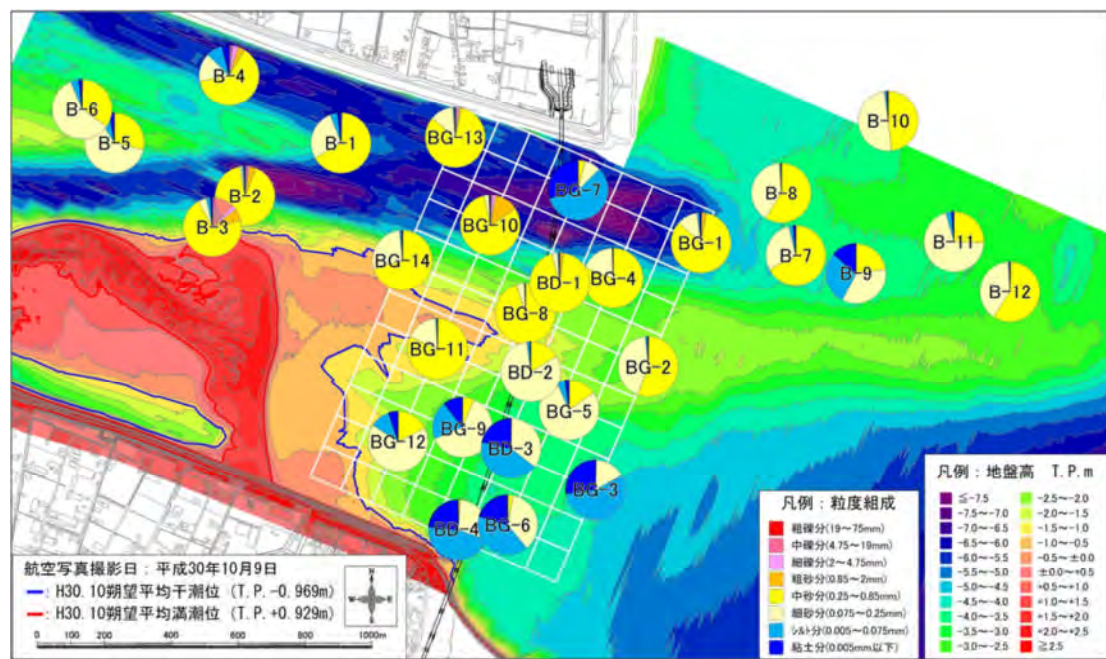


図 5.3-6 工事中調査 平成30年10月 潮下帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-6 工事中調査 平成30年10月 潮下帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	1.3	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.9	0.0
粗砂分(0.85~2mm)	%	2.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	13.1	0.2	0.2	1.2	0.3
中砂分(0.25~0.85mm)	%	83.6	55.7	0.4	80.8	15.2	2.9	3.6	95.0	6.1	80.7	81.4	17.4	82.6	70.2
細砂分(0.075~0.25mm)	%	11.3	42.5	16.6	18.6	78.1	36.0	8.9	4.2	62.6	2.5	17.3	66.5	12.7	27.9
シルト分(0.005~0.075mm)	%	1.4	1.1	55.9	0.4	4.6	40.8	57.9	0.4	20.6	0.5	0.8	10.8	0.9	1.1
粘土分(0.005mm以下)	%	0.8	0.5	27.1	0.2	2.1	20.3	29.6	0.2	10.5	0.3	0.3	5.1	0.4	0.5
中央粒径(D50)	mm	0.3986	0.2655	0.0189	0.3266	0.1636	0.0558	0.0123	0.3717	0.1105	0.5818	0.3319	0.1401	0.3522	0.2984
強熱減量	%	1.0	1.3	4.5	1.1	1.7	2.5	6.0	1.0	1.7	0.8	1.1	1.7	1.1	1.3
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	0.11	<0.01	<0.01	0.01	0.1	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	21.7	27.6	44.3	24.6	27.8	31.9	52.4	26.4	27.1	23.4	25.9	25.9	24.4	23.1
COD	mg/g	0.2	0.4	11.6	0.2	0.7	5.2	21	0.1	1.1	0.1	0.2	0.9	0.3	0.2
酸化還元電位	mv	342	374	-77	346	342	-23	-73	362	339	368	359	334	349	350
全窒素	mg/g	0.10	0.17	1.40	0.11	0.22	0.48	1.3	0.1	0.25	0.05	0.12	0.26	0.11	0.14
TOC	mg/g	0.51	0.81	16	0.5	1.1	4.8	15	0.47	1.3	0.31	0.6	1.4	0.58	0.62
全リン	mg/g	0.2	0.27	0.71	0.23	0.38	0.52	0.54	0.21	0.45	0.15	0.23	0.40	0.21	0.23
AVS	mg/g	-	-	-	-	-	-	0.09	-	-	-	-	-	-	-

項目	単位	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	1.2	11.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.2	1.0	2.3	2.9	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.5	3.8	6.6	3.6	0.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5
中砂分(0.25~0.85mm)	%	66.0	91.0	67.1	63.5	28.6	34.5	67.3	58.8	22.4	48.3	25.5	58.6
細砂分(0.075~0.25mm)	%	27.4	1.3	4.3	15.4	62.5	59.0	28.8	40.0	35.2	49.6	70.1	39.8
シルト分(0.005~0.075mm)	%	4.0	1.2	2.2	8.7	6.2	4.4	2.4	0.8	28.9	1.4	3.1	0.7
粘土分(0.005mm以下)	%	1.9	0.5	1.1	3.9	2.7	1.8	1.4	0.3	13.5	0.7	1.3	0.3
中央粒径(D50)	mm	0.2937	0.5125	0.5468	0.3285	0.1994	0.2117	0.2928	0.2722	0.1280	0.2458	0.1869	0.2743
強熱減量	%	2.1	1.0	1.1	1.4	1.5	1.4	1.3	1.4	5.9	1.4	1.6	1.4
硫化物	mg/g	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.03	0.01	<0.01	0.1	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	26.6	20.2	23.2	24.9	29.6	23.7	25.8	26.0	44.4	27.8	27.9	27.1
COD	mg/g	4.2	0.4	1.3	1.2	1.2	0.9	0.4	0.2	24.1	0.2	0.3	0.4
酸化還元電位	mv	326	357	335	367	364	362	391	346	-106	352	338	347
全窒素	mg/g	0.24	0.1	0.19	0.15	0.31	0.21	0.1	0.15	1.4	0.16	0.19	0.14
TOC	mg/g	2.1	0.85	1.3	0.91	2.7	1.2	1	0.7	21.0	0.79	1.0	0.74
全リン	mg/g	0.24	0.17	0.18	0.20	0.28	0.26	0.24	0.26	0.53	0.26	0.32	0.25

項目	単位	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	0.2	0.0	0.0	0.0
粗砂分(0.85~2mm)	%	1.9	0.0	0.0	0.0
中砂分(0.25~0.85mm)	%	93.6	16.3	0.4	1.1
細砂分(0.075~0.25mm)	%	3.2	81.5	35.1	29.1
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.7	1.7	43.0	46.4
粘土分(0.005mm以下)	%	0.4	0.5	21.5	23.4
中央粒径(D50)	mm	0.4799	0.1784	0.0414	0.0349
強熱減量	%	0.8	1.4	3.5	11.9
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	0.18	0.04
含水率	%	23.7	27.0	38.5	57.6
COD	mg/g	<0.1	0.4	7.6	53.1
酸化還元電位	mv	350	347	160	-73
全窒素	mg/g	0.07	0.2	0.85	2.60
TOC	mg/g	0.31	0.94	6.8	45.0
全リン	mg/g	0.18	0.30	0.52	0.75

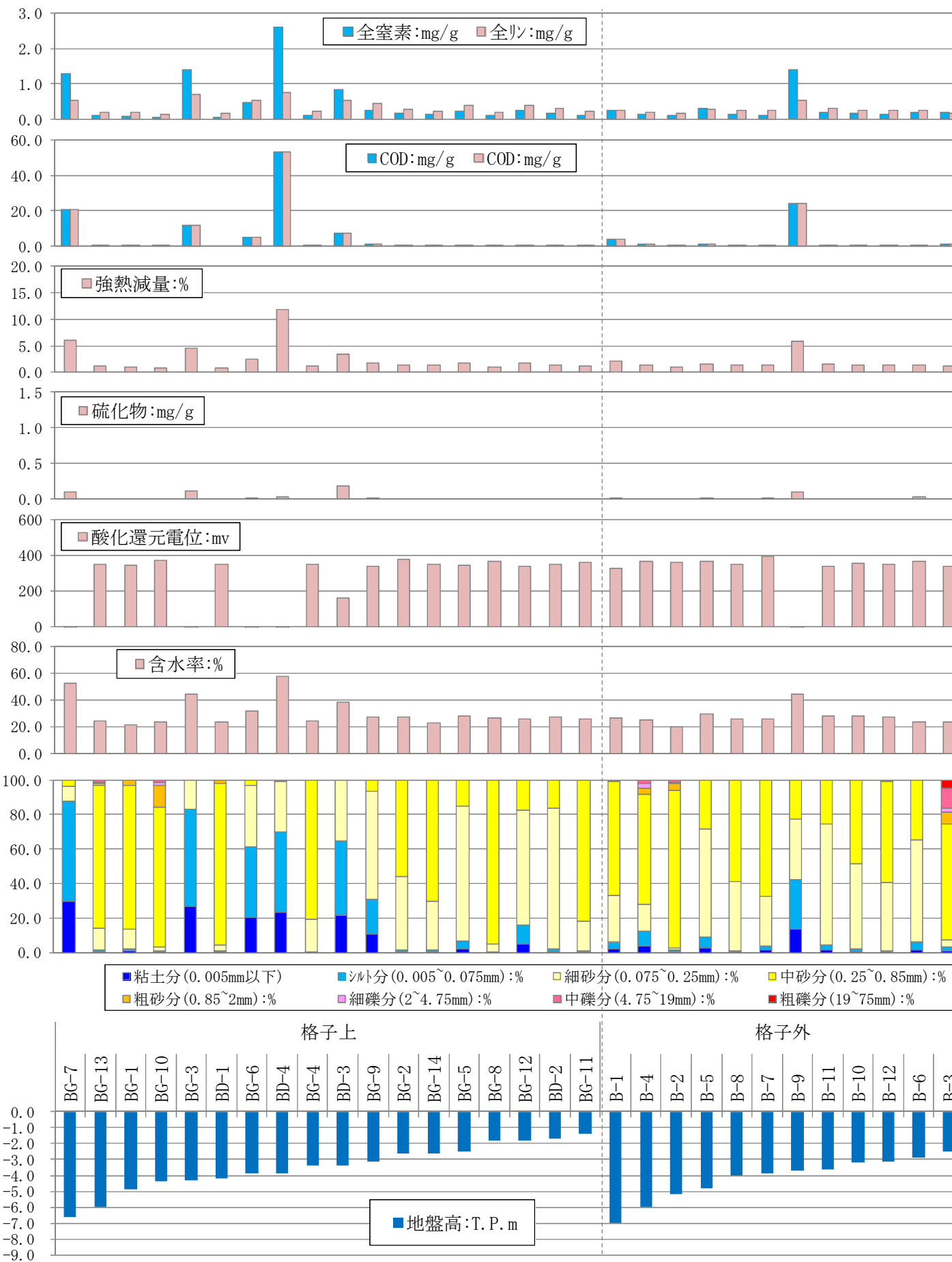


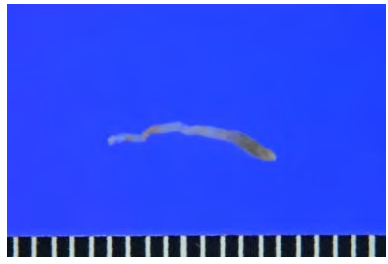

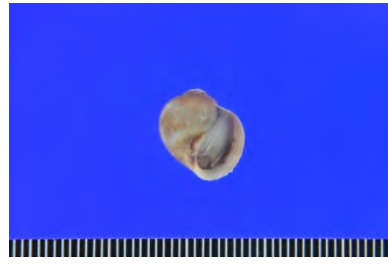


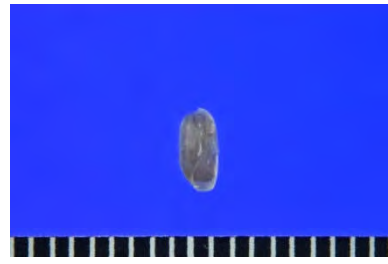







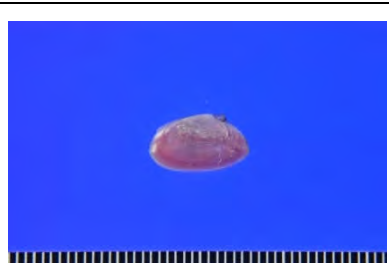
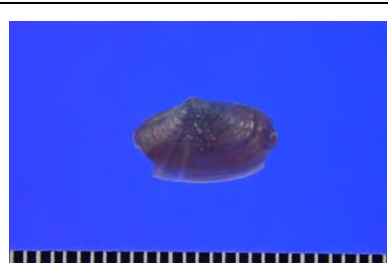


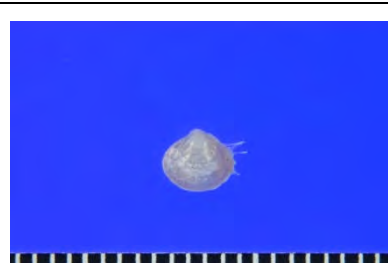

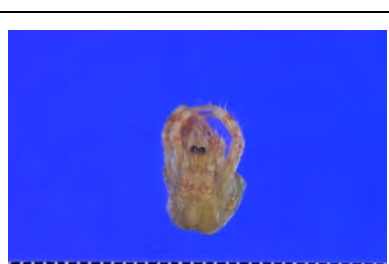





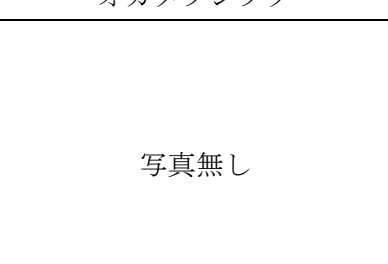



表 5.3-7(6) 潮下帯定量調査 確認種一覧

■ は重要種を示す。

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリ					先行事例 確認有無	予備調査		事前調査				工事中調査				格子上 のみの種
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物		H25.6	H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.6	H30.10	
351	棘皮動物	ナマコ	無足	イカリナマコ	イカリナマコ科	Synaptidae						○	○	◎	◎	●	◎	●	◎				
352				カルマナマコ	カルマナマコ科	Chiridotidae													○				
353				-	ナマコ綱	Holothuroidea						○									格子上		
354		ウニ	クノマクラ	ヨウミヤクサシハシ	ハスノハシハシ	Scaphechinus mirabilis						○	○	◎	◎	●							
355			ブソク	ヒラブソク	ヒラブソク	Echinocardium cordatum			危険			○											
356			-	-	ウニ綱	Echinoidea							●								格子上		
357	半索動物	キボシムシ			キボシムシ綱	Enteropneusta						○		◎	◎	●			●				
358	脊索動物	ナメジウオ	ナメジウオ	ナメジウオ	ヒカシナメジウオ	Branchiostoma japonicum		NT	危険	VU			●	●	○	●	◎	○	◎				
359		ホヤ	マホヤ	マホヤ	マホヤ属	Hartmeveria sp.								●		◎	○						
360				モルクラ	モルクラ科	Molgulidae					○				○								
361	脊椎動物	硬骨魚	ススキ	ハセ	アハセ	Amblychaeturichthys hexanema				NT										●			
362					イトヒキハセ	Cryptocentrus filifer															格子上		
363					ハセ科	Gobiidae													◎	●	●		
364			カレイ	ヒラメ	ヒラメ科	Paralichthyidae								○									
365				ササシノシタ	ササシノシタ	Heteromycteris japonica														●			
54目157科365種							17	2	25	16	9	221	92	70	134	106	124	128	196	146	164	38	31

注) 1. 「●」は格子上での出現、「○」は格子上での出現、「◎」は格子上・外の両方で出現をそれぞれ示している。
 2. 「先行事例」は、阿波しらすぎ大橋建設事業において平成15～23年度に実施された底生生物調査で確認された種を示している。
 3. 種名は国土交通省の「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(平成29年度生物リスト)」に準拠した。
 4. 学名「Myodocopa」に対する和名は、日本分類学会連合HPに従い、「ウミホタル上目」とした。
 5. 「ムシトキキソク科」は干潟RDBにおいて「ムシトキキソク類」として選定されているため、選定対象とした。
 6. 「ヒカシナメジウオ」は、WWFでは「ナメジウオ」として選定されている。
 7. 重要種選定基準を以下に示す。
 ■環境省：環境省レッドリスト(第4次レッドリスト二訂版)、環境省報道発表資料, 2018. 5. 22
 絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)：絶滅の危機に瀕している種
 絶滅危惧Ⅱ類(VU)：絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危惧(NT)：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
 ■徳島県：徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-, 徳島県, 2001.
 (その他無脊椎動物：平成25年改訂, 汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂)
 準絶滅危惧(NT)：存続基盤が脆弱な種
 留意(DD)：評価するだけの情報が不足している種
 ■干潟RDB：干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック, 東海大学出版会, 2012. 7. 20
 絶滅危惧ⅠB類(EN)：近い将来における絶滅の危険性が高い
 絶滅危惧Ⅱ類(VU)：絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危惧(NT)：存続基盤が脆弱
 情報不足(DD)：評価するだけの情報が不足している種
 ■WWF：WWF Japan Science Report-特集：日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状-, WWF, 1996. 12
 絶滅寸前：人為の影響の如何に関わらず、個体数が異常に減少し、放置すればやがて絶滅すると推定される種
 危険：絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの
 希少：特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種
 状況不明(現状不明)：最近の生息の状況が乏しい種
 ■海洋生物：環境省海洋生物レッドリスト, 環境省報道発表資料2017. 3. 17
 絶滅危惧Ⅱ類(VU)：絶滅の危険が増大している種
 準絶滅危惧(NT)：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
 情報不足(DD)：評価するだけの情報が不足している種

表 5.3-8 潮下帯定量調査 重要種一覧

ムシモドキギンチャク科	ウミゴマツボ	アダムスタマガイ	ツガイ	マクラガイ	カミスジカイコガイダマシ
					
キヌタレガイ	ヤマホトトギスガイ	ヒナノズキン	フジノハナガイ	キュウシュウナミノコ	オオモノノハナ
					
モモノハナガイ	サクラガイ	オチバガイ	ムラサキガイ	チゴマテガイ	アリソガイ
					
オキナガイ	テナガツノヤドカリ	ヒメムツアシガニ	トリウミアカイソモドキ	ヨコナガモドキ	ヒメヒライソモドキ
					
写真無し	シャミセンガイ属	オカメブンブク	ヒガシナメクジウオ	アカハゼ	
					
ウモレマメガニ		写真無し			余白
					

【重要種保護のため非公開】

表 5.3-9(1) 工事中調査 平成 28 年 6 月 潮下帯定量調査 地点別確認種一覧

Table with columns for species number, phylum, class, order, family, genus, species name, and 25 survey points (BG-1 to B-12). It includes a detailed grid of occurrence data and counts across various marine taxa such as Nemertinea, Gastropoda, and Mollusca.

【 】は重要種保護のため非公開

表 5.3-10(1) 工事中調査 平成 28 年 6 月 潮下帯定量調査概要表 (格子上、優占種及び重要種)

項目 \ 調査地点		格子上																												
		BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14															
種類数	軟体動物門		2	8	3	6	3	1	3	1	2	3		12	2															
	環形動物門	6	4	11	7	10	9	15	2	4	3	1		10	2															
	節足動物門	12	4	12	3	12	7	6	3	5	8	2	3	9	3															
	その他	1	1	2	1	3	1	3	2	2	1			3																
	合計	19	11	33	14	31	20	25	10	12	14	6	3	34	7															
個体数	個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門		2	26	12	27	25	1	12	12	2	41		25	8														
		環形動物門	10	5	31	13	22	27	92	4	16	5	4		41	3														
		節足動物門	33	18	24	7	24	17	73	21	16	21	17	29	33	11														
		その他	9	2	3	6	5	12	4	2	5	8			6															
		合計	52	27	84	38	78	81	170	39	49	36	62	29	105	22														
	個体数 組成比 (%)	軟体動物門		7.4	31.0	31.6	34.6	30.9	0.6	30.8	24.5	5.6	66.1		23.8	36.4														
		環形動物門	19.2	18.5	36.9	34.2	28.2	33.3	54.1	10.3	32.7	13.9	6.5		39.0	13.6														
		節足動物門	63.5	66.7	28.6	18.4	30.8	21.0	42.9	53.8	32.7	58.3	27.4	100.0	31.4	50.0														
		その他	17.3	7.4	3.6	15.8	6.4	14.8	2.4	5.1	10.2	22.2			5.7															
	主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	ヒサシコエビ科	15 (28.8)	ヒサシコエビ科	15 (55.6)	ミゾガイ	16 (19)	シオサナミ科	8 (21.1)	ミゾガイ	17 (21.8)	ミゾガイ	19 (23.5)	オアソコエビ属	33 (19.4)	ヒサシコエビ科	18 (46.2)	ミゾガイ	12 (24.5)	紐形動物門	8 (22.2)	シオサナミ科	39 (62.9)	ヒサシコエビ科	26 (89.7)	ウミイコムシ科	14 (13.3)	ヒサシコエビ科	9 (40.9)	
		紐形動物門	9 (17.3)																											
	湿重量	湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門		0.28	1.12	0.13	1.27	0.37	0.13	0.19	1.44	0.10	0.40		0.82	0.13													
			環形動物門	0.22	0.04	0.79	0.42	0.27	0.22	1.27	0.29	0.08	0.06	0.08		0.98	0.25													
節足動物門			0.15	0.11	0.58	0.02	0.20	0.03	0.37	0.04	0.55	0.06	0.03	0.05	0.08	0.02														
その他			0.06	+	0.19	0.04	0.06	0.05	0.39	0.02	0.07	0.13			0.65															
合計			0.43	0.43	2.68	0.61	1.80	0.67	2.16	0.54	2.14	0.35	0.51	0.05	2.53	0.40														
湿重量 組成比 (%)		軟体動物門		65.1	41.8	21.3	70.6	55.2	6.0	35.2	67.3	28.6	78.4		32.4	32.5														
		環形動物門	51.2	9.3	29.5	68.9	15.0	32.8	58.8	53.7	3.7	17.1	15.7		38.7	62.5														
		節足動物門	34.9	25.6	21.6	3.3	11.1	4.5	17.1	7.4	25.7	17.1	5.9	100.0	3.2	5.0														
		その他	14.0	-	7.1	6.6	3.3	7.5	18.1	3.7	3.3	37.1			25.7															
主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)		Aglaophamus属	0.1 (23.3)	ミゾガイ	0.2 (46.5)	ミゾガイ	0.83 (31.0)	チロリ属	0.15 (24.6)	ミゾガイ	0.87 (48.3)	ミゾガイ	0.33 (49.3)	Heteromastus属	0.66 (30.6)	Sigalion属	0.26 (48.1)	ミゾガイ	1.44 (67.3)	紐形動物門	0.13 (37.1)	イソジミ	0.28 (54.9)	ヒサシコエビ科	0.04 (80.0)	イカリナコ科	0.53 (20.9)	コクチョウシロカネコガイ	0.22 (55.0)	
		紐形動物門	0.06 (14.0)	ハカガイ	0.08 (18.6)	サシハコガイ属	0.62 (23.1)	Thoracophelia属	0.15 (24.6)	チヨノハカガイ	0.19 (10.6)	イカリナコ科		イカリナコ科	0.39 (18.1)	ヒラコフシ	0.11 (20.4)	ヒラコフシ	0.52 (24.3)	ハカガイ	0.09 (25.7)	ハカガイ	0.1 (19.6)	ムカシミ属	0.01 (20.0)	ウミイコムシ科	0.43 (17.0)	ハカガイ	0.11 (27.5)	
重要種 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)		ウミイコムシ科	0.06 (14.0)	ツノメヒ	0.07 (16.3)	ヒラコフシ	0.54 (20.1)	Sigalion属	0.1 (16.4)	チロリ属	0.29 (13.4)	シオサナミ科	0.07 (13.0)																	
		ヒサシコエビ科	0.06 (14.0)																											
	Thoracophelia属	0.05 (11.6)																												

調査期日：平成28年6月20～21日

調査方法：スミス・マクニタイ型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

表 5.3-10(2) 工事中調査 平成 28 年 6 月 潮下帯定量調査概要表 (格子外、優占種及び重要種)

【 】は重要種保護のため非公開

項目 \ 調査地点		格子外												
		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	
種類数	軟体動物門	14	17	5	14	5	14	3	4	3	4	2	1	
	環形動物門	18	12	2	14	3	6	6	4	6	2	3	2	
	節足動物門	3	11	4	8	4	7	8	5	5	1	2	2	
	その他	4	5	1	4	1	1	2	2	2	2	2		
	合計	39	45	12	40	13	28	19	15	16	9	9	5	
個体数	個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	92	209	10	65	10	127	13	10	18	10	3	4
		環形動物門	99	44	4	39	8	92	21	13	10	7	9	2
		節足動物門	6	233	40	61	13	18	13	17	13	4	16	20
		その他	8	15	9	7	10	22	18	3	5	3	2	
		合計	205	501	63	172	41	259	65	43	46	24	30	26
	個体数 組成比 (%)	軟体動物門	44.9	41.7	15.9	37.8	24.4	49.0	20.0	23.3	39.1	41.7	10.0	15.4
		環形動物門	48.3	8.8	6.3	22.7	19.5	35.5	32.3	30.2	21.7	29.2	30.0	7.7
		節足動物門	2.9	46.5	63.5	35.5	31.7	6.9	20.0	39.5	28.3	16.7	53.3	76.9
		その他	3.9	3.0	14.3	4.1	24.4	8.5	27.7	7.0	10.9	12.5	6.7	
	主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	シスノコエビ	38 (18.5)	ホソコエビ属	マルソコエビ属	クビノカサメ	紐形動物門	アサリ	紐形動物門	ヒサシコエビ科	トウカクガイ科	Thoracophelia属	ヒサシコエビ科	ヒサシコエビ科
		Heteromastus属	アサリ	アサリ	紐形動物門	アサリ	ヒサシコエビ科	ケンサキビオ	ミゾガイ	Thoracophelia属	マルソコエビ属	ハカガイ	チロリ属	ハカガイ
		ワラシハラムシ属	56 (11.2)	67 (13.4)	9 (14.3)	18 (10.5)	10 (24.4)	79 (30.6)	10 (15.4)	6 (14)	8 (17.4)	5 (20.8)	4 (13.3)	4 (15.4)
							6 (14.6)		8 (12.3)	5 (11.6)	5 (10.9)	4 (16.7)	4 (13.3)	
湿重量	湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	3.74	13.85	2.69	6.46	4.65	5.47	3.15	2.09	0.92	1.76	0.03	14.73
		環形動物門	1.23	1.59	0.06	0.65	0.07	0.39	0.34	0.39	0.15	0.13	0.13	0.13
		節足動物門	0.04	1.16	0.07	0.25	0.04	0.03	0.03	0.03	0.06	0.01	0.01	0.04
		その他	0.35	0.57	0.09	6.90	0.17	0.25	0.22	0.16	0.11	0.07	0.10	
		合計	5.36	17.17	2.91	14.26	4.93	6.14	3.74	2.70	1.19	1.97	0.30	14.91
	湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	69.8	80.7	92.4	45.3	94.3	89.1	84.2	77.4	77.3	89.3	10.0	98.8
		環形動物門	22.9	9.3	2.1	4.6	1.4	6.4	9.1	14.4	12.6	6.6	43.3	0.9
		節足動物門	0.7	6.8	2.4	1.8	0.8	0.5	0.8	2.2	0.8	0.5	13.3	0.3
		その他	6.5	3.3	3.1	48.4	3.4	4.1	5.9	5.9	9.2	3.6	33.3	
	主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	アサリ	2.54 (47.4)	アサリ	ハマグリ属	 	ツメカガイ	アサリ	 	ミゾガイ	ハカガイ	Thoracophelia属	ハカガイ	
			10.42 (60.7)	ホトキスガイ	アサリ	ハマグリ属	アサリ	2.2 (44.6)	4.75 (77.4)	2.46 (65.8)	1.93 (71.5)	0.77 (64.7)	1.43 (72.6)	0.1 (33.3)
			2.39 (13.9)			アサリ	1.45 (29.4)	5.81 (40.7)	0.68 (18.2)	0.28 (10.4)	0.14 (11.8)	0.24 (12.2)	0.09 (30.0)	14.73 (98.8)
						アサリ	1.0 (20.3)						0.04 (13.3)	
重要種	重要種の 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	
		 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	
		 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	
		 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	 	

調査期日：平成28年6月20～21日

調査方法：スス・マキタ付型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種（ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上）を示す。

表 5.3-11(1) 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮下帯定量調査 地点別確認種一覧

【重要種保護のため非公開】

Table with columns for 番号 (Number), 門 (Phylum), 綱 (Class), 目 (Order), 科 (Family), 和名 (Japanese Name), 学名 (Latin Name), 地点数 (Number of Sites), and 25 numbered locations (BG-1 to B-12, plus 格子外/格子内). It lists various species such as Pennatulacea, Nemertinea, and Polynoidae across the locations.

【 】は重要種保護のため非公開

表 5.3-12(1) 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮下帯定量調査概要表 (格子上、浚渫箇所、優占種及び重要種)

項目	調査地点	格子上														浚渫箇所			
		BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
種類数	軟体動物門	4	2	6	1	5	3	1	1	2	-	2	3	4	3	-	3	7	5
	環形動物門	8	1	15	1	7	10	13	3	10	3	1	-	19	2	1	2	16	15
	節足動物門	7	4	7	3	2	5	-	2	6	4	3	2	7	1	2	6	4	5
	その他	3	3	4	1	-	1	2	-	1	1	1	-	3	1	1	1	-	3
	合計	22	10	32	6	14	19	16	6	19	8	7	5	33	7	4	12	27	28
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	7	2	14	1	45	8	2	15	18	-	15	11	18	4	4	4	46	89
	環形動物門	25	1	36	2	46	34	31	5	49	7	3	-	93	5	2	9	50	44
	節足動物門	25	16	23	6	2	14	-	3	12	10	4	9	10	9	5	9	9	6
	その他	4	3	6	1	-	4	3	-	1	1	1	-	6	1	1	1	-	3
	合計	61	22	79	10	93	60	36	23	80	18	23	20	127	19	8	23	105	142
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	11.5	9.1	17.7	10.0	48.4	13.3	5.6	65.2	22.5	-	65.2	55.0	14.2	21.1	-	17.4	43.8	62.7
	環形動物門	41.0	4.5	45.6	20.0	49.5	56.7	86.1	21.7	61.3	38.9	13.0	-	73.2	26.3	25.0	39.1	47.6	31.0
	節足動物門	41.0	72.7	29.1	60.0	2.2	23.3	-	13.0	15.0	55.6	17.4	45.0	7.9	47.4	62.5	39.1	8.6	4.2
	その他	6.6	13.6	7.6	10.0	-	6.7	8.3	-	1.3	5.6	4.3	-	4.7	5.3	12.5	4.3	-	2.1
個体数 主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	コブシガニ科	15 (24.6)	8 (36.4)	8 (10.1)	4 (40.0)	38 (40.9)	13 (21.7)	7 (19.4)	15 (65.2)	17 (21.3)	6 (33.3)	13 (56.5)	9 (45.0)	42 (33.1)	9 (47.4)	4 (50.0)	6 (26.1)	37 (35.2)	78 (54.9)
	シノブハネエラスビオ	7 (11.5)	4 (18.2)		2 (20.0)	30 (32.3)	7 (11.7)	6 (16.7)	3 (13.0)	17 (21.3)	5 (27.8)	3 (13.0)	8 (40.0)		4 (21.1)	2 (12.5)	4 (17.4)		18 (12.7)
	ヒサシソコエビ科																		
	ハヤミ属																		
	チロリ属																		
	ヒラコフシ																		
	コブシガニ科																		
	シノブハネエラスビオ																		
	コブシガニ科																		
	シノブハネエラスビオ																		
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	0.77	+	0.61	0.02	9.58	1.59	0.01	0.31	2.44	-	0.36	0.21	0.11	0.08	-	0.04	8.54	11.56
	環形動物門	0.37	0.01	0.66	0.04	1.72	0.56	0.34	0.08	1.67	0.01	0.07	-	1.23	0.35	0.02	0.05	1.18	1.18
	節足動物門	0.16	0.05	0.37	0.85	0.03	0.73	-	+	0.12	0.03	+	0.01	0.07	0.02	0.01	0.14	0.05	0.55
	その他	0.28	0.05	4.33	+	-	0.04	0.77	-	0.12	0.01	-	-	0.05	0.02	0.01	0.08	-0.00	0.22
	合計	1.58	0.11	5.97	0.91	11.33	2.92	1.12	0.39	4.24	0.16	0.44	0.22	1.46	0.47	0.04	0.31	9.77	13.51
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	48.7	-	10.2	2.2	84.6	54.5	0.9	79.5	57.5	-	81.8	95.5	7.5	17.0	-	12.9	87.4	85.6
	環形動物門	23.4	9.1	11.1	4.4	15.2	19.2	30.4	20.5	6.3	15.9	-	84.2	74.5	50.0	16.1	12.1	8.7	
	節足動物門	10.1	45.5	6.2	93.4	0.3	25.0	-	-	2.8	18.8	-	4.5	4.8	4.3	25.0	45.2	0.5	4.1
	その他	17.7	45.5	72.5	-	-	1.4	68.8	-	0.2	75.0	2.3	-	3.4	4.3	25.0	25.8	-0.0	1.6
重要種 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)	チヨノハナガイ	0.68 (43.0)	0.04 (36.4)	4.27 (71.5)	0.84 (92.3)	7.27 (64.2)	0.91 (31.2)	0.76 (67.9)	0.31 (79.5)	2.39 (56.4)	0.12 (75.0)	0.34 (77.3)	0.15 (68.2)	0.57 (39.0)	0.25 (53.2)	0.02 (50.0)	0.08 (25.8)	6.22 (63.7)	11.45 (84.8)
	キボシシムシ綱	0.24 (15.2)	0.03 (27.3)			1.26 (11.1)	0.63 (21.6)	0.12 (10.7)	0.08 (20.5)	1.08 (25.5)	0.02 (12.5)	0.07 (15.9)	0.04 (18.2)	0.22 (15.1)	0.1 (21.3)	0.01 (25.0)	0.05 (16.1)	1.79 (18.3)	
	シノブハネエラスビオ					1.26 (11.1)	0.57 (19.5)								0.07 (14.9)	0.01 (25.0)	0.04 (12.9)		

調査期日：平成28年11月13日
 調査方法：スミス・マグネティック型採泥器による3回採泥
 注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。
 2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

表 5.3-12(2) 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮下帯定量調査概要表 (格子外、優占種及び重要種)

項目 \ 調査地点	格子外													
	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12		
種類数	軟体動物門	7	5	2	7	6	11	3	2	1	3	1	-	
	環形動物門	17	11	1	20	11	11	12	3	5	3	2	1	
	節足動物門	6	3	1	3	-	3	7	6	6	-	1	1	
	その他	4	2	1	-	-	1	1	-	1	1	1	-	
	合計	34	21	5	30	17	26	23	11	13	7	5	2	
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	14	6	5	35	8	75	5	2	1	6	1	-	
	環形動物門	70	47	2	69	40	627	28	23	8	4	4	1	
	節足動物門	15	3	1	3	-	3	17	10	9	-	2	12	
	その他	5	1	2	-	-	3	1	-	2	1	2	-	
	合計	104	57	10	107	48	708	51	35	20	11	9	13	
	個体数 組成比 (%)	軟体動物門	13.5	10.5	50.0	32.7	16.7	10.6	9.8	5.7	5.0	54.5	11.1	-
		環形動物門	67.3	82.5	20.0	64.5	83.3	88.6	54.9	65.7	40.0	36.4	44.4	7.7
		節足動物門	14.4	5.3	10.0	2.8	-	0.4	33.3	28.6	45.0	-	22.2	92.3
		その他	4.8	1.8	20.0	-	-	0.4	2.0	-	10.0	9.1	22.2	-
	個体数 主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	Lysilla属	11 (10.6)	Pseudopolydora属	シオサナミ科	シズクガイ	Pseudopolydora属	Pseudopolydora属	シノブハネラスビオ	オウキコガイ	ヒシソコヒ科	トウカガイ科	紐形動物門	ヒシソコヒ科
			26 (45.6)	Heteromastus属	紐形動物門	ナリウロコムシ科	ヒトエテコガイ科	546 (77.1)	7 (13.7)	20 (57.1)	4 (20.0)	3 (27.3)	2 (22.2)	12 (92.3)
			9 (15.8)		イソシミ	Heteromastus属			Pareurystheus属	ヒシソコヒ科	マウスビオ		チロ属	
					チロ属				7 (13.7)	4 (11.4)	3 (15.0)		2 (18.2)	2 (22.2)
										紐形動物門	チロ属	Thoracopelia属		
										2 (10.0)	2 (18.2)	2 (22.2)		
										シロカネコガイ属		ヒシソコヒ科		
										2 (10.0)		2 (22.2)		
													1 (11.1)	
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	2.48	0.47	0.40	1.29	3.10	4.02	6.63	0.02	0.55	7.24	0.01	-	
	環形動物門	1.32	0.42	0.53	1.17	0.24	1.96	0.38	0.05	0.07	0.06	0.14	0.02	
	節足動物門	1.11	0.02	0.01	0.09	-	2.22	0.05	0.01	0.06	-	+	0.02	
	その他	2.64	0.03	0.01	-0.00	-0.00	0.09	0.02	-	0.01	0.03	0.01	-	
	合計	7.55	0.94	0.95	2.55	3.34	8.29	7.08	0.08	0.69	7.33	0.16	0.04	
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	32.8	50.0	42.1	50.6	92.8	48.5	93.6	25.0	79.7	98.8	6.3	-	
	環形動物門	17.5	44.7	55.8	45.9	7.2	23.6	5.4	62.5	10.1	0.8	87.5	50.0	
	節足動物門	14.7	2.1	1.1	3.5	-	26.8	0.7	12.5	8.7	-	-	50.0	
	その他	35.0	3.2	1.1	-0.0	-0.0	1.1	0.3	-	1.4	0.4	6.3	-	
重要種 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)	キボシムシ綱	2.51 (33.2)	マテガイ	チロ属	カノキセリガイ科	イヨスタレガイ	チルヒ		オウキコガイ	ミゾガイ		Thoracopelia属	チロ属	
	コイサキガイ	1.27 (16.8)	オウキコガイ	シオサナミ科	シズクガイ	2.74 (82.2)	2.19 (26.4)	6.27 (88.6)	0.03 (37.5)	0.55 (79.7)	7.13 (97.3)	0.12 (75.0)	0.02 (50.0)	
		0.13 (13.8)		ナリウロコムシ科	シズクガイ		ツメガイ		Thoracopelia属			チロ属	ヒシソコヒ科	
		0.24 (25.3)		イソシミ	ナリウロコムシ科		Pseudopolydora属		0.02 (25.0)			0.02 (12.5)	0.02 (50.0)	
		0.16 (16.8)		Heteromastus属	Heteromastus属		アサリ		チロ属					
		0.11 (11.7)					1.15 (13.9)		0.01 (12.5)					

調査期日：平成28年11月13日
 調査方法：スミス・マクニタ付型採泥器による3回採泥
 注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。
 2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

【 】は重要種保護のため非公開

【重要種保護のため非公開】

表 5.3-13(3) 工事中調査 平成 29 年 6 月 潮下帯定量調査 地点別確認種一覧

Table with columns for species (種), location (地点), and quantitative data (個体数, 湿重, 重量) across various grid locations (格子). Includes sub-sections for 腕足動物 (Bryozoa), 苔虫動物 (Bryozoa), 棘皮動物 (Echinodermata), and 脊索動物 (Chordata).

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.15 ml)
2. 「湿」は湿重の略 (単位: g/0.15 ml)
3. 重量の「+」は0.01g/0.15 ml未満を示す。
4. 個体数の「*」は群性種を示す。
調査期日: 平成29年6月9日~11日
調査方法: ミス・マッシュタイプ採泥器による3回採泥

表 5.3-14(1) 工事中調査 平成 29 年 6 月 潮下帯定量調査概要表 (格子上、浚渫箇所、優占種及び重要種)

【 は重要種保護のため非公開】

項目	調査地点	格子上														浚渫箇所			
		BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
種類数	軟体動物門	10	6	8	3	12	7	14	1	3	5	2	3	16	1	1	-	5	4
	環形動物門	13	5	17	3	10	11	24	4	7	12	2	1	36	2	4	2	7	9
	節足動物門	13	3	5	3	8	9	4	5	6	7	3	8	8	3	5	7	10	8
	その他	5	1	3	1	4	2	7	1	1	2	-	1	8	2	2	1	2	2
	合計	41	15	33	10	34	29	49	11	17	26	7	13	68	8	12	10	24	23
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	28	7	22	3	35	13	39	2	7	36	2	3	67	1	2	-	13	7
	環形動物門	100	16	78	5	24	37	243	6	20	37	3	1	152	5	9	10	15	22
	節足動物門	28	7	7	16	18	10	14	12	12	24	17	27	34	9	13	9	24	31
	その他	30	8	5	1	15	9	22	5	4	10	-	1	30	7	12	7	6	5
	合計	186	38	112	25	92	69	318	25	43	107	22	32	283	22	36	26	58	65
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	15.1	18.4	19.6	12.0	38.0	18.8	12.3	8.0	16.3	33.6	9.1	9.4	23.7	4.5	5.6	-	22.4	10.8
	環形動物門	53.8	42.1	69.6	20.0	26.1	53.6	76.4	24.0	46.5	34.6	13.6	3.1	53.7	22.7	25.0	38.5	25.9	33.8
	節足動物門	15.1	18.4	6.3	64.0	19.6	14.5	4.4	48.0	27.9	22.4	77.3	84.4	12.0	40.9	36.1	34.6	41.4	47.7
	その他	16.1	21.1	4.5	4.0	16.3	13.0	6.9	20.0	9.3	9.3	-	3.1	10.6	31.8	33.3	26.9	10.3	7.7
	主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	Thoracophelia 属 55 (29.6) 紐形動物門 24 (12.9)	ミゾガイ 8 (21.1) Thoracophelia 属 8 (21.1) ヒシソコエビ科 5 (13.2) チロリ属 4 (10.5)	キョウスチロリ属 25 (22.3)	チンバクソコエビ属 8 (32.0) ヒシソコエビ科 7 (28.0)	ミゾガイ 14 (15.2) Aphelochaeta 属 14 (15.2) 紐形動物門 11 (12.0)	Aphelochaeta 属 16 (23.2)	カタマカリキボシシイメ 86 (27.0)	紐形動物門 5 (20.0) ヒシソコエビ科 4 (16.0) チロリ属 3 (12.0) ハバト'ロクダ'ムシ属 3 (12.0) ワカバ属 3 (12.0)	コクチョウシロガ'ネコ'ガイ 11 (25.6)	アザリ 28 (26.2)	ヒシソコエビ科 13 (59.1)	ハバト'ロクダ'ムシ属 11 (34.4) ヒシソコエビ科 8 (25.0)	該当種なし	ヒシソコエビ科 6 (27.3) 紐形動物門 5 (22.7) チロリ属 4 (18.2)	紐形動物門 6 (16.7) ヒシソコエビ科 6 (16.7) ハス/ハシバン 6 (16.7) チロリ属 5 (13.9)	コクチョウシロガ'ネコ'ガイ 8 (30.8) 紐形動物門 7 (26.9)	ミゾガイ 8 (13.8)	ナギ'サケマ科 11 (16.9) チロリ属 8 (12.3)
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	0.34	0.57	1.71	0.07	1.82	0.66	0.85	0.02	0.21	5.87	0.41	0.06	0.79	-	0.01	-	0.66	0.45
	環形動物門	1.76	0.76	0.79	0.10	0.15	0.31	1.90	0.20	0.45	0.80	0.42	0.02	1.39	0.13	0.33	0.10	0.12	0.29
	節足動物門	0.76	0.02	0.28	0.04	0.28	0.37	0.02	0.05	1.38	0.22	0.04	2.66	0.07	0.09	0.03	0.95	1.01	0.51
	その他	0.49	0.05	0.15	0.34	0.22	0.34	1.11	0.08	0.01	0.52	0.00	0.03	0.96	0.15	0.71	0.02	0.06	0.05
	合計	3.35	1.40	2.93	0.55	2.47	1.68	3.88	0.35	2.05	7.41	0.87	2.77	3.21	0.37	1.08	1.07	1.85	1.30
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	10.1	40.7	58.4	12.7	73.7	39.3	21.9	5.7	10.2	79.2	47.1	2.2	24.6	-	0.9	-	35.7	34.6
	環形動物門	52.5	54.3	27.0	18.2	6.1	18.5	49.0	57.1	22.0	10.8	48.3	0.7	43.3	35.1	30.6	9.3	6.5	22.3
	節足動物門	22.7	1.4	9.6	7.3	11.3	22.0	0.5	14.3	67.3	3.0	4.6	96.0	2.2	24.3	2.8	88.8	54.6	39.2
	その他	14.6	3.6	5.1	61.8	8.9	20.2	28.6	22.9	0.5	7.0	0.0	1.1	29.9	40.5	65.7	1.9	3.2	3.8
	主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	Thoracophelia 属 0.97 (29.0) ヒラコフシ 0.54 (16.1)	ミゾガイ 0.51 (36.4) Thoracophelia 属 0.38 (27.1) コクチョウシロガ'ネコ'ガイ 0.21 (15.0) チロリ属 0.15 (10.7)	ミゾガイ 1.50 (51.2)	イカリナコ科 0.34 (61.8) オオクイロヒタ'クチネ 0.07 (12.7) チロリ属 0.06 (10.9)	ミゾガイ 1.43 (57.9) ヒラコフシ 0.25 (10.1) 0.33 (19.6) 紐形動物門 0.21 (12.5) チロリ属 0.18 (10.7)	ミゾガイ 0.47 (28.0) ヒラコフシ 0.33 (19.6) 紐形動物門 0.21 (12.5) チロリ属 0.18 (10.7)	イカリナコ科 0.74 (19.1) Lysilla 属 0.51 (13.1) カタマカリキボシシイメ 0.42 (10.8)	紐形動物門 0.08 (22.9) チロリ 0.07 (20.0) チロリ属 0.07 (20.0) Sigalion 属 0.06 (17.1)	ヒラコフシ 0.93 (45.4) 0.30 (14.6) コクチョウシロガ'ネコ'ガイ 0.21 (10.2)	アザリ 4.96 (66.9) 0.84 (11.3) 0.10 (11.5)	ツメカ'イ 0.36 (41.4) Sigalion 属 0.32 (36.8) コクチョウシロガ'ネコ'ガイ 0.10 (11.5)	Ashtoret 属 2.58 (93.1)	イカリナコ科 0.56 (17.4)	チロリ属 0.13 (35.1) ハス/ハシバン 0.09 (24.3) 紐形動物門 0.06 (16.2) 0.06 (16.2)	ハス/ハシバン 0.62 (57.4) チロリ属 0.15 (13.9) Thoracophelia 属 0.15 (13.9)	ヒラコフシ 0.92 (86.0) ミゾガイ 0.57 (30.8)	ヒラコフシ 0.70 (37.8) ミゾガイ 0.41 (31.5) チロリ属 0.18 (13.8)	
重要種	重要種の 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)																		

調査期日：平成29年6月9日～11日

調査方法：スミス・マクニク付型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

表 5.3-14(2) 工事中調査 平成 29 年 6 月 潮下帯定量調査概要表 (格子外、優占種及び重要種)

項目	調査地点	格子外												
		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	
種類数	軟体動物門	10	22	2	19	12	18	8	1	4	3	2	2	
	環形動物門	20	21	4	25	18	6	10	8	12	8	2	1	
	節足動物門	7	8	3	5	6	5	7	4	8	4	3	1	
	その他	4	8	1	10	4	4	4	4	3	2	1	-	
	合計	41	59	10	59	40	33	29	17	27	17	8	4	
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	179	183	12	111	132	1,426	13	1	9	5	2	2	
	環形動物門	78	204	92	199	151	32	22	145	114	18	6	2	
	節足動物門	226	113	7	13	103	13	10	20	33	26	4	20	
	その他	18	42	5	40	89	14	8	13	16	6	3	-	
	合計	501	542	116	363	475	1,485	53	179	172	55	15	24	
	個体数 組成比 (%)	軟体動物門	35.7	33.8	10.3	30.6	27.8	96.0	24.5	0.6	5.2	9.1	13.3	8.3
		環形動物門	15.6	37.6	79.3	54.8	31.8	2.2	41.5	81.0	66.3	32.7	40.0	8.3
		節足動物門	45.1	20.8	6.0	3.6	21.7	0.9	18.9	11.2	19.2	47.3	26.7	83.3
		その他	3.6	7.7	4.3	11.0	18.7	0.9	15.1	7.3	9.3	10.9	20.0	-
		合計												
	個体数 組成比 (%)	ホトケシガイ	160 (31.9)	96 (17.7)	69 (59.5)	110 (30.3)	83 (17.5)	790 (53.2)						
		テナガウルカ	148 (29.5)	64 (11.8)			70 (14.7)	573 (38.6)						
		ウレカ属		64 (11.8)										
カマカマノシイ														
ケンサキビオ														
イカリナマコ科														
アサリ														
Paradialychone 属														
Thoracophelia 属														
マルソコエビ属														
チロリ属														
ヒサソコエビ科														
主要出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)														
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	14.83	8.19	0.40	5.90	7.73	109.21	0.33	0.04	3.39	1.39	1.42	0.06	
	環形動物門	1.00	1.71	1.01	0.91	2.54	0.17	0.62	1.75	1.73	0.54	0.20	0.04	
	節足動物門	0.44	0.20	0.25	0.01	0.21	-	0.36	0.12	0.96	0.30	2.66	0.05	
	その他	0.81	2.16	0.06	13.34	11.76	33.80	0.08	0.77	1.58	0.78	0.02	-	
	合計	17.08	12.26	1.72	20.16	22.24	143.18	1.39	2.68	7.66	3.01	4.30	0.15	
	湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	86.8	66.8	23.3	29.3	34.8	76.3	23.7	1.5	44.3	46.2	33.0	40.0
		環形動物門	5.9	13.9	58.7	4.5	11.4	0.1	44.6	65.3	22.6	17.9	4.7	26.7
		節足動物門	2.6	1.6	14.5	0.0	0.9	-	25.9	4.5	12.5	10.0	61.9	33.3
		その他	4.7	17.6	3.5	66.2	52.9	23.6	5.8	28.7	20.6	25.9	0.5	-
		合計												
	湿重量 組成比 (%)	ホトケシガイ	14.62 (85.6)	5.10 (41.6)	0.53 (30.8)	12.54 (62.2)	11.32 (50.9)	75.53 (52.8)						
		イカリナマコ科		1.72 (14.0)	0.38 (22.1)	5.05 (25.0)	3.52 (15.8)	33.65 (23.5)						
		アサリ			0.25 (14.5)		2.82 (12.7)	27.05 (18.9)						
ケンサキビオ				0.22 (12.8)										
キヒトデ														
イカリナマコ科														
アサリ														
Paradialychone 属														
Thoracophelia 属														
マルソコエビ属														
チロリ属														
ヒサソコエビ科														
主要出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)														
重要種														

調査期日：平成29年6月9日～11日

調査方法：スミ・マキタ付型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

【 は重要種保護のため非公開】

【 〇 】は重要種保護のため非公開

表 5.3-15(2) 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査 地点別確認種一覧

Table with columns: 番号 (Number), 門 (Phylum), 綱 (Class), 目 (Order), 科 (Family), 和名 (Japanese Name), 学名 (Scientific Name), 地点数 (Number of Stations), 格子内 (Grid Area) with sub-columns BG-1 to BG-14, BD-1 to BD-4, and 格子外 (Grid Area Outside) with sub-columns B-1 to B-12, 合計 (Total) with sub-columns 個 (Number) and 湿 (Wet Weight).

注) 1. 「個」は個体数の略(単位:個体/0.15㎡) 2. 「湿」は湿重量の略(単位:g/0.15㎡) 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15㎡未満を示す。 4. 個体数の「*」は群体性を示す。 調査期日:平成29年10月5日~7日 調査方法:スス・マシキナ付型採泥器による3回採泥

表 5.3-16(1) 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査概要表 (格子上、浚渫箇所、優占種及び重要種)

【 は重要種保護のため非公開】

項目	調査地点	格子上														浚渫箇所			
		BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
種類数	軟体動物門	2	3	13	1	4	11	1	-	5	3	1	1	-	1	6	1	10	9
	環形動物門	7	10	22	2	5	20	13	2	13	3	1	2	15	1	14	8	13	11
	節足動物門	2	7	2	3	-	7	1	1	2	3	2	1	6	-	2	-	5	3
	その他	4	2	4	1	1	4	1	1	1	1	-	-	1	1	1	-	1	1
	合計	15	22	41	7	10	42	16	4	21	10	4	4	22	3	23	9	29	24
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	4	10	229	2	8	63	1	-	192	3	1	1	-	1	9	1	321	28
	環形動物門	7	48	144	5	11	95	93	2	50	11	2	6	138	2	51	21	82	16
	節足動物門	12	8	2	8	-	14	2	9	7	7	4	8	31	-	2	-	5	4
	その他	10	14	21	1	1	24	20	2	4	26	-	-	1	1	25	-	5	13
	合計	33	80	396	16	20	196	116	13	253	47	7	15	170	4	87	22	413	61
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	12.1	12.5	57.8	12.5	40.0	32.1	0.9	-	75.9	6.4	14.3	6.7	-	25.0	10.3	4.5	77.7	45.9
	環形動物門	21.2	60.0	36.4	31.3	55.0	48.5	80.2	15.4	19.8	23.4	28.6	40.0	81.2	50.0	58.6	95.5	19.9	26.2
	節足動物門	36.4	10.0	0.5	50.0	-	7.1	1.7	69.2	2.8	14.9	57.1	53.3	18.2	-	2.3	-	1.2	6.6
	その他	30.3	17.5	5.3	6.3	5.0	12.2	17.2	15.4	1.6	55.3	-	-	0.6	25.0	28.7	-	1.2	21.3
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
個体数 主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	ウミホタル目	11 (33.3)	33 (41.3)	196 (49.5)	6 (37.5)	4 (20.0)	41 (20.9)	47 (40.5)	9 (69.2)	185 (73.1)	26 (55.3)	3 (42.9)	8 (53.3)	41 (24.1)	2 (50.0)	25 (28.7)	7 (31.8)	292 (70.7)	17 (27.9)
	紐形動物門	7 (21.2)	13 (16.3)		4 (25.0)	4 (20.0)	26 (13.3)	20 (17.2)	2 (15.4)		5 (10.6)	2 (28.6)	5 (33.3)	39 (22.9)	1 (25.0)	20 (23.0)	5 (22.7)		13 (21.3)
	ナガシマス				2 (10.0)	2 (10.0)		2 (10.0)				1 (14.3)		25 (14.7)	1 (25.0)	12 (13.8)			
	マユシロコエ属											1 (14.3)							
	ホソカキコエ属													22 (12.9)					
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	0.51	0.26	9.76	0.08	1.33	8.70	0.57	-	4.29	0.07	0.02	-	-	6.22	0.29	7.24	28.08	
	環形動物門	0.06	0.39	2.47	0.14	0.07	1.13	1.06	0.63	0.94	0.08	0.01	0.74	1.20	0.04	0.91	0.61	0.81	0.87
	節足動物門	0.11	0.45	-	0.02	-	1.61	-	0.02	0.09	0.21	0.01	0.01	0.12	-	0.02	-	0.06	0.16
	その他	1.85	0.33	0.25	-	0.01	1.43	0.03	0.01	0.07	0.12	-	-	0.12	0.01	0.22	-	0.05	0.06
	合計	2.53	1.43	12.48	0.24	1.41	12.87	1.66	0.66	5.39	0.48	0.04	0.75	1.44	0.05	7.37	0.90	8.16	29.17
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	20.2	18.2	78.2	33.3	94.3	67.6	34.3	-	79.6	14.6	50.0	-	-	84.4	32.2	88.7	96.3	
	環形動物門	2.4	27.3	19.8	58.3	5.0	8.8	63.9	95.5	17.4	16.7	25.0	98.7	83.3	80.0	12.3	67.8	9.9	3.0
	節足動物門	4.3	31.5	-	8.3	-	12.5	-	3.0	1.7	43.8	25.0	1.3	8.3	-	0.3	-	0.7	0.5
	その他	73.1	23.1	2.0	-	0.7	11.1	1.8	1.5	1.3	25.0	-	-	8.3	20.0	3.0	-	0.6	0.2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
重要種 重要種の 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)	ウミホタル目	1.74 (68.8)	0.38 (26.6)	5.20 (41.7)	0.10 (41.7)	0.81 (57.4)	4.50 (35.0)	0.69 (41.6)	0.61 (92.4)	3.95 (73.3)	0.15 (31.3)	0.02 (50.0)	0.48 (64.0)	0.46 (31.9)	0.04 (80.0)	3.39 (46.0)	0.52 (57.8)	6.55 (80.3)	24.02 (82.3)
	シノガイ	0.50 (19.8)	0.22 (15.4)	2.12 (17.0)	0.08 (33.3)	0.40 (28.4)	3.18 (24.7)	0.57 (34.3)			0.12 (25.0)	0.01 (25.0)	0.26 (34.7)	0.22 (15.3)	0.01 (20.0)	2.26 (30.7)	0.29 (32.2)		3.15 (10.8)
	マヤシロコエ属		0.20 (14.0)	1.67 (13.4)								0.01 (25.0)							
	ホソカキコエ属		0.18 (12.6)											0.22 (15.3)					
	Ashtoret属																		

調査期日：平成29年10月5日～7日

調査方法：スミス・マクシタ型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

表 5.3-16(2) 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査概要表 (格子外、優占種及び重要種)

項目	調査地点	格子外											
		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
種類数	軟体動物門	1	1	1	-	1	5	6	2	4	3	-	2
	環形動物門	11	13	8	9	10	4	-	11	10	5	3	2
	節足動物門	2	4	1	-	2	3	-	5	3	4	3	2
	その他	2	5	1	1	-	1	-	3	2	2	-	-
	合計	16	23	11	10	13	13	6	21	19	14	6	6
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	1	1	1	-	1	8	12	9	5	7	-	5
	環形動物門	48	88	180	23	130	411	-	23	16	7	3	3
	節足動物門	2	4	1	-	2	3	-	21	3	10	5	25
	その他	7	9	2	1	-	4	-	7	28	3	-	-
	合計	58	102	184	24	133	426	12	60	52	27	8	33
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	1.7	1.0	0.5	-	0.8	1.9	100.0	15.0	9.6	25.9	-	15.2
	環形動物門	82.8	86.3	97.8	95.8	97.7	96.5	-	38.3	30.8	25.9	37.5	9.1
	節足動物門	3.4	3.9	0.5	-	1.5	0.7	-	35.0	5.8	37.0	62.5	75.8
	その他	12.1	8.8	1.1	4.2	-	0.9	-	11.7	53.8	11.1	-	-
	合計	12.1	8.8	1.1	4.2	-	0.9	-	11.7	53.8	11.1	-	-
個体数 主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	カマカガリキボシイソム	15 (25.9)	44 (43.1)	152 (82.6)	5 (20.8)	84 (63.2)	384 (90.1)	4 (33.3)	8 (13.3)	24 (46.2)	5 (18.5)	3 (37.5)	24 (72.7)
	Heteromastus属	11 (19.0)	Pseudopolydora属	12 (11.8)	Pseudopolydora属	5 (20.8)	トエラコカイ科	22 (16.5)	ウミナガシ目	ウミナガシ目	ヒシソコエビ科	ウツメビ	スナガキソコエビ属
									ウミナガシ目	ウミナガシ目	ウツメビ	ウツメビ	スナガキソコエビ属
									ウミナガシ目	ウミナガシ目	ウツメビ	ウツメビ	スナガキソコエビ属
									ウミナガシ目	ウミナガシ目	ウツメビ	ウツメビ	スナガキソコエビ属
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	0.34	0.47	0.03	-	0.03	50.41	2.12	6.52	1.63	0.03	-	0.04
	環形動物門	0.48	1.56	1.04	0.67	1.29	1.12	-	0.69	0.46	0.20	0.03	0.06
	節足動物門	0.03	0.01	0.03	-	0.06	0.01	-	0.38	0.34	0.25	0.45	0.08
	その他	0.32	0.44	0.03	0.14	-	0.07	-	0.44	0.46	0.26	-	-
	合計	1.17	2.48	1.13	0.81	1.38	51.61	2.12	8.03	2.89	0.74	0.48	0.18
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	29.1	19.0	2.7	-	2.2	97.7	100.0	81.2	56.4	4.1	-	22.2
	環形動物門	41.0	62.9	92.0	82.7	93.5	2.2	-	8.6	15.9	27.0	6.3	33.3
	節足動物門	2.6	0.4	2.7	-	4.3	0.0	-	4.7	11.8	33.8	93.8	44.4
	その他	27.4	17.7	2.7	17.3	-	0.1	-	5.5	15.9	35.1	-	-
	合計	27.4	17.7	2.7	17.3	-	0.1	-	5.5	15.9	35.1	-	-
湿重量 主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	ウツメビ	0.34 (29.1)	0.47 (19.0)	0.80 (70.8)	チロ属	0.29 (35.8)	Heteromastus属	0.58 (42.0)	ウツメビ	0.89 (42.0)	6.50 (80.9)	ウツメビ	1.35 (46.7)
	チロ属	0.30 (25.6)	0.47 (19.0)	0.20 (24.7)	チロ属	0.46 (33.3)	ウツメビ	49.89 (96.7)	ウツメビ	0.89 (42.0)	6.50 (80.9)	ウツメビ	1.35 (46.7)
	スコカイソム	0.16 (13.7)	0.35 (14.1)	0.14 (17.3)	チロ属	0.16 (11.6)	ウツメビ	0.71 (33.5)	ウツメビ	0.71 (33.5)	6.50 (80.9)	ウツメビ	1.35 (46.7)
	カマカガリキボシイソム	0.16 (13.7)	0.35 (14.1)	0.14 (17.3)	チロ属	0.16 (11.6)	ウツメビ	0.71 (33.5)	ウツメビ	0.71 (33.5)	6.50 (80.9)	ウツメビ	1.35 (46.7)
	チロ属	0.16 (13.7)	0.35 (14.1)	0.14 (17.3)	チロ属	0.16 (11.6)	ウツメビ	0.71 (33.5)	ウツメビ	0.71 (33.5)	6.50 (80.9)	ウツメビ	1.35 (46.7)
重要種 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)													

調査期日：平成29年10月5日～7日

調査方法：スミス・マクナリヤ型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

【 は重要種保護のため非公開】

【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-18(1) 工事中調査 平成 30 年 6 月 潮下帯定量調査概要表 (格子上、浚渫箇所、優占種及び重要種)

項目	調査地点	格子上														浚渫箇所			
		BG-1	BG-2	BG-3	BG-4	BG-5	BG-6	BG-7	BG-8	BG-9	BG-10	BG-11	BG-12	BG-13	BG-14	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
種類数	軟体動物門	7	-	8	4	8	3	7	-	7	12	-	1	14	-	5	6	7	7
	環形動物門	5	4	14	7	5	5	18	2	8	18	2	4	13	3	9	11	6	13
	節足動物門	11	2	6	7	4	1	9	6	7	19	2	5	10	1	11	8	5	6
	その他	3	1	7	2	5	3	7	1	4	8	1	1	7	1	2	4	3	3
	合計	26	7	35	20	22	12	41	9	26	57	5	11	44	5	27	29	21	29
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	8	-	21	5	31	4	45	-	10	982	-	1	338	-	6	10	18	10
	環形動物門	17	5	71	10	14	12	469	2	15	80	2	6	66	5	46	109	13	58
	節足動物門	124	4	13	16	48	3	625	16	13	220	9	15	151	1	29	19	10	11
	その他	8	6	15	25	22	9	14	7	15	32	3	1	26	6	13	10	13	17
	合計	157	15	120	56	115	28	1,153	25	53	1,314	14	23	581	12	94	148	54	96
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	5.1	-	17.5	8.9	27.0	14.3	3.9	-	18.9	74.7	-	4.3	58.2	-	6.4	6.8	33.3	10.4
	環形動物門	10.8	33.3	59.2	17.9	12.2	42.9	40.7	8.0	28.3	6.1	14.3	26.1	11.4	41.7	48.9	73.6	24.1	60.4
	節足動物門	79.0	26.7	10.8	28.6	41.7	10.7	54.2	64.0	24.5	16.7	64.3	65.2	26.0	8.3	30.9	12.8	18.5	11.5
	その他	5.1	40.0	12.5	44.6	19.1	32.1	1.2	28.0	28.3	2.4	21.4	4.3	4.5	50.0	13.8	6.8	24.1	17.7
	主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	Atylus属 66 (42.0) ホソヘラムシ属 22 (14.0)	紐形動物門 6 (40.0) ツバキコエビ属 3 (20.0) コクチョウシロガネコカイ 2 (13.3)	カタマカシキホシシノメ 22 (18.3)	紐形動物門 24 (42.9)	メリタコエビ属 26 (22.6) ワラジヘラムシ属 19 (16.6) 紐形動物門 17 (14.8)	イカリナマ科 5 (17.9) Scoloplos属 4 (14.3) Aphelochaeta属 4 (14.3) 紐形動物門 3 (10.7) ヒラコフシ 3 (10.7)	カタマカシキホシシノメ 415 (36.0) Atyus属 336 (29.1) Nebalia属 128 (11.1)	紐形動物門 7 (28.0) スナガキコエビ属 6 (24.0) ツバキコエビ属 5 (20.0)	紐形動物門 7 (13.2)	ホトキスガイ 912 (69.4)	スナガキコエビ属 7 (50.0) 紐形動物門 3 (21.4) ハマミ属 2 (14.3)	ツバキコエビ属 8 (34.8) スナガキコエビ属 4 (17.4) Thoracophelia属 3 (13.0)	ホトキスガイ 288 (49.6)	紐形動物門 6 (50.0) スナガキコエビ属 2 (16.7) Thoracophelia属 2 (16.7)	Pseudopolydora属 33 (35.1) ミツヒケマ 14 (14.9) 紐形動物門 12 (12.8)	カタマカシキホシシノメ 83 (56.1)	ミナシロガネコカイ 6 (11.1)	カタマカシキホシシノメ 30 (31.3)
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	0.13	-	0.36	0.10	2.39	0.38	10.64	-	0.54	130.71	-	-	24.46	-	0.15	0.10	2.87	2.64
	環形動物門	0.13	0.14	1.46	0.12	0.07	0.27	2.70	0.07	0.27	0.87	0.07	0.25	0.99	0.21	0.26	0.67	0.16	0.49
	節足動物門	0.91	0.01	0.99	0.26	0.54	1.57	12.47	0.04	0.43	2.39	0.02	0.06	1.37	0.01	0.03	0.34	2.27	0.62
	その他	0.11	0.07	0.50	0.23	0.20	0.16	0.50	0.27	0.20	0.76	0.03	0.01	0.77	0.06	0.13	0.32	0.15	0.30
	合計	1.28	0.22	3.31	0.71	3.20	2.38	26.31	0.38	1.44	134.73	0.12	0.32	27.59	0.28	0.57	1.43	5.45	4.05
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	10.2	-	10.9	14.1	74.7	16.0	40.4	-	37.5	97.0	-	-	88.7	-	26.3	7.0	52.7	65.2
	環形動物門	10.2	63.6	44.1	16.9	2.2	11.3	10.3	18.4	18.8	0.6	58.3	78.1	3.6	75.0	45.6	46.9	2.9	12.1
	節足動物門	71.1	4.5	29.9	36.6	16.9	66.0	47.4	10.5	29.9	1.8	16.7	18.8	5.0	3.6	5.3	23.8	41.7	15.3
	その他	8.6	31.8	15.1	32.4	6.3	6.7	1.9	71.1	13.9	0.6	25.0	3.1	2.8	21.4	22.8	22.4	2.8	7.4
	主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	ヒラコフシ 0.33 (25.8) Atylus属 0.31 (24.2) ワラジヘラムシ属 0.16 (12.5)	紐形動物門 0.07 (31.8) ナガエラチロ 0.05 (22.7) スナガキコエビ 0.03 (13.6) コクチョウシロガネコカイ 0.03 (13.6) トヨウシロガネコカイ 0.03 (13.6)	ヒラコフシ 0.98 (29.6) ダシノコカイ 0.78 (23.6)	ヒラコフシ 0.23 (32.4) 紐形動物門 0.22 (31.0) Amaeana属 0.09 (12.7)	ヒラコフシ 1.67 (52.2) ミゾガイ 0.64 (20.0)	ヒラコフシ 1.57 (66.0) ミゾガイ 0.27 (11.3)	ホトキスガイ 10.19 (38.7) タカノフキイサエニ 3.85 (14.6) ホソヘラムシ属 3.63 (13.8)	紐形動物門 0.27 (71.1) Thoracophelia属 0.07 (18.4)	ミゾガイ 0.48 (33.3) トゲトゲツノトカリ 0.2 (13.9)	ホトキスガイ 127.77 (94.8)	コクチョウシロガネコカイ 0.04 (33.3) 紐形動物門 0.03 (25.0) スナガキコエビ 0.03 (25.0)	Thoracophelia属 0.14 (43.8) コクチョウシロガネコカイ 0.06 (18.8) ナガエラチロ 0.04 (12.5)	ホトキスガイ 22.72 (82.3)	Thoracophelia属 0.12 (42.9) 紐形動物門 0.06 (21.4) コクチョウシロガネコカイ 0.06 (21.4) スナガキコエビ 0.03 (10.7)	トヨウシロガネコカイ 0.16 (28.1) 紐形動物門 0.11 (19.3) キワカガイ 0.08 (14.0) カタマカシキホシシノメ 0.20 (14.0)	ヒラコフシ 0.29 (20.3) Heteromastus属 0.27 (18.9) トシロフツホ 0.27 (18.9) カタマカシキホシシノメ 0.20 (14.0)	マカキ 2.78 (51.0) ヒラコフシ 1.71 (31.4) トシロフツホ 0.55 (10.1)	2.57 (63.5)
重要種	重要種の個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)																		

調査期日：平成30年6月8日～9日

調査方法：スミス・マクネン型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

表 5.3-18(2) 工事中調査 平成30年6月 潮下帯定量調査概要表(格子外、優占種及び重要種)

項目	調査地点	格子外											
		B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12
種類数	軟体動物門	11	11	7	9	9	4	4	-	3	-	1	1
	環形動物門	19	12	14	9	14	5	8	3	5	5	3	2
	節足動物門	13	14	4	12	7	9	9	5	6	3	3	1
	その他	5	7	5	3	5	2	2	1	2	4	2	-
	合計	48	44	30	33	35	20	23	9	16	12	9	4
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	192	787	1,428	719	648	204	9	-	4	-	2	1
	環形動物門	120	120	210	69	79	21	9	5	8	8	5	2
	節足動物門	181	270	18	303	86	170	31	6	17	12	3	2
	その他	58	25	27	11	16	3	13	3	12	9	2	-
	合計	551	1,202	1,683	1,102	829	398	62	14	41	29	12	5
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	34.8	65.5	84.8	65.2	78.2	51.3	14.5	-	9.8	-	16.7	20.0
	環形動物門	21.8	10.0	12.5	6.3	9.5	5.3	14.5	35.7	19.5	27.6	41.7	40.0
	節足動物門	32.8	22.5	1.1	27.5	10.4	42.7	50.0	42.9	41.5	41.4	25.0	40.0
	その他	10.5	2.1	1.6	1.0	1.9	0.8	21.0	21.4	29.3	31.0	16.7	-
	主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	ホトキスカイ 147 (26.7) ホノヨコエビ属 70 (12.7)	ホトキスカイ 664 (55.2) トゲウレカラ 222 (18.5)	ホトキスカイ 1408 (83.7) カタカカリキホシイソメ 191 (11.3)	ホトキスカイ 688 (62.4) トゲウレカラ 252 (22.9)	ホトキスカイ 632 (76.2)	ホトキスカイ 192 (48.2) Monocorophium属 142 (35.7)	紐形動物門 11 (17.7) メリタヨコエビ属 11 (17.7)	紐形動物門 3 (21.4) トウヨウシロガネコカイ 2 (14.3) Thoracophelia属 2 (14.3) メリタヨコエビ属 2 (14.3)	紐形動物門 9 (22.0) マルノコエビ属 9 (22.0)	マルノコエビ属 5 (17.2) カサリマ科 4 (13.8) 4 (13.8) 紐形動物門 3 (10.3) スナカキコエビ属 3 (10.3)	Thoracophelia属 3 (25.0)	スナカキコエビ属 2 (40.0) ナカエラチロリ 1 (20.0) トウヨウシロガネコカイ 1 (20.0)
湿重量 (g/0.15㎡)	軟体動物門	26.35	72.22	139.64	86.43	94.70	37.95	0.49	-	0.36	-	6.35	2.47
	環形動物門	0.94	0.70	0.45	3.59	0.35	0.18	0.28	0.68	0.09	0.42	0.35	0.33
	節足動物門	1.16	1.26	0.03	1.17	0.35	0.38	2.09	0.35	0.48	0.03	0.29	0.02
	その他	1.11	0.18	0.35	0.06	0.23	0.08	0.11	0.05	0.09	0.54	0.01	-
	合計	29.56	74.36	140.47	91.26	95.63	38.59	2.97	1.08	1.02	0.99	7.00	2.82
湿重量 組成比 (%)	軟体動物門	89.1	97.1	99.4	94.7	99.0	98.3	16.5	-	35.3	-	90.7	87.6
	環形動物門	3.2	0.9	0.3	3.9	0.4	0.5	9.4	63.0	8.8	42.4	5.0	11.7
	節足動物門	3.9	1.7	0.0	1.3	0.4	1.0	70.4	32.4	47.1	3.0	4.1	0.7
	その他	3.8	0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	3.7	4.6	8.8	54.5	0.1	-
	主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	ホトキスカイ 20.82 (70.4) チノハナガイ 3.64 (12.3)	ホトキスカイ 69.68 (93.7)	ホトキスカイ 139.57 (99.4)	ホトキスカイ 82.6 (90.5)	ホトキスカイ 94.6 (98.9)	ホトキスカイ 33.75 (87.5) アサリ 4.16 (10.8)	ヒラコブシ 1.75 (58.9) ミゾガイ 0.48 (16.2)	ナカエラチロリ 0.35 (32.4) トウヨウシロガネコカイ 0.28 (25.9) ヒラコブシ 0.23 (21.3)	ミゾガイ 0.33 (32.4) ヒラコブシ 0.30 (29.4) ワラジヘラムシ属 0.17 (16.7)	クルマナマコ科 0.41 (41.4) ナカエラチロリ 0.27 (27.3) トウヨウシロガネコカイ 0.11 (11.1)	6.35 (90.7)	2.47 (49.4)
重要種 重要種の 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)													

調査期日：平成30年6月8日～9日

調査方法：スミス・マクニタ付型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種(ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上)を示す。

【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-20(2) 工事中調査 平成 30 年 10 月 潮下帯定量調査概要表 (格子外、優占種及び重要種)

項目 \ 調査地点	格子外												
	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	
種類数	軟体動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	環形動物門	-	-	-	-	1	1	2	1	2	-	-	
	節足動物門	1	-	1	-	1	-	2	2	-	3	1	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	合計	1	-	1	-	2	1	4	3	2	4	1	2
個体数 (個体/0.15㎡)	軟体動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	環形動物門	-	-	-	-	2	1	2	1	3	-	-	
	節足動物門	1	-	1	-	1	-	2	6	-	6	1	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	合計	1	-	1	-	3	1	4	7	3	8	1	3
個体数 組成比 (%)	軟体動物門	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	環形動物門	-	-	-	-	66.7	100.0	50.0	14.3	100.0	-	-	
	節足動物門	100.0	-	100.0	-	33.3	-	50.0	85.7	-	75.0	100.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	
	合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
個体数 主な出現種の 個体数と組成比率 (個体/0.15㎡、%)	マルヒラタドロムシ属	1 (100.0)	生物出現無し	1 (100.0)	生物出現無し	ヤマトスビオ トノソコエビ属 1 (33.3)	マキントシコロ 1 (100.0)	コガチョウシロガネコカイ 1 (25.0) シノブハネエラスビオ 1 (25.0) ヤリホヘラムシ属 1 (25.0) ナキオサホラムシ属 1 (25.0)	スナカキソコエビ属 5 (71.4) ズナガチロ 1 (14.3) ヤリホヘラムシ属 1 (14.3)	マキントシコロ 2 (66.7) キョウスチコロ属 1 (33.3)	ヒキソコエビ科 4 (50.0) 紐形動物門 2 (25.0) チンバクソコエビ属 1 (12.5) スナカキソコエビ属 1 (12.5)	ツノメエビ 1 (100.0)	スナカキソコエビ属 2 (66.7) Monocorophium属 1 (33.3)
	湿重量 (g/0.15㎡)	0.01	-	0.01	-	+	0.06	0.13	0.02	0.13	-	-	
	湿重量 組成比 (%)	100.0	-	100.0	-	-	100.0	92.9	50.0	100.0	-	-	
	湿重量 主な出現種の 湿重量と組成比率 (g/0.15㎡、%)	0.01 (100.0)	生物出現無し	0.01 (100.0)	生物出現無し	マキントシコロ 0.06 (100.0)	コガチョウシロガネコカイ 0.1 (71.4) シノブハネエラスビオ 0.03 (21.4)	ズナガチロ 0.02 (50.0) スナカキソコエビ属 0.01 (25.0) ヤリホヘラムシ属 0.01 (25.0)	マキントシコロ 0.07 (53.8) キョウスチコロ属 0.06 (46.2)	ヒキソコエビ科 0.11 (68.8) 紐形動物門 0.05 (31.3)	ツノメエビ 0.06 (100.0)	スナカキソコエビ属 0.01 (100.0)	
	重要種 重要種の 個体数と湿重量 (個体/0.15㎡、g/0.15㎡)												

調査期日：平成30年10月8日～9日

調査方法：スミス・マクニク型採泥器による3回採泥

注) 1. 湿重量の「+」は、0.01g/0.15㎡未満を、湿重量組成比の「-」は計算不能を示す。

2. 主な出現種は各調査地点の出現個体数および湿重量の上位5種 (ただし、種別組成比が10%以上、0.01g/0.15㎡以上) を示す。

【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-23 工事中調査 平成 29 年 6 月 潮下帯定量調査 体長一覧表

調査地点	種名	番号	大きさ (mm)	備考
B-2	アサリ	1	2	
		2	3.6	
		3	4.2	
		4	4.2	
		5	10.7	
		6	10.9	
		7	15.8	一部破損
B-3	アサリ	1	3.5	
		2	3.6	
		3	4.3	
		4	4.3	
		5	4.4	
		6	4.9	
		7	5.5	
		8	6.2	
		9	6.3	
		10	6.5	
		11	8.7	
B-4	アサリ	1	3.1	
		2	4	
		3	4.1	
		4	4.4	
		5	4.7	
		6	4.8	
		7	4.9	
		8	5	
		9	5.2	
		10	5.7	
		11	7.8	
		12	9.9	
		13	12.5	
		14	13.4	
		15	13.5	
		16	14.3	
		17	15.9	
		18	20.1	
19	21.1	一部破損		
B-6	ハマグリ属	1	2.8	
		2	2	
		3	14.1	
	アサリ	1	8.3	
		2	8.4	
		3	8.7	
		4	9.5	
		5	10.2	
		6	10.2	
		7	10.2	
		8	10.4	
		9	10.4	
		10	10.7	
		11	10.9	
		12	10.9	
		13	11	
		14	11.1	
		15	11.2	
		16	11.3	
		17	11.5	
		18	11.5	
		19	11.7	
		20	11.8	
		21	11.9	
		22	12	
		23	12	
		24	12.1	
		25	12.2	
		26	12.3	
		27	12.4	
		28	12.6	
		29	12.8	
		30	13.2	
		31	13.4	
		32	13.6	
		33	13.8	
		34	14.1	
		35	14.4	
		36	14.5	
		37	14.6	
		38	14.7	
		39	14.7	
		40	14.8	
		41	14.8	
		42	15.1	
43	15.8			
44	16.7			
45	17.6			

調査地点	種名	番号	大きさ (mm)	備考
B-6	アサリ (抽出分)	1	4.3	
		2	4.7	
		3	4.9	
		4	4.9	
		5	4.9	
		6	5	
		7	5.2	
		8	5.4	
		9	6.1	
		10	6.2	
		11	6.4	
		12	6.4	
		13	6.6	
		14	6.7	
		15	6.7	
		16	6.8	
		17	7.2	
		18	7.5	
		19	7.6	
		20	7.6	
		21	8.4	
		22	8.5	
		23	8.9	
		24	9.1	
		25	9.2	
		26	9.5	
		27	10	
		28	10.4	
		29	10.5	
		30	10.5	
		31	10.5	
		32	11.7	
		33	12.4	
B-7	アサリ	1	4.9	
B-11	ハマグリ	1	20.6	
BG-2	ハマグリ	1	3.1	
BG-7	アサリ	1	5.7	
2	9.1			
BG-10	アサリ	1	4.5	
		2	5.9	
		3	5.9	
		4	6.5	
		5	6.6	
		6	7.1	
		7	7.4	
		8	7.9	
		9	8.4	
		10	8.8	
		11	9	
		12	9	
		13	9.1	
		14	9.1	
		15	9.4	
		16	9.8	
		17	10	
		18	10.1	
		19	10.2	
		20	10.3	
		21	10.8	
		22	11.2	
		23	11.3	
		24	11.3	
		25	11.8	
		26	12	
		27	12.1	
		28	12.5	
BG-13	アサリ	1	3.8	
2	7.2			
3	7.5			
BD-4	ハマグリ	1	2.4	

残り528個体(殻長4.3~12.4mm)から抽出し測定

注) 1. 測定対象種は、重要種及び有用種(貝類、大型甲殻類)とした。
 2. ナマコノ科類では全長を示す。
 3. 巻き貝類は最高長を示す。
 4. カニ類では甲幅を示す。
 5. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。
 調査期日：平成29年6月9~11日
 調査方法：スミス・マクニタイプ型採泥器による3回採泥

表 5.3-24 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮下帯定量調査 体長一覧表

調査地点	種名	番号	大きさ (mm)	備考
B-3	アサリ	1	4.4	
B-6	アサリ	1	5.9	
		2	6.1	
		3	7.3	
		4	7.5	
B-10	シオフキガイ	1	1.5	
		2	1.6	
		3	2.1	
		4	3.5	
BG-6	マテガイ	1	—	殻破損
BG-10	ハマグリ属	1	2.5	
マテガイ	1	16.8		
BD-1	オキアサリ	1	—	殻破損
マテガイ	1	16.2		
2	23.4			
BD-3	カクミガイ	1	1.5	
		2	1.7	
		3	1.7	
		4	2.0	
		5	4.2	
カクミ	1	7.3		
BD-4	カクミガイ	1	1.6	
		2	1.8	
		3	2.5	
マテガイ	1	—	殻破損	

注) 1. 測定対象種は、重要種及び有用種(貝類、大型甲殻類)とした。
 2. 巻き貝類、シメシメガイ属は殻高を示す。
 3. 「—」は破損等により測定不可を示す。
 4. カニ類では甲幅を示す。
 5. シメシメ科、ヒガシナマコノ科は全長を示す。
 6. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。
 調査期日：平成29年10月5,7日
 調査方法：スミス・マクニタイプ型採泥器による3回採泥

表 5.3-25 工事中調査 平成 30 年 6 月 潮下帯定量調査 体長一覧表

調査地点	種名	番号	大きさ (mm)	備考
BG-9	カクミガイ	1	4.6	
BG-10	アサリ	1	5.5	
		2	11.3	
		3	16.7	
BG-13	アサリ	1	5.0	
		2	6.2	
		3	7.2	
ウチムラサキガイ	ウチムラサキガイ	1	7.0	
		2	8.5	
BD-3	マカキ	1	19.9	
		2	40.2	
B-2	マカキ	1	9.0	
B-3	アサリ	1	3.9	
B-4	アサリ	1	2.3	
		2	3.3	
		3	3.6	
		4	3.8	
		5	4.7	
		6	18.3	
		7	19.2	
		8	20.7	
B-5	アサリ	1	3.1	
B-6	アサリ	1	9.3	
		2	10.2	
		3	10.4	
		4	11.8	
		5	14.8	
		6	15.1	
		7	16.5	
		8	18.6	

注) 1. 測定対象種は、重要種及び有用種(貝類、大型甲殻類)とした。
 2. 二枚貝類は殻長を示す。
 3. 巻き貝類、シメシメガイ属は殻高を示す。
 4. カニ類は甲幅を示す。
 5. ヒガシナマコノ科は全長を示す。
 6. アカハゼは体長を示す。
 調査期日：平成30年6月25日~26日
 調査方法：スミス・マクニタイプ型採泥器による3回採泥

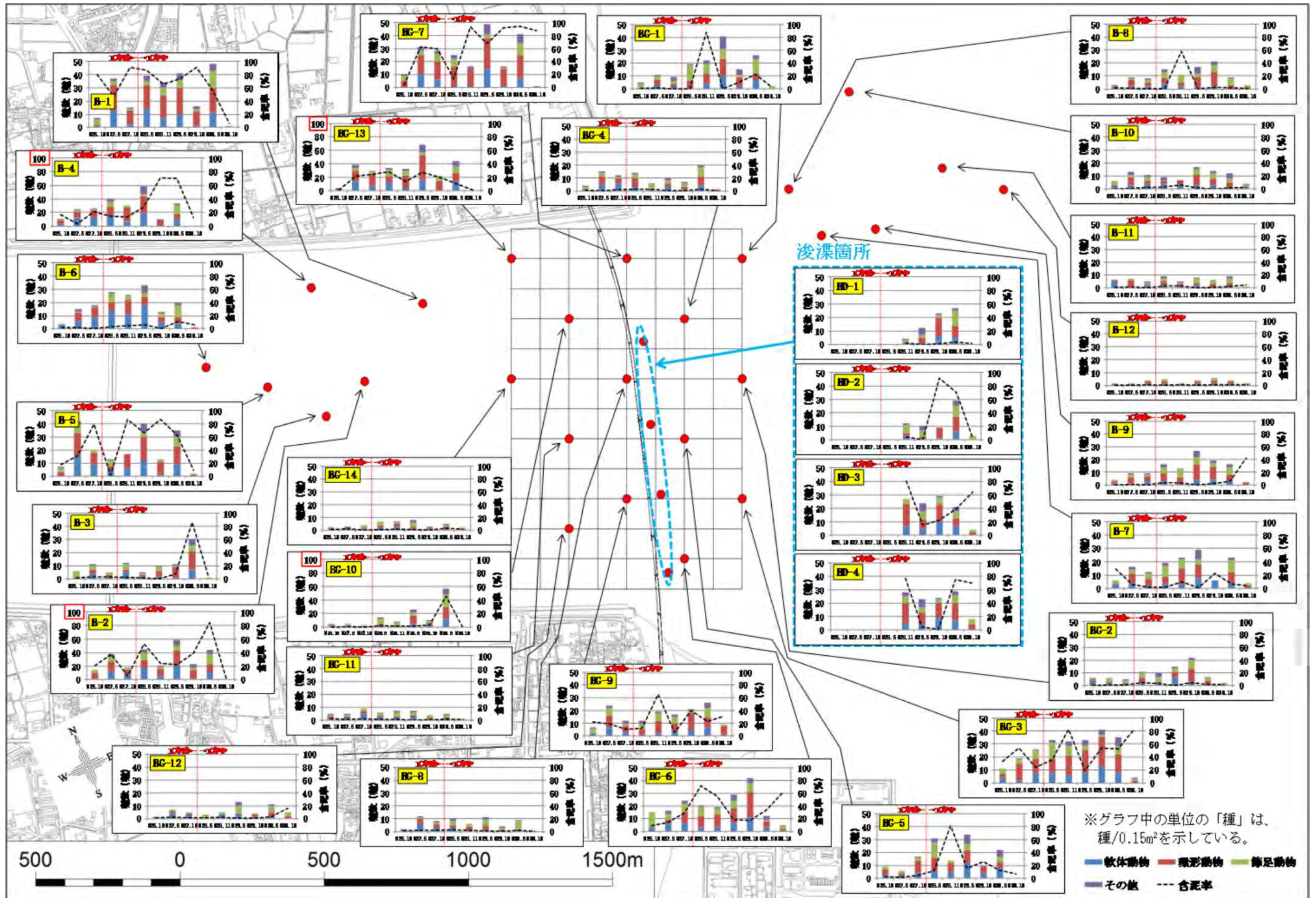


図 5.3-7 潮下帯定量調査 調査地点別 種数及び含泥率の変遷

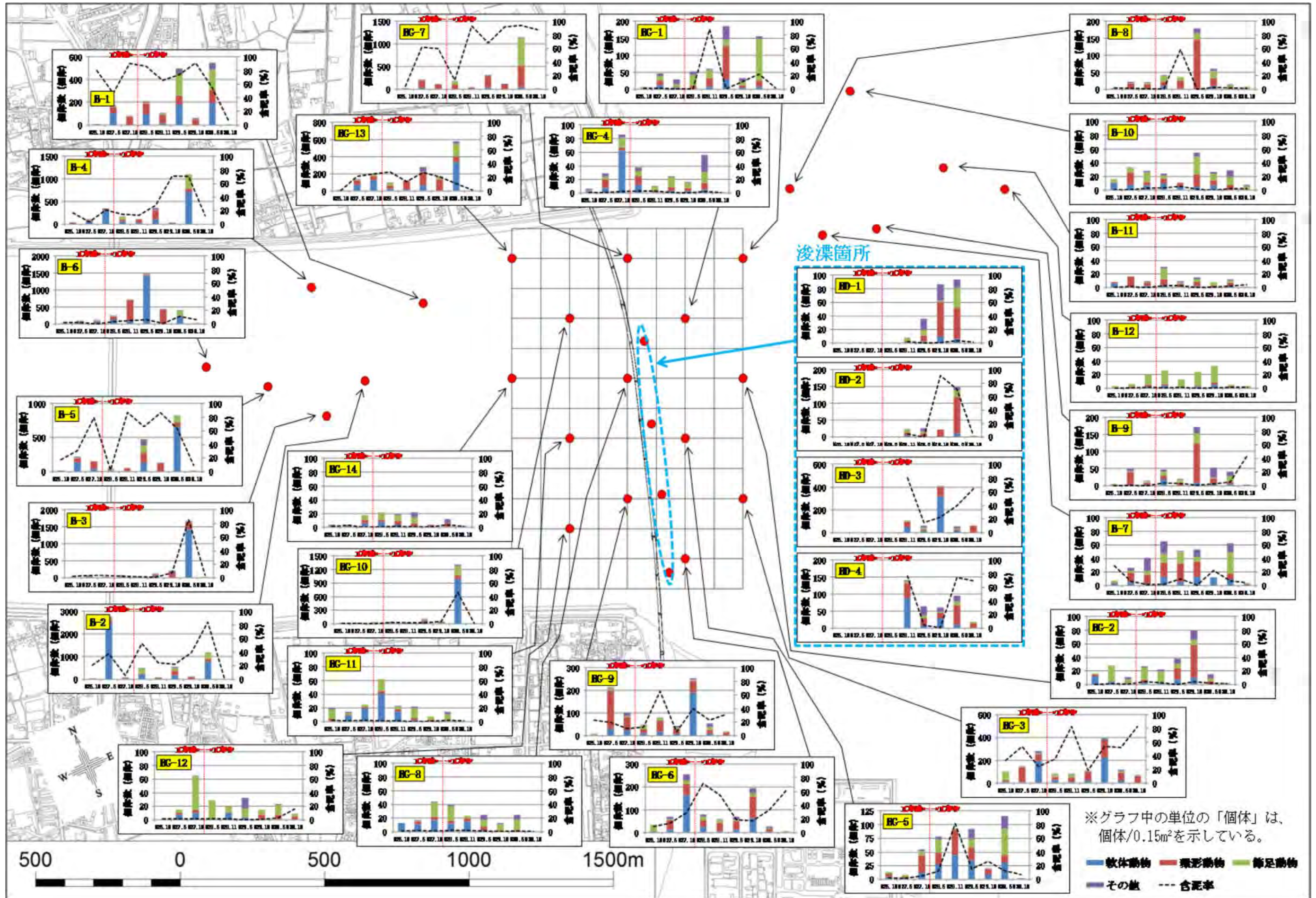


図 5.3-8 潮下帯定量調査 調査地点別 個体数及び含泥率の変遷

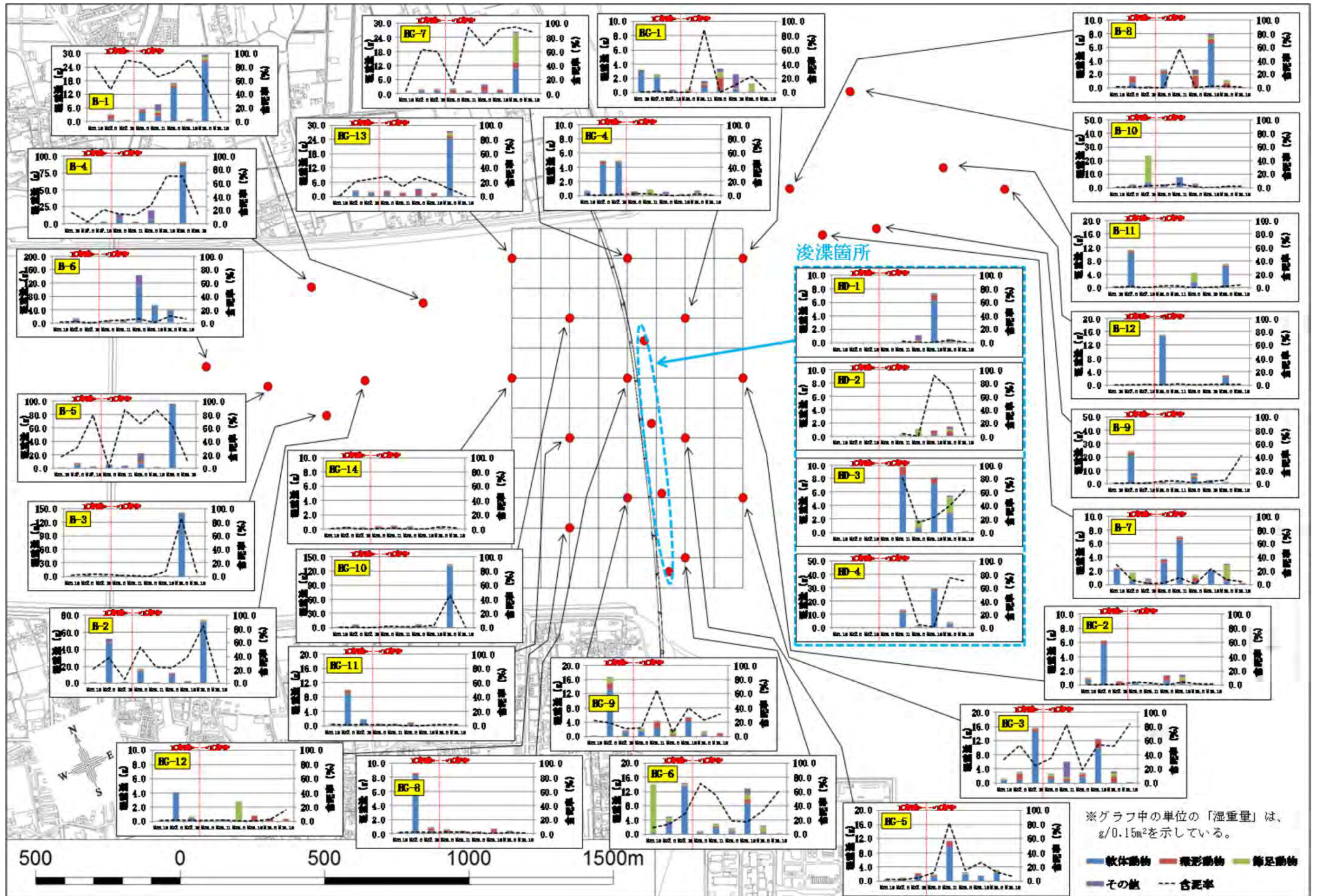


図 5.3-9 潮下帯定量調査 調査地点別 湿重量及び含泥率の変遷

5.3.2 潮間帯定量調査

(1) 底質

■平成28年6月 潮間帯定量調査 底質調査結果

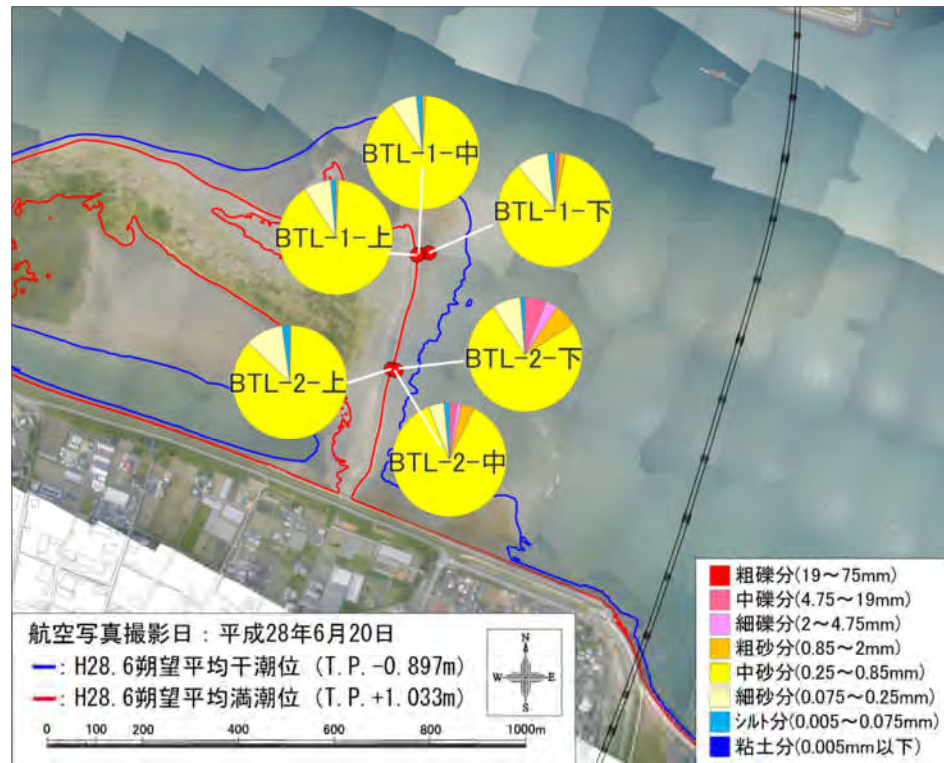


図 5.3-10 工事中調査 平成28年6月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-26 工事中調査 平成28年6月 潮間帯定量調査
粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	1.1	0.0	2.2	6.1
細礫分(2~4.75mm)	%	0.2	0.1	0.3	0.0	1.3	3.4
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.6	0.9	1.7	0.3	3.7	6.6
中砂分(0.25~0.85mm)	%	90.1	90.0	85.8	86.7	86.9	74.6
細砂分(0.075~0.25mm)	%	7.7	7.3	9.2	10.8	4.4	8.0
シルト分(0.005~0.075mm)	%	1.4	1.7	1.9	2.2	1.5	1.3
粘土分(0.005mm以下)	%						
中央粒径(D50)	mm	0.3605	0.3533	0.3891	0.3533	0.4064	0.4187
強熱減量	%	1.16	1.24	1.37	1.24	1.22	1.19
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	8	17.2	23.9	12.8	20.6	23.4
COD	mg/g	0.5	<0.5	<0.5	0.5	<0.5	<0.5
酸化還元電位	mv	260	230	263	256	280	280
全窒素	mg/g	0.05	0.07	0.08	0.06	0.07	0.07
TOC	mg/g	1.1	1.1	1.20	1.00	1.3	1
全リン	mg/g	0.28	0.21	0.27	0.35	0.28	0.25

■平成28年11月 潮間帯定量調査 底質調査結果

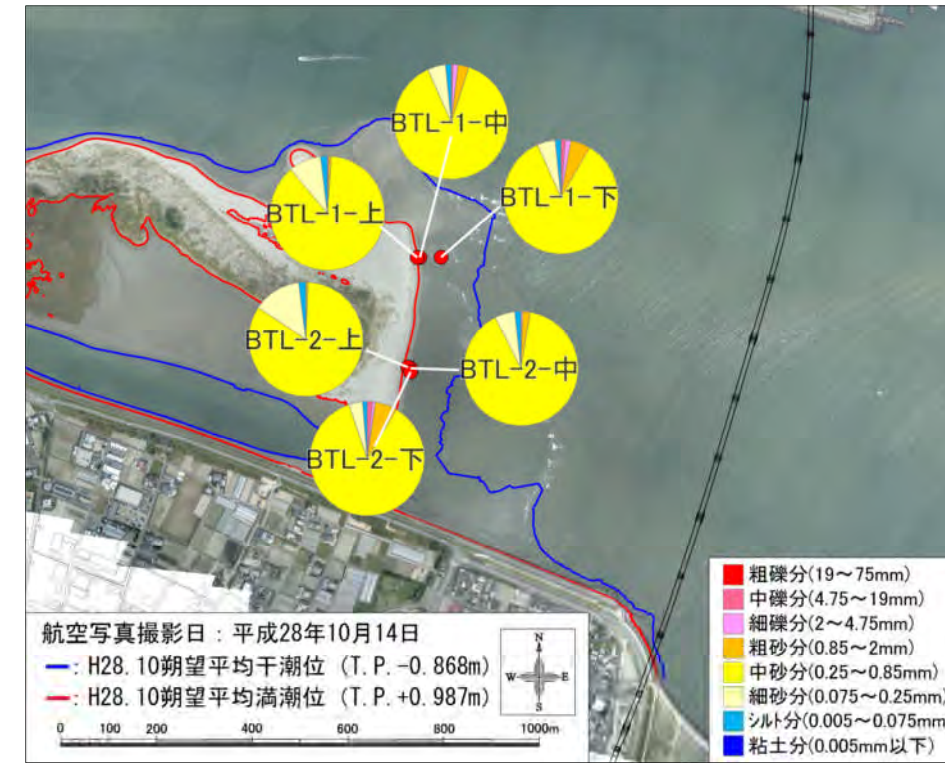


図 5.3-11 工事中調査 平成28年11月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-27 工事中調査 平成28年11月 潮間帯定量調査
粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.5	1.3	0.0	0.0	1.5
細礫分(2~4.75mm)	%	0.4	1.4	1.5	0.1	0.5	0.8
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.7	3.1	5.6	0.5	2.1	6.2
中砂分(0.25~0.85mm)	%	87.8	88.3	84.9	83.8	90.0	86.3
細砂分(0.075~0.25mm)	%	9.2	5.1	5.1	13.6	5.7	3.9
シルト分(0.005~0.075mm)	%	1.9	1.6	1.6	2.0	1.7	1.3
粘土分(0.005mm以下)	%						
中央粒径(D50)	mm	0.3663	0.3916	0.4309	0.3491	0.4148	0.5318
強熱減量	%	1.25	1.22	1.26	1.41	1.19	0.99
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	20.2	23.4	21.8	23.8	22.6	21.4
COD	mg/g	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
酸化還元電位	mV	+186	+204	+270	+195	+185	+205
全窒素	mg/g	0.11	0.10	0.03	0.10	0.09	0.08
TOC	mg/g	0.90	0.92	0.92	0.97	1.00	0.85
全リン	mg/g	0.29	0.24	0.12	0.19	0.22	0.21

■平成29年6月 潮間帯定量調査 底質調査結果

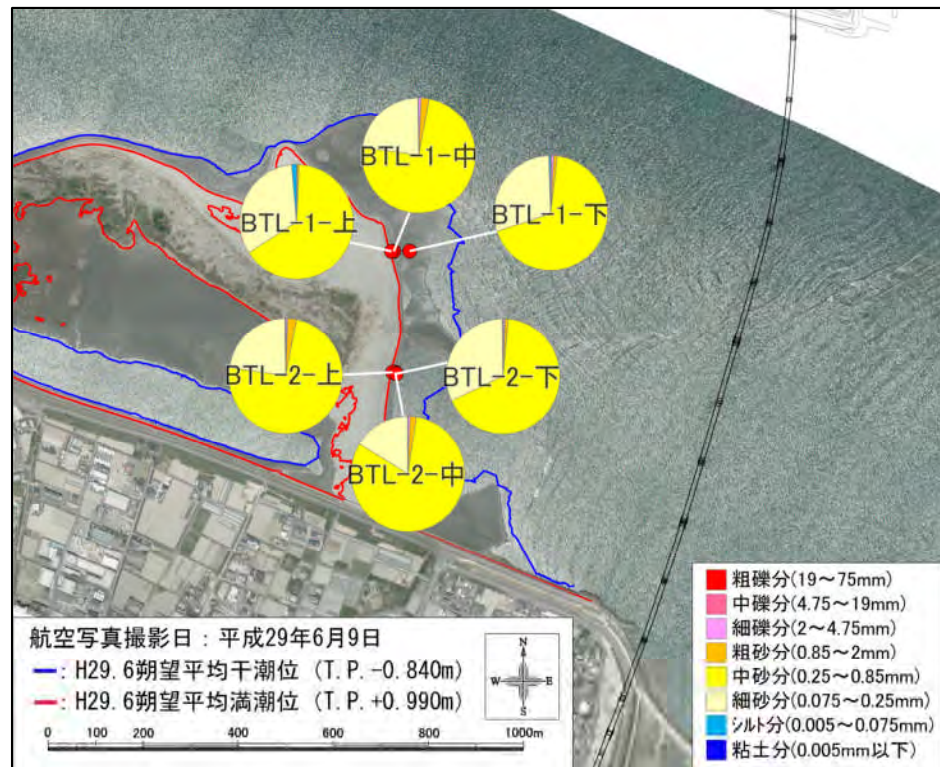


図 5.3-12 工事中調査 平成29年6月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-28 工事中調査 平成29年6月 潮間帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.3	0.2	0.0	0.2
細礫分(2~4.75mm)	%	0.2	0.7	0.6	0.4	0.6	0.4
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.5	2.3	1.0	2.5	1.8	0.9
中砂分(0.25~0.85mm)	%	65.2	74.1	67.9	74.2	81.3	66.5
細砂分(0.075~0.25mm)	%	32.7	22.7	29.7	22.5	16.2	31.8
シルト分(0.005~0.075mm)	%	1.4	0.2	0.5	0.2	0.1	0.2
粘土分(0.005mm以下)	%						
中央粒径(D50)	mm	0.2929	0.3350	0.3034	0.3220	0.3511	0.2936
強熱減量	%	1.4	1.2	1.3	1.2	1.1	1.3
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	23.3	23.0	21.8	21.2	20.6	20.9
COD	mg/g	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.5
酸化還元電位	mv	205	186	195	201	208	200
全窒素	mg/g	0.17	0.15	0.16	0.13	0.09	0.16
TOC	mg/g	0.88	0.88	0.89	0.79	0.74	0.89
全リン	mg/g	0.27	0.23	0.27	0.23	0.26	0.29

■平成29年10月 潮間帯定量調査 底質調査結果

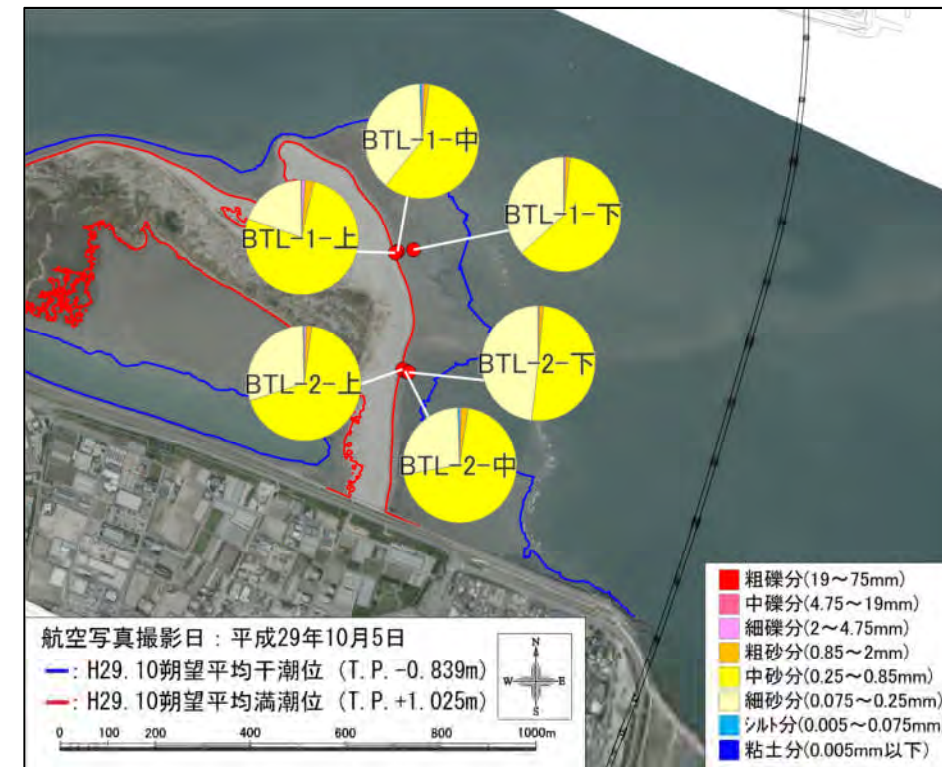
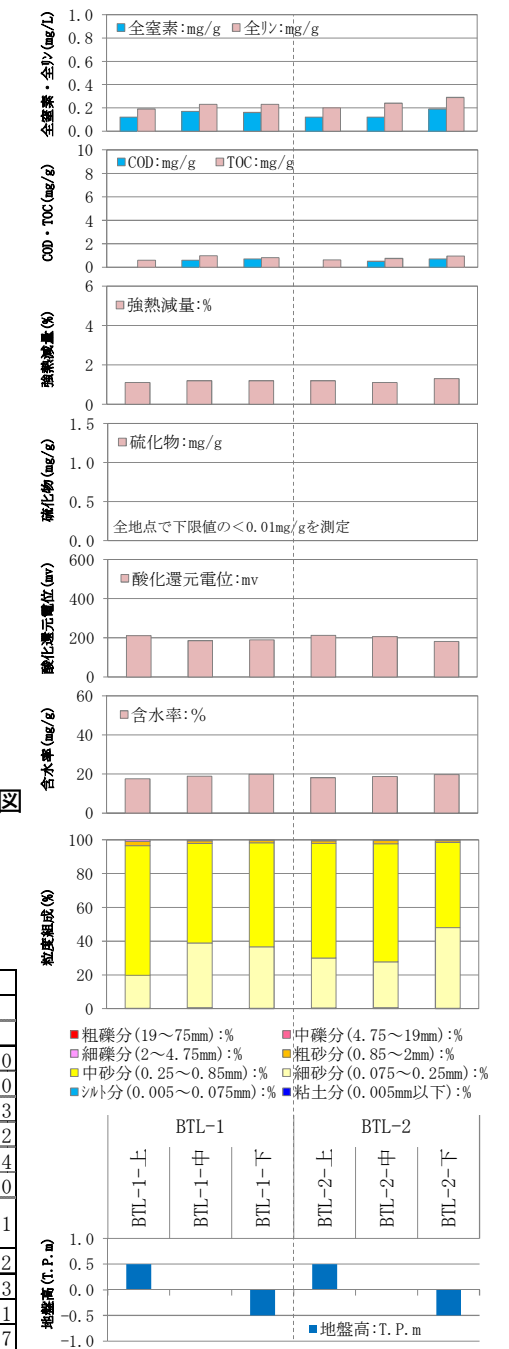


図 5.3-13 工事中調査 平成29年10月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-29 工事中調査 平成29年10月 潮間帯定量調査 粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
細礫分(2~4.75mm)	%	1.0	0.6	0.5	0.6	0.4	0.3
粗砂分(0.85~2mm)	%	2.5	1.5	1.3	1.6	2.0	1.2
中砂分(0.25~0.85mm)	%	76.8	58.9	61.5	67.9	69.9	50.4
細砂分(0.075~0.25mm)	%	19.5	38.4	36.6	29.6	27.2	48.0
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.2	0.6	0.1	0.3	0.5	0.1
粘土分(0.005mm以下)	%						
中央粒径(D50)	mm	0.3504	0.2841	0.2852	0.3151	0.3170	0.2552
強熱減量	%	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.3
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	17.6	18.9	19.8	18.2	18.7	19.7
COD	mg/g	<0.5	0.6	0.7	<0.5	0.5	0.7
酸化還元電位	mv	211	185	189	212	206	181
全窒素	mg/g	0.12	0.17	0.16	0.12	0.12	0.19
TOC	mg/g	0.59	0.98	0.80	0.62	0.75	0.95
全リン	mg/g	0.19	0.23	0.23	0.20	0.24	0.29



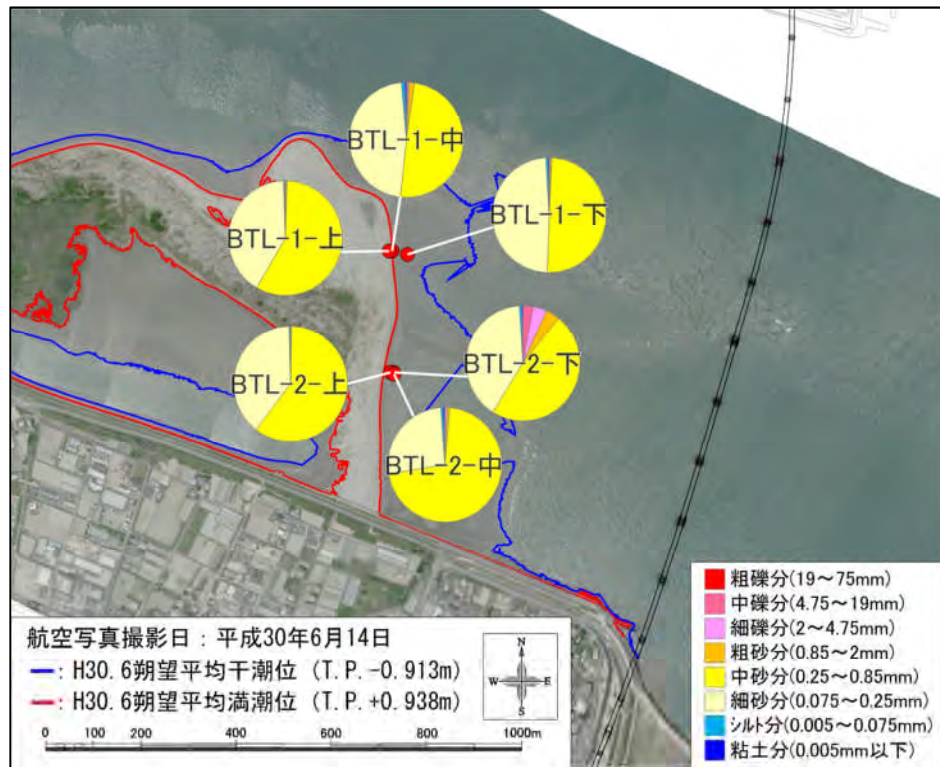


図 5.3-14 工事中調査 平成30年6月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

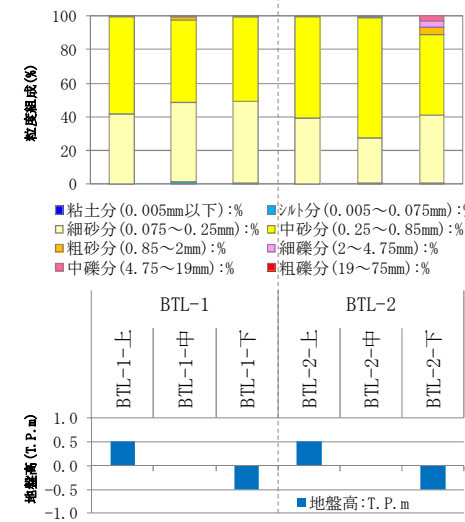
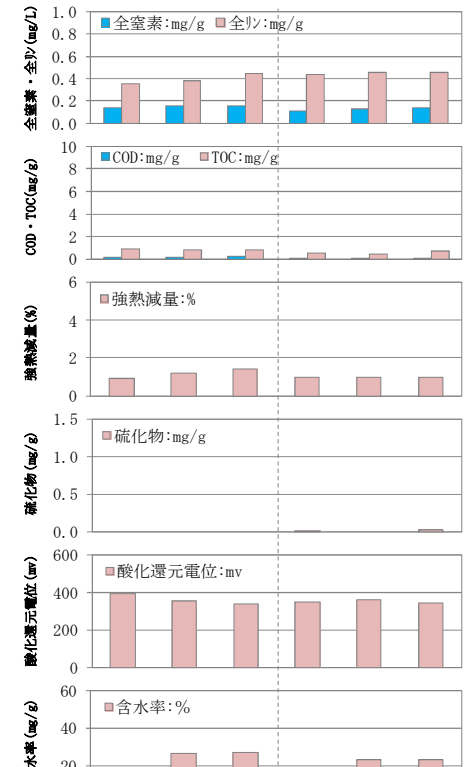


表 5.3-30 工事中調査 平成30年6月 潮間帯定量調査
粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	2.9
細礫分(2~4.75mm)	%	0.1	0.4	0.3	0.0	0.0	3.9
粗砂分(0.85~2mm)	%	0.4	1.5	0.5	0.3	0.8	4.0
中砂分(0.25~0.85mm)	%	57.9	49.4	49.7	60.1	71.0	48.1
細砂分(0.075~0.25mm)	%	41.1	46.9	48.6	39.2	26.5	40.1
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.3	1.0	0.6	0.3	0.7	0.7
粘土分(0.005mm以下)	%	0.2	0.4	0.3	0.1	0.4	0.3
中央粒径(D50)	mm	0.2748	0.2562	0.2514	0.2768	0.3064	0.2828
強熱減量	%	0.9	1.2	1.4	1.0	1.0	1.0
硫化物	mg/g	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.03
含水率	%	11.4	26.3	27.1	8.5	23.1	23.0
COD	mg/g	0.2	0.2	0.3	0.1	0.1	0.1
酸化還元電位	mv	395	356	339	350	359	345
全窒素	mg/g	0.14	0.16	0.16	0.11	0.13	0.14
TOC	mg/g	0.89	0.85	0.82	0.52	0.49	0.68
全リン	mg/g	0.35	0.38	0.45	0.44	0.46	0.46

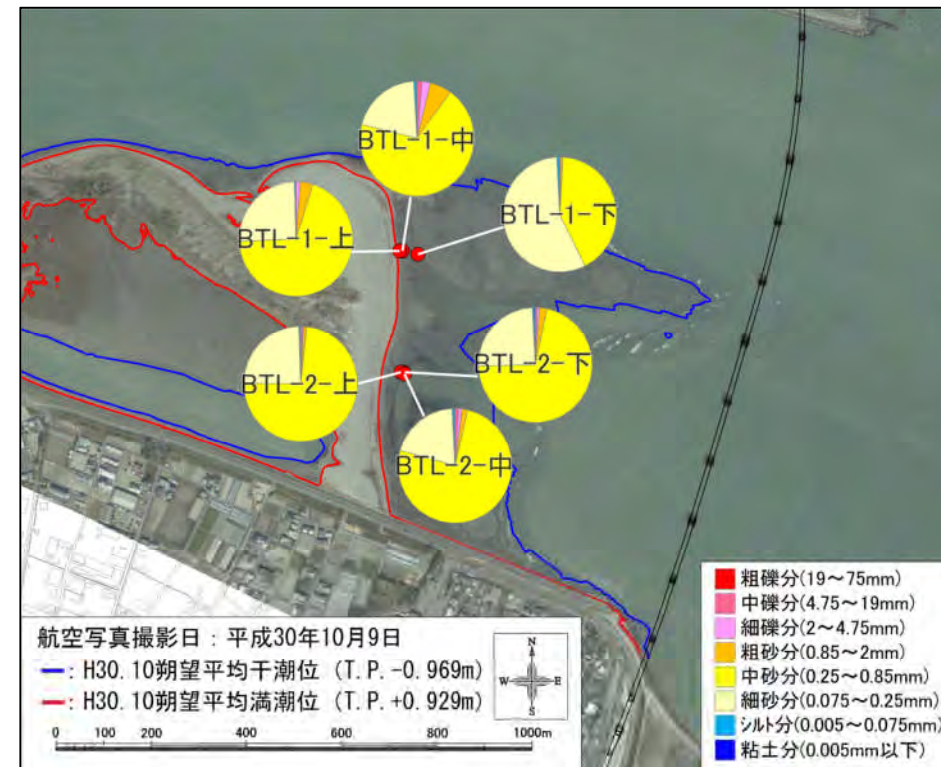
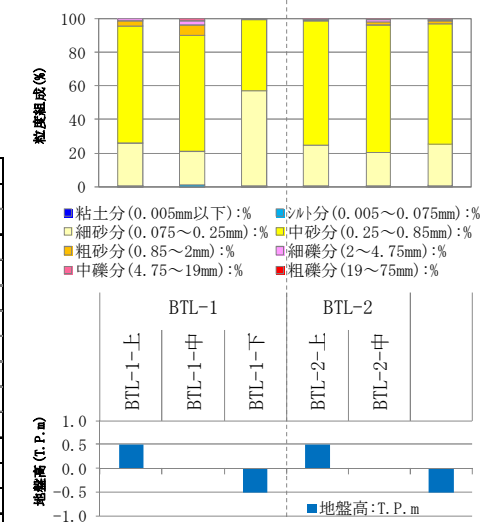
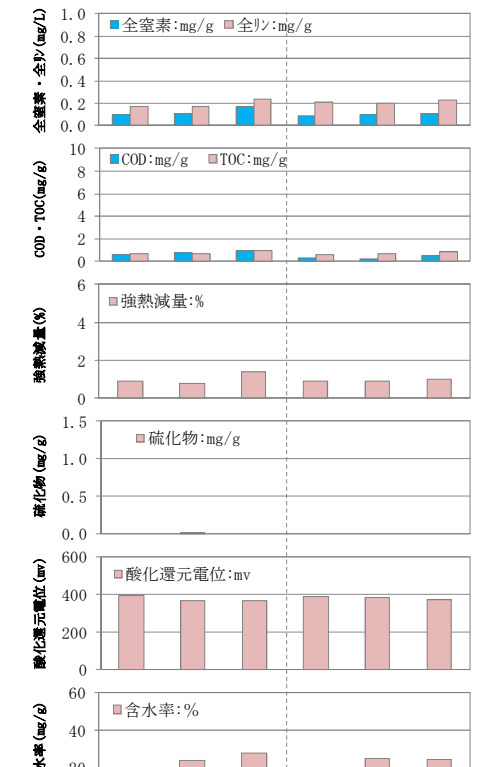


図 5.3-15 工事中調査 平成30年10月 潮間帯定量調査 粒度組成の分布図

表 5.3-31 工事中調査 平成30年10月 潮間帯定量調査
粒度組成及び底質試験結果

項目	単位	BTL-1			BTL-2		
		上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm	上 +50cm	中 ±0cm	下 -50cm
粗礫分(19~75mm)	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中礫分(4.75~19mm)	%	0.0	1.4	0.0	0.5	1.0	0.5
細礫分(2~4.75mm)	%	1.2	2.4	0.3	0.3	1.0	0.7
粗砂分(0.85~2mm)	%	3.6	6.2	0.6	0.9	1.6	2.1
中砂分(0.25~0.85mm)	%	69.5	68.8	41.8	73.4	75.7	71.3
細砂分(0.075~0.25mm)	%	25.3	20.3	56.5	24.4	19.9	24.6
シルト分(0.005~0.075mm)	%	0.3	0.7	0.6	0.4	0.7	0.5
粘土分(0.005mm以下)	%	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3
中央粒径(D50)	mm	0.3406	0.3945	0.2310	0.3147	0.3383	0.3339
強熱減量	%	0.9	0.8	1.4	0.9	0.9	1.0
硫化物	mg/g	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
含水率	%	14.0	24.2	28.1	11.0	24.9	24.5
COD	mg/g	0.6	0.8	1	0.3	0.2	0.5
酸化還元電位	mv	394	370	367	389	384	375
全窒素	mg/g	0.099	0.11	0.17	0.088	0.1	0.11
TOC	mg/g	0.66	0.68	1.00	0.60	0.71	0.82
全リン	mg/g	0.17	0.17	0.24	0.21	0.2	0.23



(2) 底生動物

表 5.3-32 潮間帯定量調査 確認種一覧

は重要種を示す。

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリー					先行事例 確認有無	H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.6	H30.10					
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物															
1	紐形動物	-	-	-	紐形動物門	Nemertinea																				
2	軟体動物	二枚貝	イガイ	イガイ	ホトキスガイ	<i>Arcuatula senhousia</i>																				
3			マルスターレガイ	マルスターレガイ	オキアザリ	<i>Gomphina semicancellata</i>																				
4					フキアケアザリ属	<i>Gomphina</i> sp.																				
5					フジノハナガイ	フジノハナガイ	<i>Chion semigranosus</i>	NT	NT																	
6					シオササナミ	イツシミ	<i>Nuttallia japonica</i>																			
7					ハカガイ	ハカガイ科	Mactridae																			
8			環形動物	ゴカイ	サンバゴカイ	チロリ	スナガチロリ	<i>Glycera oxycephala</i>																		
9		チロリ属				<i>Glycera</i> sp.																				
10		Hemipodus属				<i>Hemipodus</i> sp.																				
11	イソメ	ギホシイソメ			カタマカリギホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>																				
12					コアシギホシイソメ	<i>Scoletoma nipponica</i>																				
13	スビオ	スビオ			シノフハネエラスビオ	<i>Paraprionospio patiens</i>																				
14					Scolelepis属	<i>Scolelepis</i> sp.																				
15					節足動物	顎脚	フジツボ	フジツボ	<i>Balanus trigonus</i>																	
16	軟甲	ヨコエビ			トクタムシ	ハイイトクタムシ属	<i>Bubocorophium</i> sp.																			
17					ヒサシコエビ	スナカシコエビ属	<i>Harpiniopsis</i> sp.																			
18						ヒサシコエビ科	Phoxocephalidae																			
19						マルソコエビ	マルソコエビ属	<i>Urothoe</i> sp.																		
20						ハマトビムシ	ヒゲナガハマトビムシ	<i>Trinorchestia trinitatis</i>																		
21							ハマトビムシ科	Talitridae																		
22				ワラシムシ	ワラシヘラシムシ属	<i>Synidotea</i> sp.																				
23				スナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>																				
24				アミ	ムカシアミ属	<i>Archaeomysis</i> sp.																				
25					アミ科	Mysidae																				
26				エビ	エビシヤコ	エビシヤコ属	<i>Crangon</i> sp.																			
27				カニ目(メカニ期幼生)	BRACHYURA (megalopa)																					
11目19科27種							1	0	1	0	0	22	5	8	5	8	5	10	7	6	3					

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

- 環境省：環境省レッドリスト（第4次レッドリスト二訂版），環境省報道発表資料，2018. 5. 22
準絶滅危惧（NT）：現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
- 徳島県：徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-，徳島県，2001.
（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）
- 干潟RDB：干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック，東海大学出版会，2012. 7. 20
準絶滅危惧（NT）：存続基盤が脆弱
- WWF：WWF Japan Science Report-特集：日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状-，WWF，1996. 12
- 海洋生物：環境省海洋生物レッドリスト，環境省報道発表資料2017. 3. 17

表 5.3-33 潮間帯定量調査 重要種一覧



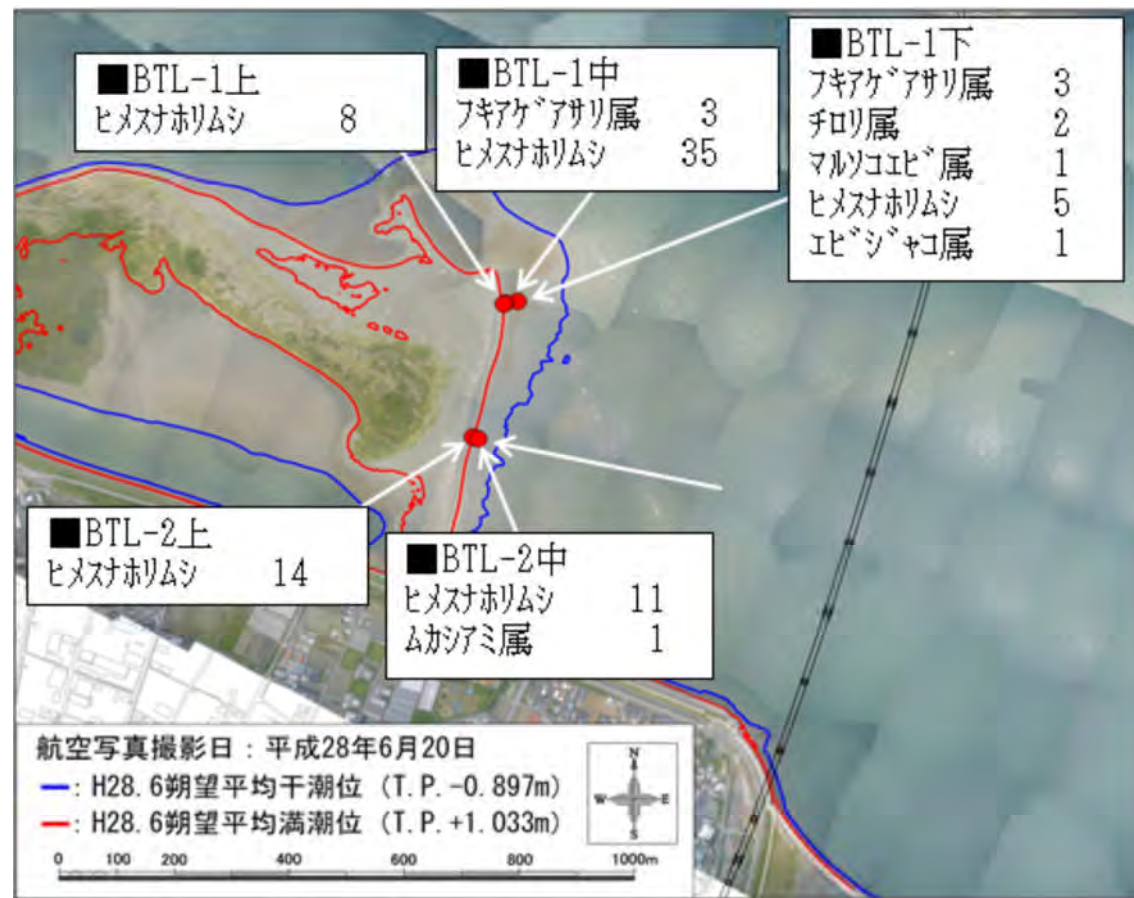
【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-34 工事中調査 平成28年6月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	軟体動物	二枚貝	マルスタレガイ	マルスタレガイ	フキアゲアサリ属	<i>Gomphina</i> sp.	2			3	1.52	3	0.80							6	2.32
2					フジノハナガイ	<i>Chion semigranosus</i>															
3	環形動物	コカイ	サシハコカイ	チロリ	チロリ属	<i>Glycera</i> sp.	1					2	0.05							2	0.05
4	節足動物	軟甲	ヨコエビ	ヒサシコエビ	ヒサシコエビ科	Phoxocephalidae	1										1	+		1	+
5				マルソコエビ	マルソコエビ属	<i>Urothoe</i> sp.	1					1	+							1	+
6			ワラシムシ	スナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	6	8	0.25	35	0.07	5	0.01	14	0.46	11	0.08	3	0.01	76	0.88
7			アミ	アミ	ムカシアミ属	<i>Archaeomysis</i> sp.	1									1	+			1	+
8			エビ	エビシヤコ	エビシヤコ属	<i>Crangon</i> sp.	1					1	+							1	+
6目8科8種							個体数/湿重量														
							種類数														

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15m²未満を示す。

調査期日: 平成28年6月21日
 調査方法: 25cm枠コトネットによる2回採泥



調査地点	種名	番号	殻長 (mm)	備考
BTL-1中	フキアゲアサリ属	1	16.0	
		2	14.5	
		3	11.2	
BTL-1下	フキアゲアサリ属	1	11.4	
		2	11.1	
		3	12.0	

注) 1. 殻長・殻高欄の「-」は破損による測定不可能を示す。
 2. 巻き貝類は殻高長を、大型甲殻類は甲幅長を示す。
 3. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。

調査期日: 平成28年6月21日
 調査方法: 25cm枠コトネットによる2回採泥

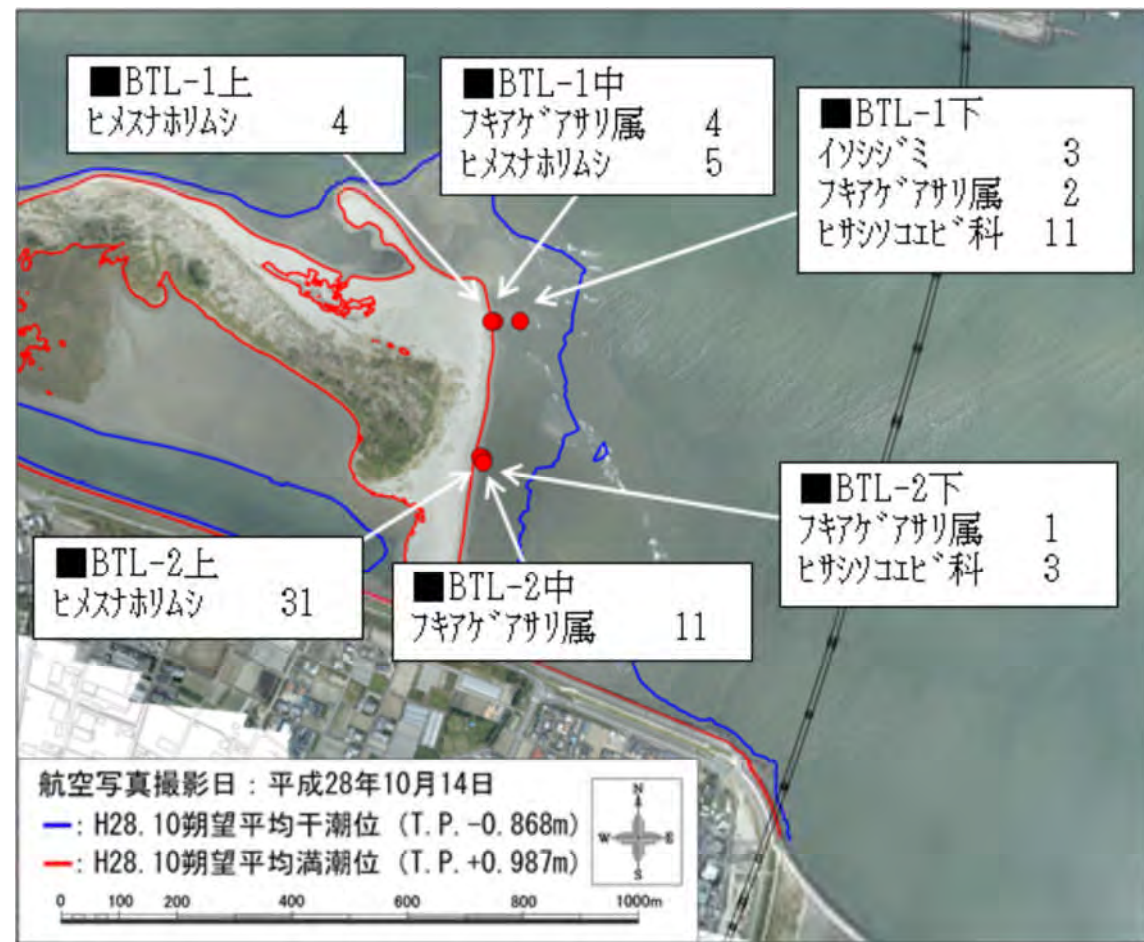
【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-35 工事中調査 平成 28 年 11 月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	軟体動物	二枚貝	マルスタレガイ	マルスタレガイ	フキアゲアサリ属	<i>Gomphina</i> sp.	4			4	2.41	2	0.02			9	24.05	1	1.74	16	28.22
2				フジノハナガイ	フジノハナガイ	<i>Chion semigranosus</i>															
3				イソサナミ	イソサナミ	<i>Nuttallia japonica</i>	1					3	0.11							3	0.11
4	節足動物	軟甲	ヨコエビ	ヒサシヨコエビ	ヒサシヨコエビ科	Phoxocephalidae	2					11	0.02					1	0	12	0.02
5			ワラシムシ	ヒメスナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	3	4	0.07	5	0.06			31	0.43					40	0.56
3目5科5種							個体数/湿重量														
							種類数														

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15m²未満を示す。

調査期日: 平成28年11月13日
 調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥



調査地点	種名	番号	殻長 (mm)	備考
BTL-1中	フキアゲアサリ属	1	17.9	
		2	15.6	
		3	11.8	
		4	12.9	
BTL-1下	フキアゲアサリ属	1	3.4	
		2	3.2	
BTL-2中	フキアゲアサリ属	1	30.9	
		2	28.3	
		3	27.7	
		4	26.0	
		5	19.8	
		6	17.5	
		7	15.2	
		8	13.7	
		9	11.2	
BTL-2下	フキアゲアサリ属	1	20.6	

注) 1. 殻長・殻高欄の「-」は破損による測定不可能を示す。
 2. 巻き貝類は殻高長を、大型甲殻類は甲幅長を示す。
 3. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。
 調査期日: 平成28年11月14日
 調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥

【 は重要種保護のため非公開】

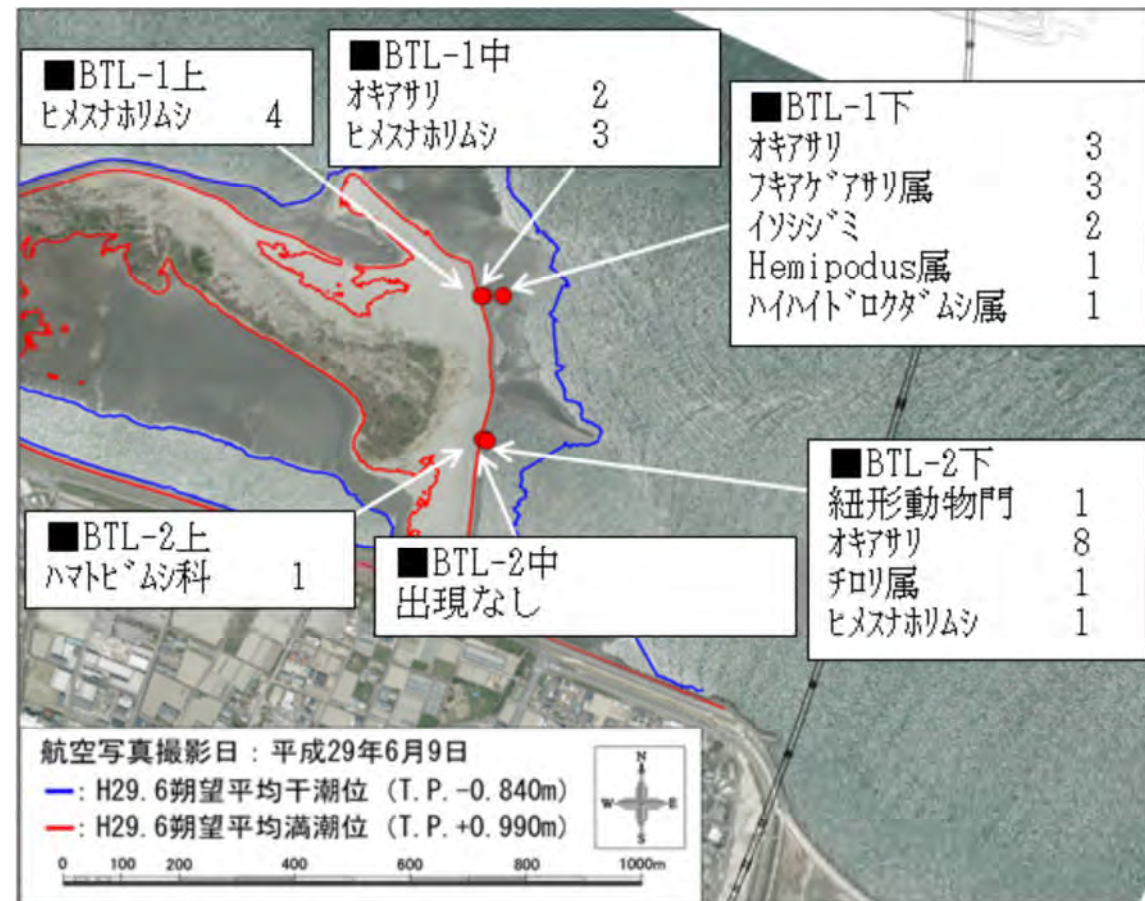
表 5.3-36 工事中調査 平成29年6月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計					
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿		
1	紐形動物	-	-	-	紐形動物門	Nemertinea	1											1	0.01	1	0.01				
2	軟体動物	二枚貝	マルスタレガイ	マルスタレガイ	オキアサリ	<i>Gomphina semicancellata</i>	3			2	2.46	3	0.32					8	25.78	56	12.83				
3								フキアケアサリ属	<i>Gomphina sp.</i>	1				3	0.02							2	0.61		
4								フジノハカガイ	フジノハカガイ																
5								シオサナミ	イソシミ	<i>Nuttallia japonica</i>	1					2	0.61							3	0.02
6																									
6	環形動物	ゴカイ	サシゴカイ	チロリ	チロリ属	<i>Glycera sp.</i>	1											1	0.19	1	0.19				
7								Hemipodus属	<i>Hemipodus sp.</i>	1				1	+							1	+		
8	節足動物	軟甲	ヨコエビ	トノクダムシ	ハイイトノクダムシ属	<i>Bubocorophium sp.</i>	1					1	+							1	+				
9						ハマトビムシ	ハマトビムシ科	Talitridae	1						1	+					1	+			
10						ワラシムシ	スナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirologa chiltoni</i>	3	4	0.15	3	0.11							1	+	8	0.26	
5目8科10種							個体数/湿重量																		
							種類数																		

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125㎡)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125㎡)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15㎡未満を示す。

調査期日: 平成29年6月10日

調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥



調査地点	種名	番号	殻長 (mm)	備考
BTL-1中	オキアサリ	1	12.2	
		2	21.6	
BTL-1下	オキアサリ	1	8.2	
		2	8.5	
		3	9.2	
	フキアケアサリ属	1	2.9	
		2	3.1	
		3	3.6	
BTL-2下	オキアサリ	1	11.6	
		2	13.7	
		3	14.2	
		4	15.3	
		5	19.3	
		6	22.3	
		7	35.0	
		8	38.2	

注) 1. 殻長・殻高欄の「-」は破損による測定不可能を示す。
 2. 巻き貝類は殻高長を、大型甲殻類は甲幅長を示す。
 3. 測定対象種は、重要種及び有用種 (貝類、大型甲殻類) とした。
 4. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。

調査期日: 平成29年6月10日

調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥

【 】は重要種保護のため非公開

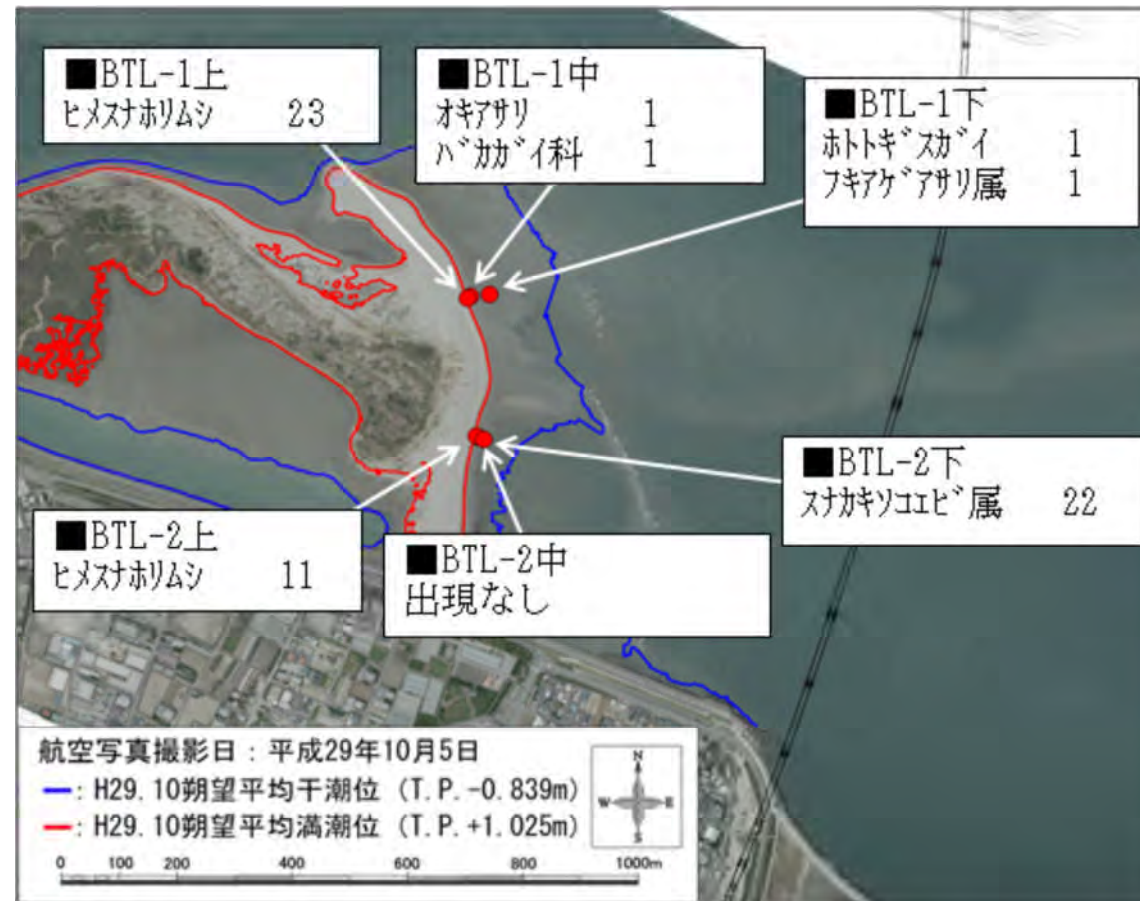
表 5.3-37 工事中調査 平成 29 年 10 月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	軟体動物	二枚貝	イガイ	イガイ	ホトキスガイ	<i>Arcuatula senhousia</i>	1					1	+							1	0.00
2			マルスターガイ	マルスターガイ	オキアサリ	<i>Gomphina semicancellata</i>	1			1	0.08									1	0.08
3					フキアゲアサリ属	<i>Gomphina</i> sp.	1					1	0.03							1	0.03
4					フジノハカガイ	フジノハカガイ															
5					ハカガイ	ハカガイ科	1			1	+									1	0.00
6	節足動物	軟甲	ヨコエビ	ヒサシヨコエビ	スナキヨコエビ属	<i>Harpiniopsis</i> sp.	1											22	0.05	22	0.05
7			ワラシムシ	スナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	2	23	0.34					11	0.15					34	0.49
4目6科7種							個体数/湿重量														
							種類数														

- 注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15m²未満を示す。

調査期日: 平成29年10月6日

調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥



調査地点	種名	番号	殻長 (mm)	備考
BTL-1中	オキアサリ	1	7.6	

- 注) 1. 測定対象種は、重要種及び有用種 (貝類、大型甲殻類) とした。
 2. 重要種の体長等については希少種保護のため未記載。
 調査期日: 平成29年10月6日
 調査方法: 25cm枠コトラーによる2回採泥

【 は重要種保護のため非公開】

表 5.3-38 工事中調査 平成30年6月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	紐形動物	-	-	-	紐形動物門	Nemertinea	1			1	0.01									1	0.01
2	軟体動物	二枚貝	マルガレカイ	フジノハカイ	フジノハカイ	<i>Chion semigranosus</i>	1														
3	環形動物	ゴカイ	サシゴカイ	チロリ	ズナガチロリ	<i>Glycera oxycephala</i>	1					2	0.06							2	0.06
4	節足動物	軟甲	ヨコエビ	ハマトビムシ	ハマトビムシ科	Talitridae	1							1	+					1	+
5			ワラジムシ	ヘラムシ	ワラジヘラムシ属	<i>Synidotea</i> sp.	1			1	+									1	+
6				スナホリムシ	ヒメスナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	3	11	0.28	22	0.06			14	0.68					47	1.02
5目6科6種							個体数/湿重量														
							種類数														

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125㎡)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125㎡)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.15㎡未満を示す。

調査期日: 平成30年6月26日

調査方法: 25cm枠コラネットによる2回採泥

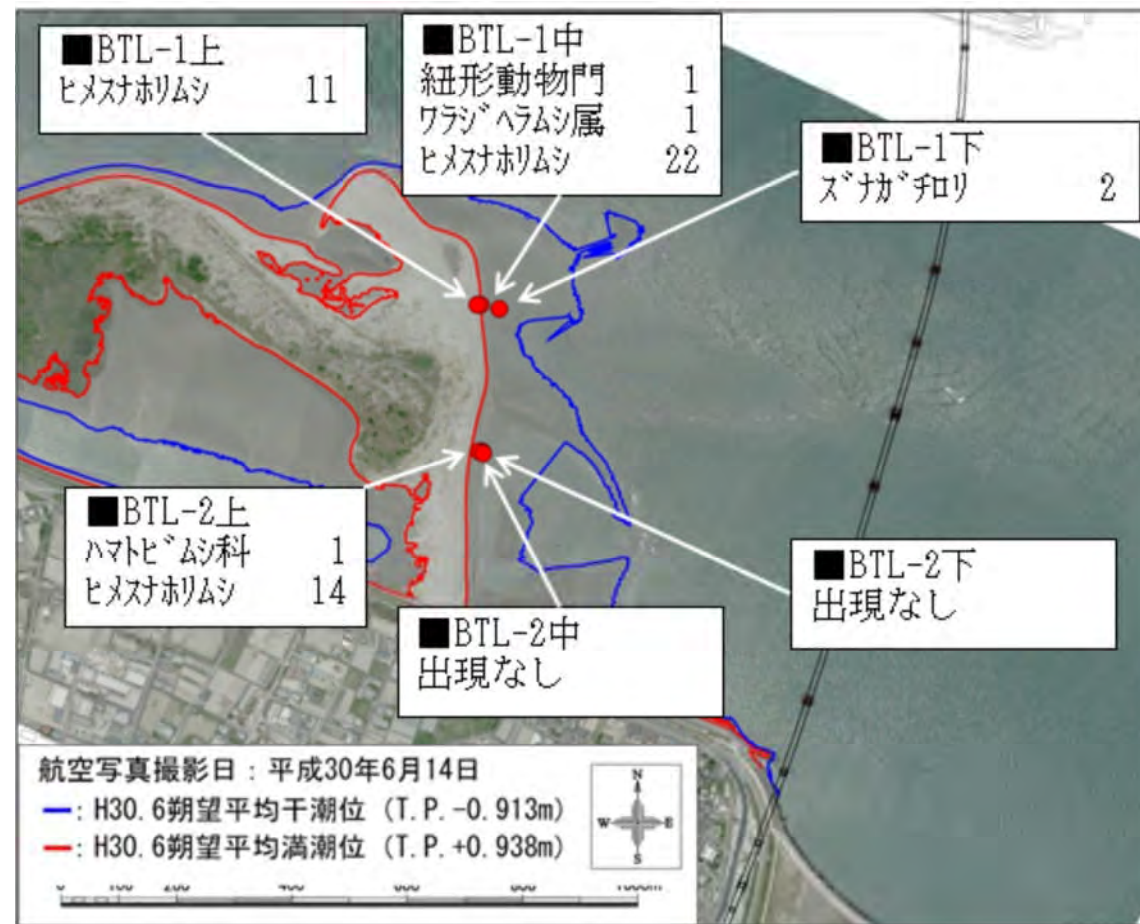


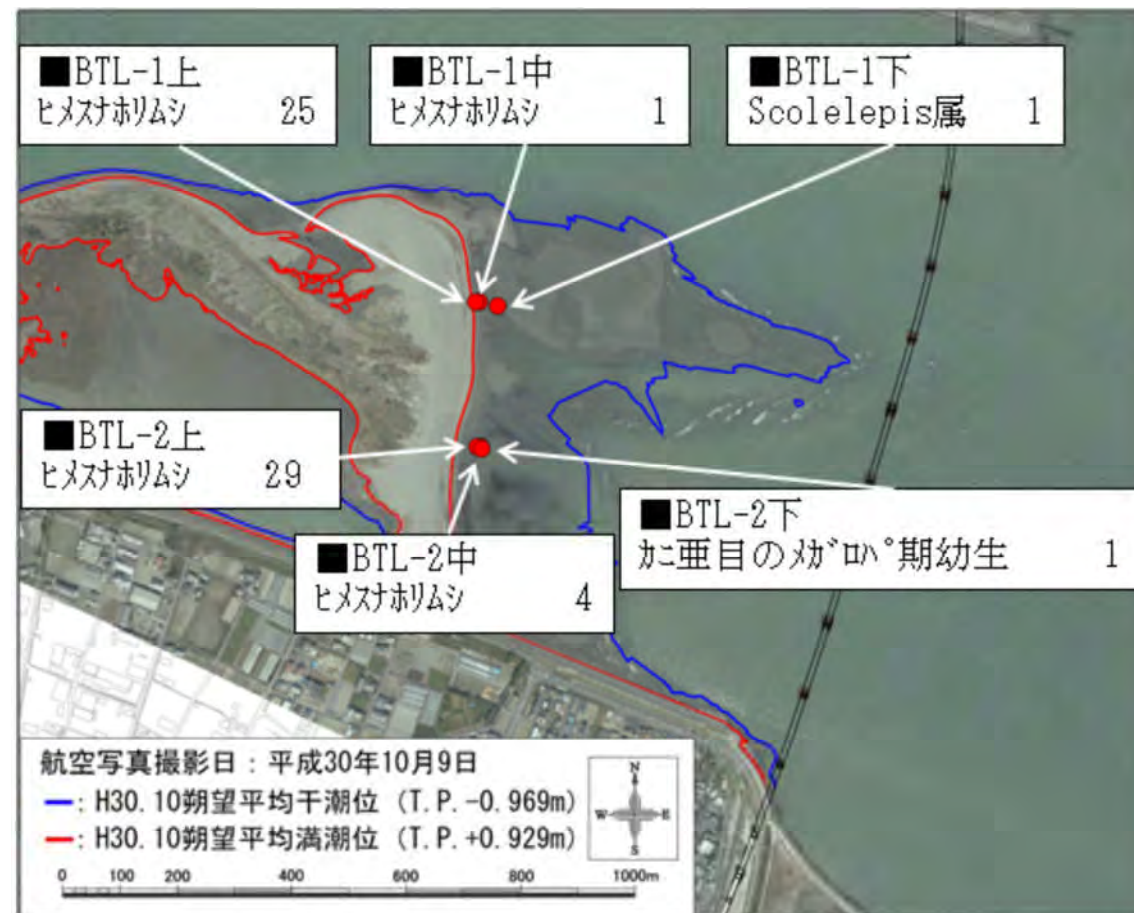
表 5.3-39 工事中調査 平成30年10月 潮間帯定量調査 地点別確認種一覧

番号	門	綱	目	科	和名	学名	地点数	BTL-1上		BTL-1中		BTL-1下		BTL-2上		BTL-2中		BTL-2下		合計	
								個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	環形動物	コカイ	スピオ	スピオ	Scolecipis属	<i>Scolecipis</i> sp.	1					1	0.09							1	0.09
2	節足動物	軟甲	ワシムシ	メナホリムシ	ヒメメナホリムシ	<i>Excirolana chiltoni</i>	4	25	0.37	1	+			29	0.31	4	0.04			59	0.72
3			エビ	-	カニ垂目のメカホリムシ 期幼生	BRACHYURA (megalopa)	1											1	+	1	+
3目3科3種							個体数/湿重量	25	0.37	1	+	1	0.09	29	0.31	4	0.04	1	+	61	0.81
							種類数	1		1		1		1		1		1		3	

- 注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.125m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: 湿重量/0.125m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.125m²未満を示す。

調査期日: 平成30年10月9日

調査方法: 25cm枠コトネットによる2回採泥



5.3.3 付着生物調査

(1) 目視観察調査

表 5.3-40 付着生物 目視観察調査 確認種一覧 (植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリー		H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.7	H30.10				
							環境省	徳島県													
1	藍色植物	藍藻	-	-	藍藻綱	Cyanophyceae				○	○	○					○				
2	緑色植物	緑藻	アオサ	アオサ	アオリ属	<i>Enteromorpha</i> sp.						○	○				○				
3					アサ属	<i>Ulva</i> sp.			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
4			シオクサ	シオクサ	シユスモ属	<i>Chaetomorpha</i> sp.			○		○				○		○	○			
5					シオクサ属	<i>Cladophora</i> sp.			○	○	○					○	○	○			
6			黄色植物	褐藻	イソガラ	イソガラ	イソガラ科	Ralfsiaceae			○										
7	クロカシラ	クロカシラ			クロカシラ属	<i>Sphacelaria</i> sp.			○	○	○		○								
8	シオミドロ	シオミドロ			シオミドロ科	Ectocarpaceae										○		○			
9	カヤモリ	カヤモリ			セイヨウハバノリ	<i>Petalonia fascia</i>													○		
10	珪藻	中心			メロシラ	メロシラ属	<i>Melosira</i> sp.											○			
11		羽状		ナビクラ	ナビクラ科	Naviculaceae												○			
12				アクナンテス	アクナンテス属	<i>Achnanthes</i> sp.													○		
13				ニッチア	ニッチア属	<i>Nitzschia</i> sp.													○		
14		紅色植物		紅藻	ウシケリ	ウシケリ	アマリ属	<i>Porphyra</i> sp.				○									
15					アウロカステイウム	アウロカステイウム	オージュイネラ属	<i>Audouinella</i> sp.											○	○	
16					テングサ	テングサ	ヒメテングサ	ヒメテングサ	<i>Gelidium divaricatum</i>			○	○			○	○	○	○	○	
17							マクサ	マクサ	<i>Gelidium elegans</i>			○	○	○		○	○	○	○	○	○
18	ハイテングサ						ハイテングサ	<i>Gelidium pusillum</i>						○	○						
19	テングサ属		テングサ属				<i>Gelidium</i> sp.			○	○	○									
20	テングサ科		テングサ科				Gelidiaceae								○						
21	カクレイト		ムカデノリ				タンバノリ	タンバノリ	<i>Grateloupia elliptica</i>									○		○	
22					スジムカデノリ	スジムカデノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>			○	○	○				○	○	○	○		
23					ムカデノリ属	ムカデノリ属	<i>Grateloupia</i> sp.					○				○	○			○	
24					トサカマツ	トサカマツ	<i>Prionitis crispata</i>												○		
25					ムカデノリ科	ムカデノリ科	Halymeniaceae						○				○				○
26	スキノリ		イソモッカ		イソダンツウ	イソダンツウ	<i>Caulacanthus usutulatus</i>			○			○	○	○	○	○				
27					ツノマタ属	ツノマタ属	<i>Chondrus</i> sp.			○	○	○				○				○	
28					オキツリ	オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>			○	○		○						○	○	
29					オキツリ科	オキツリ科	Phylloporaceae					○	○								
30	イギス		イギス		キヌイトクサ属	キヌイトクサ属	<i>Aglaothamnion</i> sp.			○	○	○			○						
31					イギス属	イギス属	<i>Ceramium</i> sp.					○	○				○	○			
32					フジマツモ	イトクサ属	<i>Polysiphonia</i> sp.					○			○	○	○				
14目19科32種							0	0	13	16	12	8	8	12	10	12	17				

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

■環境省：環境省レッドリスト（第4次レッドリスト二訂版），環境省報道発表資料，2018.5.22

■徳島県：徳島県版レッドデータブックー徳島県の絶滅のおそれのある野生生物ー，徳島県，2001.

（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）

表 5.3-41 付着生物 目視観察調査 確認種一覧 (動物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリー					H26. 10	H27. 6	H27. 10	H28. 6	H28. 11	H29. 6	H29. 10	H30. 7	H30. 10		
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物											
1	海綿動物門	-	-	-	海綿動物門	PORIFERA																
2	刺胞動物	ヒト ^ロ ムシ	-	-	ヒト ^ロ ムシ綱	Hydrozoa																
3		花虫	イソキンチャク	-	イソキンチャク目	Actiniaria									○					○		
4	軟体動物	腹足	カサ ^イ	ユキノカサ ^イ	ユキノカサ ^イ	<i>Lottia tenuisculpta</i>										○	○					
5			古腹足	ハ ^テ イラ	コシタ ^カ ンカ ^ラ	<i>Omphalius rusticus</i>											○	○				
6			新生腹足	タマキ ^ヒ	タマキ ^ヒ カ ^イ	<i>Littorina brevicula</i>											○	○	○	○	○	○
7					アフレタマキ ^ヒ カ ^イ	<i>Nodilittorina radiata</i>											○	○	○	○	○	○
8					ムカテ ^カ イ	オホ ^ヒ カ ^イ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>															○
9					アツキ ^カ イ	レイシ ^カ イ	<i>Thais bronni</i>															○
10						イホ ^ニ シ	<i>Thais clavigera</i>										○	○	○			
11					汎有肺	カラマツ ^カ イ	<i>Siphonaria japonica</i>										○	○	○			
12						キクノハナ ^カ イ	<i>Siphonaria sirius</i>															○
13				二枚貝	イカ ^イ	イカ ^イ	ムラサキイカ ^イ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>									○	○	○			
14							ミド ^リ イカ ^イ	<i>Perna viridis</i>														
15							クロカ ^チ カ ^イ	<i>Xenostrobus atratus</i>														
16							コウロエンカワ ^ヒ カ ^イ	<i>Xenostrobus securis</i>														
17					ウク ^イ スカ ^イ	イタホ ^カ キ	イタホ ^カ キ科	Ostreidae									○	○	○	○	○	○
18					イタヤ ^カ イ	ナミカ ^シ ワ	ナミカ ^シ ワ ^カ イ	<i>Anomia chinensis</i>														
19							ナミカ ^シ ワ科	Anomiidae														
20					マルスタ ^レ カ ^イ	キクサ ^ル カ ^イ	キクサ ^ル カ ^イ 科	Chamidae														
21	環形動物	コ ^カ イ	ケヤリムシ	カンサ ^シ コ ^カ イ	カンサ ^シ コ ^カ イ科	Serpulidae									○	○	○	○	○	○		
22	節足動物	顎脚	フジ ^ツ ホ	ミウカ ^カ イ	カメノテ	<i>Capitulum mitella</i>														○		
23				イワフジ ^ツ ホ	イワフジ ^ツ ホ	<i>Chthamalus challengerii</i>										○	○	○	○	○		
24				フジ ^ツ ホ	タテ ^マ フジ ^ツ ホ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>										○	○	○	○			
25					アメリカ ^フ フジ ^ツ ホ	<i>Amphibalanus eburneus</i>																○
26					ヨーロッパ ^フ フジ ^ツ ホ	<i>Amphibalanus improvisus</i>																○
27						サンカク ^フ フジ ^ツ ホ	<i>Balanus trigonus</i>															
28						シロスジ ^フ フジ ^ツ ホ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i>										○	○	○	○	○	○
29						ト ^ロ フジ ^ツ ホ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i>															○
30				軟甲	ワラシ ^ム シ	フナムシ	フナムシ	<i>Ligia exotica</i>														○
31					エビ ^シ	-	ヤト ^カ リ亜目	Paguroidea									○					○
32	苔虫動物	裸喉	唇口	フサコケムシ	フサコケムシ科	Bugulidae																
33		-	-	-	苔虫動物門	BRYOZOA									○	○	○	○	○	○		
34	棘皮動物	ヒト ^テ	キヒト ^テ	キヒト ^テ	キヒト ^テ	<i>Asterias amurensis</i>									○	○	○	○	○	○		
35	脊索動物	ホヤ	ママホ ^ヤ	ユウレイホ ^ヤ	ユウレイホ ^ヤ	<i>Ciona savignyi</i>									○							
36			マホ ^ヤ	シロホ ^ヤ	エホ ^ヤ	<i>Styela clava</i>									○							
37			-	-	-	ホヤ綱(単体ホヤ類)	Ascidacea									○	○	○	○	○	○	
17目19科37種							0	0	0	0	0	8	13	11	14	16	17	16	11	15		

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

- 環境省：環境省レッドリスト(第4次レッドリスト二訂版), 環境省報道発表資料, 2018. 5. 22
- 徳島県：徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-, 徳島県, 2001.
(その他無脊椎動物：平成25年改訂, 汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂)
- 干潟RDB：干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ベントスのレッドデータブック, 東海大学出版会, 2012. 7. 20
- WWF：WWF Japan Science Report-特集：日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状-, WWF, 1996. 12
- 海洋生物：環境省海洋生物レッドリスト, 環境省報道発表資料2017. 3. 17

表 5.3-42 工事中調査 平成 28 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~	+0.5 ~	0 ~	-0.5 ~	-1.0 ~	-1.5 ~	-2.0 ~	-2.5 ~	-3.0 ~	-3.5 ~	-4.0 ~	-4.5 ~	-5.0 ~
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	SM
植	藍藻綱		r	10									
	アオサ属			r	r	r	r	r	r	r	r	r	
	ヒメテンクサ			r	10								
	マクサ				5	80	30	+	10	10	5	r	
	スジムカデノリ					+	10	+	r	r	r		
	フダラク						r	20	+	5	20	10	5
	ジユズモ属						r	r		r	r		
	サクラノリ						r	r					
	オオハツノマタ							r					
	ススケヘニ								r	r	r	r	r
物	オコノリ属							r	r		r		
	イキノ科							r	r	r	r	r	r
	ワカメ									+	+		
	イトクサ属									r	r		
	アラレタマキヒガイ			(72)									
	タマキヒガイ			(20)	(32)								
	シロスジフジツボ			5	30	+							
	イワフジツボ			5									
	タテジマフジツボ				r	r							
	クロクチガイ				r								
動	イソボカキ科			5	5	+	+	30	30	20	30	20	+
	ムラサキガイ					+					r	r	
	カンザシコカイ科							r	r	r	r	r	r
	苔虫動物門							r	r	5	5	5	+
	ホヤ綱(単体ホヤ類)								(2)	(2)	(1)	(2)	(3)
	エホヤ										(1)		
	ナミカシカガイ											+	+
	キヒトデ											(1)	(1)

注) 1. 表中の数値は被度(%)を示し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
 2. ()内の数値は個体数を示す。
 3. 基質の凡例を次に示す。 C:消波ブロック、SM:砂泥

表 5.3-43 工事中調査 平成 28 年 11 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~	+0.5 ~	0 ~	-0.5 ~	-1.0 ~	-1.5 ~	-2.0 ~	-2.5 ~	-3.0 ~	-3.5 ~	-4.0 ~	-4.5 ~	-5.0 ~
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	SM
植	藍藻綱		+	r									
	アオサ属				+	r	r	r	r				
	ヒメテンクサ					r	+						
	マクサ						r	30	10	5	10	5	r
	スジムカデノリ							10	+	r	r		
	ハネモ属								r				
	フダラク								r	r			
	ジユズモ属								r	r			
	イキノ科									r	r	r	r
	動	アラレタマキヒガイ	(14)	(24)									
タマキヒガイ		(2)	(96)	(184)									
シロスジフジツボ				+	+	+							
イワフジツボ				+	+								
カラマツガイ						(3)							
クロクチガイ						r							
イボニシ						(3)	(4)						
イソボカキ科						+	+	5	+	5	5	+	+
イソキンチャク目								r	r				
ムラサキガイ								r	r				
物	サンカクフジツボ							r	r		r		
	レイシガイ								(5)				
	カンザシコカイ科								r	r	r	r	r
	苔虫動物門								r	r	5	5	+
	ホヤ綱(単体ホヤ類)										(2)	(1)	(1)
	エホヤ												
	ナミカシカガイ												+

注) 1. 表中の数値は被度(%)を示し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
 2. ()内の数値は個体数を示す。
 3. 基質の凡例を次に示す。 C:消波ブロック、SM:砂泥

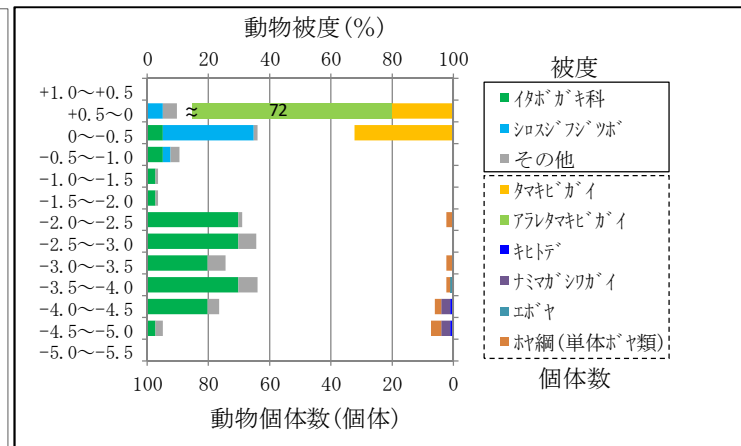
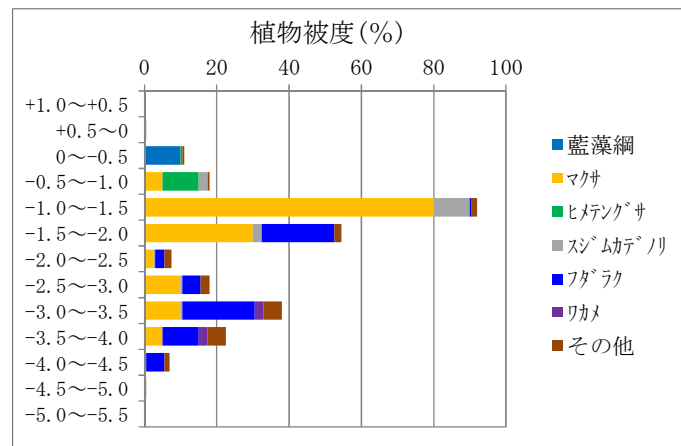


図 5.3-16 工事中調査 平成 28 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果 (左:植物、右:動物)

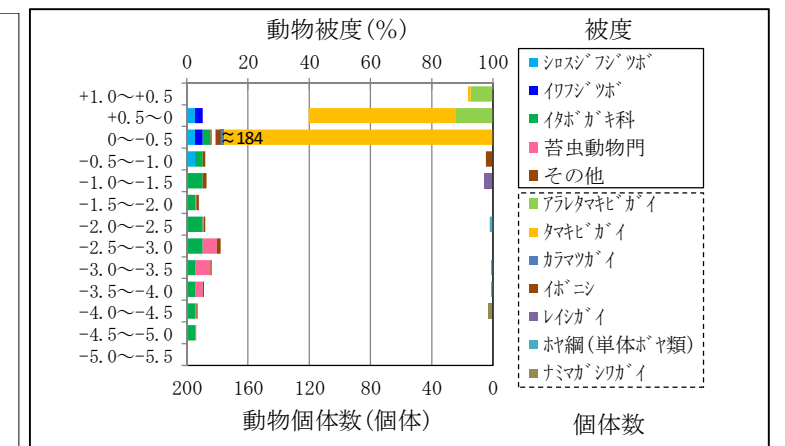
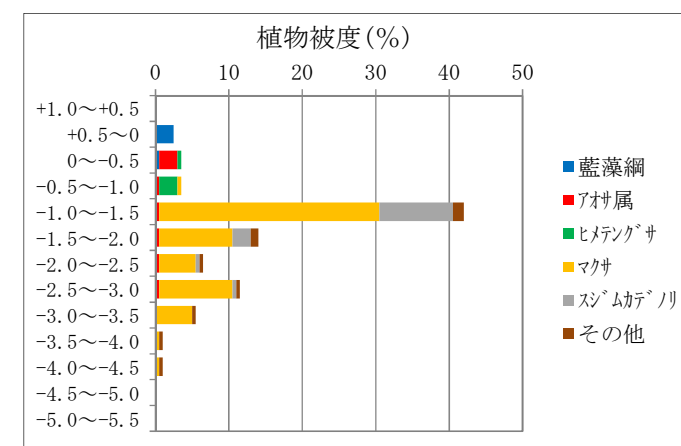


図 5.3-17 工事中調査 平成 28 年 11 月 付着生物 目視観察調査結果 (左:植物、右:動物)

表 5.3-44 工事中調査 平成 29 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~ +0.5	+0.5 ~ 0	0 ~ -0.5	-0.5 ~ -1.0	-1.0 ~ -1.5	-1.5 ~ -2.0	-2.0 ~ -2.5	-2.5 ~ -3.0	-3.0 ~ -3.5	-3.5 ~ -4.0	-4.0 ~ -4.5	-4.5 ~ -5.0	-5.0 ~ -5.5
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C SM	SM
植	藍藻綱 アサ属 シユスモ属 ハネモ属 ワカメ マクサ ヒメテングサ サビノ亜科 ムカデノリ キョウノヒモ スジムカデノリ ムカデノリ属 フダラク オコノリ オオハツノマタ イギス科	+ r r	r	r	40	r r r	r r r	r r r	r r r	r r r	r r r	r	r
物	海綿動物門 コモレビコカモカイ コシタカカシガラ タマキヒガイ アラレタマキヒガイ イボニシ カラマツガイ ナミカシ科 イボガキ科 カンザシコカイ科 イワシツボ シロシツボ タテシマフシツボ フサコケムシ科 苔虫動物門 キヒトテ ホヤ綱(単体ホヤ類)			(4) (2)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)

注) 1. 表中の数値は被度 (%) を表し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
動物で個体数計数可能な種類については () 内の個体数で示す。
2. 基質の凡例を次に示す。C：消波ブロック、SM：砂泥
調査期日：平成29年6月10日
調査方法：50cm枠コトートをを用いた目視観察

表 5.3-45 工事中調査 平成 29 年 10 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~ +0.5	+0.5 ~ 0	0 ~ -0.5	-0.5 ~ -1.0	-1.0 ~ -1.5	-1.5 ~ -2.0	-2.0 ~ -2.5	-2.5 ~ -3.0	-3.0 ~ -3.5	-3.5 ~ -4.0	-4.0 ~ -4.5	-4.5 ~ -5.0	-5.0 ~ -5.5
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C SM	SM
植	藍藻綱 アサ属 シユスモ属 シオグサ属 マクサ ヒメテングサ サビノ亜科 スジムカデノリ ムカデノリ属 オキツノリ			20	20	r r r	r r	r	r r	r	r	r	r
物	動物門 コモレビコカモカイ コシタカカシガラ タマキヒガイ オオハツノマタ レイシガイ イボニシ カラマツガイ キノハナガイ ナミカシ科 イボガキ科 カンザシコカイ科 イワシツボ サンカクフシツボ ヤトカリ亜目 苔虫動物門 ホヤ綱(単体ホヤ類)			(6)	(1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(2) (1)	(1) (1)	(1) (1)	(1) (1)

注) 1. 表中の数値は被度 (%) を表し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
動物で個体数計数可能な種類については () 内の個体数で示す。
2. 基質の凡例を次に示す。C：消波ブロック、SM：砂泥
調査期日：平成29年10月5日
調査方法：50cm枠コトートをを用いた目視観察

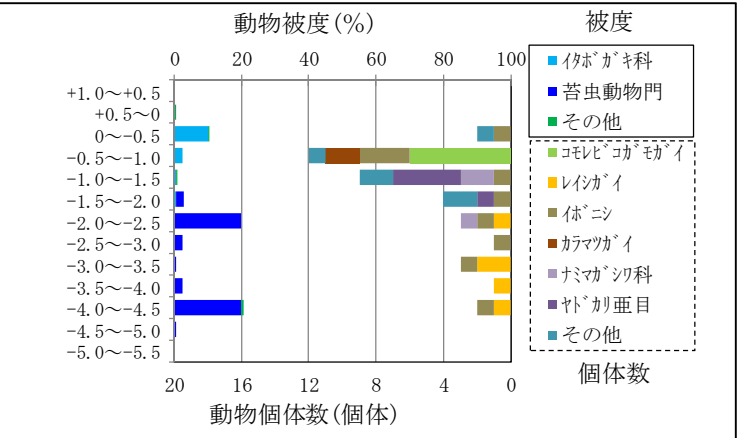
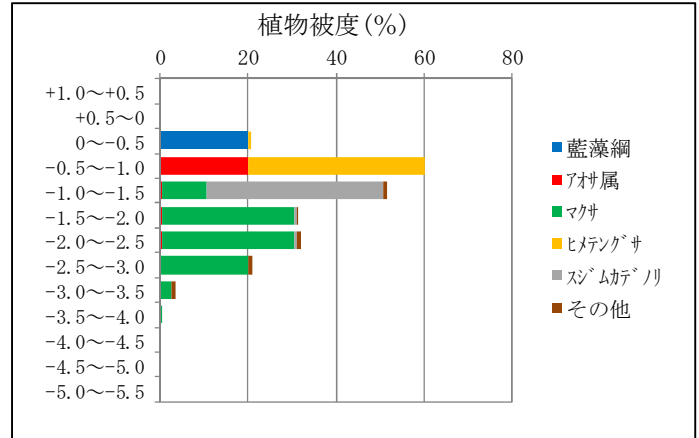
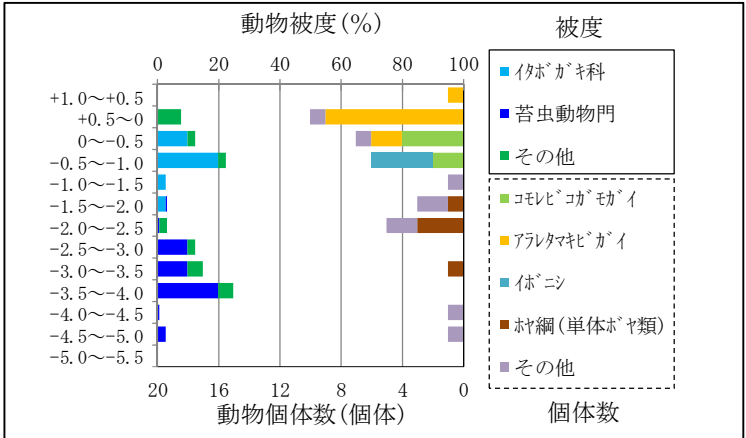
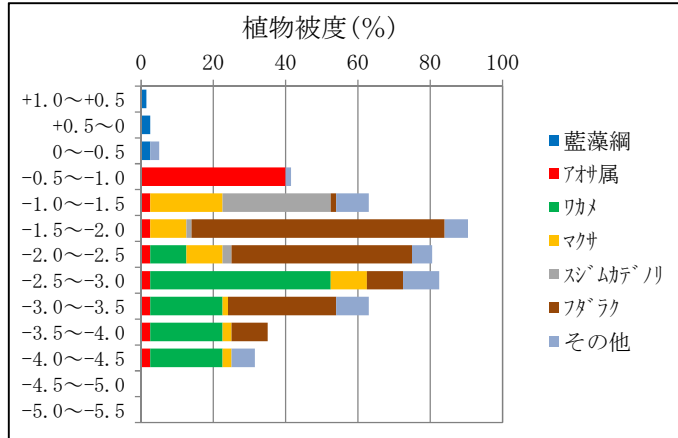


図 5.3-18 工事中調査 平成 29 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果 (左：植物、右：動物)

図 5.3-19 工事中調査 平成 29 年 10 月 付着生物 目視観察調査結果 (左：植物、右：動物)

表 5.3-46 工事中調査 平成 30 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~	+0.5 ~	0 ~	-0.5 ~	-1.0 ~	-1.5 ~	-2.0 ~	-2.5 ~	-3.0 ~	-3.5 ~	-4.0 ~	-4.5 ~	-5.0 ~
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	SM
植		+	20										
藍藻綱													
アオサ属				5	15	5	10	5	r				
ジュズモ属					r	r	r	r	r				
サビ亜科					r	r	+	+	r				
マクサ					+			r	r				
スジムカデノリ					60	30	10	5					
キョウヒモ						r		r					
イギス科							+	+					
珪藻綱				50	10	+	+	r					
動物													
ヒトロムシ綱							r		r	+	r		
タマキヒガイ			(1)										
コウエンカワヒバリガイ		r		r									
イタボガキ科		r	+	+	r	r	r		r	r	r	r	
キクサノカガイ科													r
カンザシコガイ科					r	r	r	r	r		r		
カメノテ		r											
ヨーロッパフシツボ					r	r	r						
シロスジフシツボ			r										
フナムシ		(3)											
苔虫動物門								20	r	+	r		

注) 1. 表中の数値は被度 (%) を表し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
動物で個体数計数可能な種類については () 内の個体数で示す。
2. 基質の凡例を次に示す。C: 消波ブロック、SM: 砂泥
調査期日: 平成30年6月25日
調査方法: 50cm枠コトラーを用いた目視観察

表 5.3-47 工事中調査 平成 30 年 10 月 付着生物 目視観察調査結果

観察区画	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
平均水面からの高さ (m)	+1.0 ~	+0.5 ~	0 ~	-0.5 ~	-1.0 ~	-1.5 ~	-2.0 ~	-2.5 ~	-3.0 ~	-3.5 ~	-4.0 ~	-4.5 ~	-5.0 ~
基質	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	SM
植		20	80										
藍藻綱													
アオサ属				10	+	+	r	r					
マクサ			+	5	25	5	r	r	r				
サビ亜科					r	r	+						
スジムカデノリ				+	60	30	15	+	r				
ムカデノリ属					r	r							
ツノマタ属								r					
オキツリ								r					
動物													
イギンチャク目					r			r					
タマキヒガイ		(2)											
アラタマキヒガイ	(5)	(4)											
ミドリイガイ								r					
コウエンカワヒバリガイ		+	+	+									
イタボガキ科		+	+	5	10	10	50	10	10	10	5		
ナミカシロ科										(2)	(1)		
キクサノカガイ科									r		+		
カンザシコガイ科												r	
タテシマフシツボ				+									
アメリカフシツボ									r				
ヨーロッパフシツボ										r	r	r	r
シロスジフシツボ		+	+	20									
ドロフシツボ				+	+	+	r	+					
苔虫動物門													+

注) 1. 表中の数値は被度 (%) を表し、+は5%未満、rは1%未満を示す。
動物で個体数計数可能な種類については () 内の個体数で示す。
2. 基質の凡例を次に示す。C: 消波ブロック、SM: 砂泥
調査期日: 平成30年10月22日
調査方法: 50cm枠コトラーを用いた目視観察

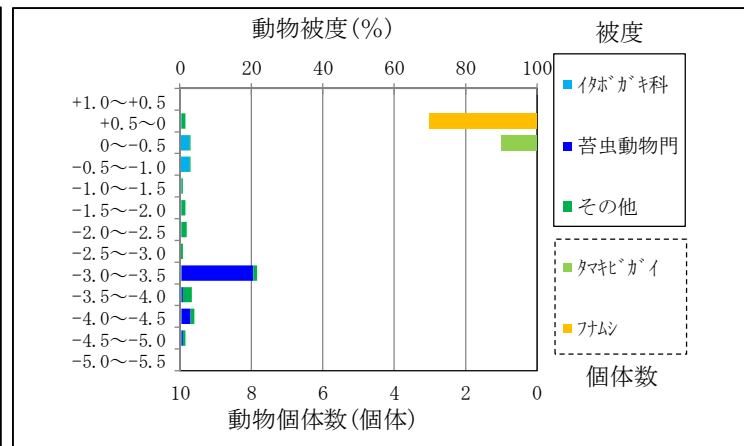
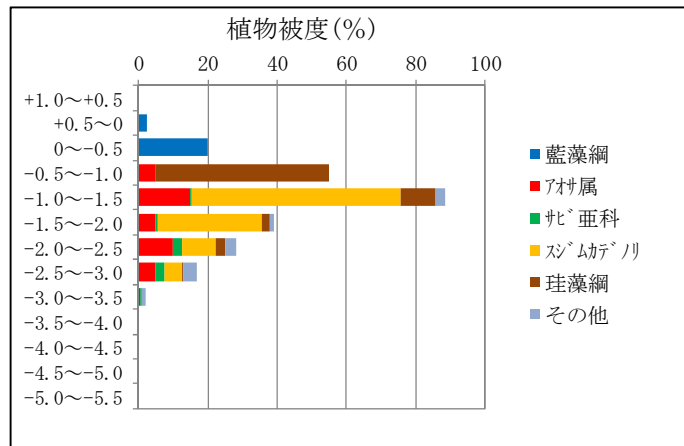


図 5.3-20 工事中調査 平成 30 年 6 月 付着生物 目視観察調査結果 (左: 植物、右: 動物)

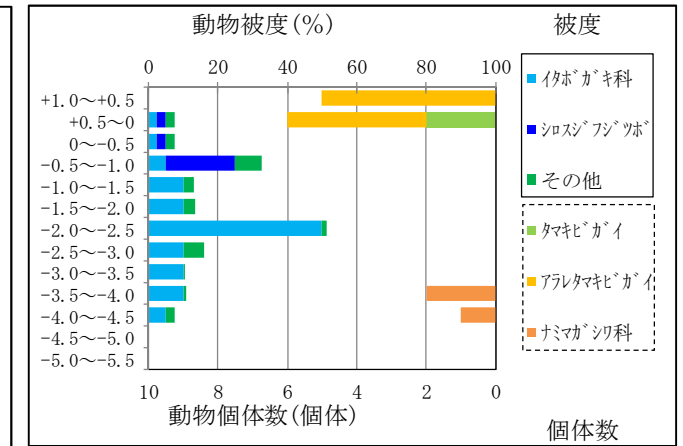
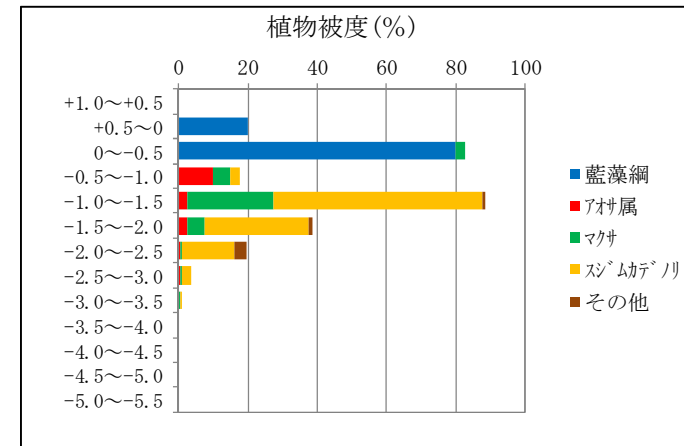


図 5.3-21 工事中調査 平成 30 年 10 月 付着生物 目視観察調査結果 (左: 植物、右: 動物)

(2) 坪刈り調査

表 5.3-48 付着生物 坪刈り調査 確認種一覧 (植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリ		H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.7	H30.10			
							環境省	徳島県												
1	藍色植物	藍藻	-	-	藍藻綱	Cyanophyceae				○	○	○					○			
2	緑色植物	緑藻	アオサ	アオサ	アオリ属	<i>Enteromorpha</i> sp.						○	○					○		
3					アサ属	<i>Ulva</i> sp.			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4			シオクサ	シオクサ	シユスモ属	<i>Chaetomorpha</i> sp.			○		○				○		○	○	○	
5					シオクサ属	<i>Cladophora</i> sp.			○	○	○						○	○	○	○
6					黄色植物	褐藻	イカワラ	イカワラ	イカワラ科	Ralfsiaceae			○							
7			クロカシラ	クロカシラ	クロカシラ属	<i>Sphacelaria</i> sp.		○	○	○		○								
8			シオミドロ	シオミドロ	シオミドロ科	Ectocarpaceae									○		○			
9			カヤモリ	カヤモリ	セイヨウハハノリ	<i>Petalonia fascia</i>											○			
10		珪藻	中心	メロシラ	メロシラ属	<i>Melosira</i> sp.										○				
11	羽状		ナヒクラ	ナヒクラ科	Naviculaceae												○			
12			アクナンテス	アクナンテス属	<i>Achnanthes</i> sp.													○		
13			ニッチア	ニッチア属	<i>Nitzschia</i> sp.													○		
14	紅色植物	紅藻	ウシケリ	ウシケリ	アマリ属	<i>Porphyra</i> sp.				○										
15			アウロカエティウム	アウロカエティウム	オーシユイネヲ属	<i>Audouinella</i> sp.												○	○	
16			テングサ	テングサ	ヒメテングサ	ヒメテングサ	<i>Gelidium divaricatum</i>			○	○			○	○	○	○	○		
17					マクサ	マクサ	<i>Gelidium elegans</i>			○	○	○		○	○	○	○	○	○	
18					ハイテングサ	ハイテングサ	<i>Gelidium pusillum</i>							○	○					
19					テングサ属	テングサ属	<i>Gelidium</i> sp.			○	○	○								
20					テングサ科	テングサ科	Gelidiaceae								○					
21			カクレイト	ムカデノリ	タンバノリ	タンバノリ	<i>Grateloupia elliptica</i>									○		○		
22					スジムカデノリ	スジムカデノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>			○	○	○				○	○	○	○	
23					ムカデノリ属	ムカデノリ属	<i>Grateloupia</i> sp.										○	○		○
24					トサカマツ	トサカマツ	<i>Prionitis crispata</i>												○	
25					ムカデノリ科	ムカデノリ科	Halymeniaceae						○				○			
26			スキノリ	イソモッカ	イソダンツウ	イソダンツウ	<i>Caulacanthus usutulatus</i>			○			○	○	○	○	○			
27					ツノマタ属	ツノマタ属	<i>Chondrus</i> sp.			○	○	○			○					○
28					オキツリ	オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>			○	○		○						○	○
29					オキツリ科	オキツリ科	Phylloporaceae						○	○						
30			イギス	イギス	キヌトクサ属	キヌトクサ属	<i>Aglaothamnion</i> sp.			○	○	○				○				
31					イギス属	イギス属	<i>Ceramium</i> sp.						○	○				○	○	
32					フジマツモ	イトクサ属	<i>Polysiphonia</i> sp.					○			○	○	○	○		
14目19科32種							0	0	13	16	12	8	8	12	10	12	17			

注) 1. ○は出現を示す。

2. 重要種選定基準を以下に示す。

- 環境省：環境省レッドリスト（第4次レッドリスト二訂版），環境省報道発表資料，2018. 5. 22
- 徳島県：徳島県版レッドデータブックー徳島県の絶滅のおそれのある野生生物ー，徳島県，2001.
（その他無脊椎動物：平成25年改訂，汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂）

表 5.3-49(1) 付着生物 坪刈り調査 確認種一覧(動物)

重要種を示す。

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリ					H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.7	H30.10
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物									
1	刺胞動物	ヒトロムシ	軟クラゲ	ウミサカツキカヤ	ウミサカツキカヤ科	Campanulariidae													○	
2		花虫	イソギンチャク	-	イソギンチャク目	Actiniaria												○		
3	扁形動物	有棒状体	多岐腸	-	多岐腸目	Polycladida														
4		-	-	-	有棒状体綱	Rhabditophora						○								
5	紐形動物	-	-	-	紐形動物門	Nemertinea														
6	軟体動物	多板	クサスリカイ	ケハタヒサラカイ	ヒメケハタヒサラカイ	<i>Acanthochitona achates</i>													○	
7					ケハタヒサラカイ	<i>Acanthochitona defilippii</i>													○	
8					ケハタヒサラカイ属	<i>Acanthochitona</i> sp.								○	○					
9		腹足	カサカイ	ユキノカサカイ	カサカイ属	<i>Lottia</i> sp.									○				○	
10					アサカイ属	<i>Nipponacmea</i> sp.													○	
11					ウリアシカイ属	<i>Patelloida</i> sp.													○	
12		古腹足	ハテイラ		Omphalius属	<i>Omphalius</i> sp.													○	
13		新生腹足	ススメハマツボ	ススメハマツボ	ススメハマツボ	<i>Diala semistriata</i>													○	
14			ウキツボ		シマハマツボ	<i>Alaba picta</i>														
15			タマキヒ		マルウスラタマキヒカイ	<i>Littoraria articulata</i>														危険
16					タマキヒカイ	<i>Littorina brevicula</i>													○	○
17					アラレタマキヒカイ	<i>Nodilittorina radiata</i>													○	○
18					コビトウラスカイ	<i>Peasiella roepstorffiana</i>													○	○
19					カリバカサカイ	シマメノウネカイ	<i>Crepidula onyx</i>													○
20					ムカテカイ	オホヒカイ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>													○
21					イトカケカイ	イナサワハカイ	<i>Alexania inazawai</i>													○
22					フトコロカイ	フトコロカイ科	Columbellidae													○
23					アツキカイ	レイシカイ	<i>Thais bronni</i>													○
24					イホニシ	<i>Thais clavigera</i>														○
25					レイシカイ属	<i>Thais</i> sp.														○
26					アツキカイ科	Muricidae														○
27		真後鰓	フトウカイ		フトウカイ属	<i>Haminoea</i> sp.														○
28		汎有肺	カラマツカイ		コウタカラマツ属	<i>Siphonaria</i> sp.														○
29			トウカタカイ		トウカタカイ科	Pyramidellidae														○
30		二枚貝	フネカイ		カリカネカイ	<i>Barbatia virescens</i>														○
31					エカイ属	<i>Barbatia</i> sp.														○
32					フネカイ科	Arcidae														○
33			イカイ		ホトキスカイ	<i>Arcuatula senhousia</i>														○
34					ヒハリカイ属	<i>Modiolus</i> sp.														○
35					タメカイ	<i>Musculus cupreus</i>														○
36					ムラサキカイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>														○
37					クジヤクカイ	<i>Septifer bilocularis</i>														○
38					クロクチカイ	<i>Xenostrobus atratus</i>														○
39					コウロエンカリヒバリカイ	<i>Xenostrobus securis</i>														○
40			ウクイスカイ	イホカキ	マカキ	<i>Crassostrea gigas</i>														○
41					イワカキ	<i>Crassostrea nippona</i>														○
42					マカキ属	<i>Crassostrea</i> sp.														○
43					コケコロモ	<i>Ostrea circumpicta</i>														○
44					オハクロカキ属	<i>Saccostrea</i> sp.														○
45					イホカキ科	Ostreidae														○
46			イタヤカイ	ナミカシワ	ナミカシワカイ	<i>Anomia chinensis</i>														○
47			マルスタレカイ	フナカタカイ	ウネナシマヤカイ	<i>Trapezium liratum</i>														危険
48					フナカタカイ属	<i>Trapezium</i> sp.														○
49					マルスタレカイ	<i>Irus</i> sp.														○
50					アサリ	<i>Ruditapes philippinarum</i>														○
51					イワホリカイ	<i>Claudiconcha japonica</i>														○
52	環形動物	コカイ	サシハコカイ	ウロコムシ	Lepidonotus属	<i>Lepidonotus</i> sp.														○
53					ウロコムシ科	Polynoidae														○
54					サシハコカイ	<i>Eulalia</i> sp.														○
55					マタラサシハコカイ属	<i>Eumida</i> sp.														○

表 5.3-49(2) 付着生物 坪刈り調査 確認種一覧(動物)

は重要種を示す。

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリ					H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.7	H30.10			
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物												
56	環形動物	コカイ	サシハコカイ	サシハコカイ	サシハコカイ科	Phyllodocidae																	
57				シリス	シリス亜科	Syllinae																	
58				コカイ	コカイ	Ceratonereis erythraeensis																	
59				カワコカイ属	Hediste sp.																		
60				アシカコカイ	Neanthes succinea																		
61				ヒケフトコカイ	Nereis heterocirrata																		
62				マサコカイ	Nereis multignatha																		
63				ヤスリコカイ	Nereis neoneanthes																		
64				クマトリコカイ	Perinereis cultrifera																		
65				スナイソコカイ	Perinereis nuntia brevicirris																		
66				ツルヒケコカイ	Platynereis bicanaliculata																		
67				Platynereis属	Platynereis sp.																		
68				Pseudonereis variegata	Pseudonereis variegata																		
69				コカイ科	Nereididae																		
70				スピオ	Polydora属	Polydora sp.																	
71				イトコカイ	イトコカイ科	Capitellidae																	
72				フサコカイ	Terebella属	Terebella sp.																	
73				フサコカイ科	Terebellidae																		
74				ケヤリムシ	カンサシコカイ	カニヤトリカンサシコカイ	Ficopomatus enigmaticus																
75	エゾカサネカンサシコカイ	Hydroides ezoensis																					
76	ヤッコカンサシコカイ	Pomatoleios kraussi																					
77	カンサシコカイ科	Serpulidae																					
78	節足動物	顎脚	フシツボ	イワフシツボ	イワフシツボ	Chthamalus challengerii																	
79				フシツボ	タテマフシツボ	Amphibalanus amphitrite																	
80				アメリカフシツボ	Amphibalanus eburneus																		
81				ヨーロッパフシツボ	Amphibalanus improvisus																		
82				サンカクフシツボ	Balanus trigonus																		
83				シロスフシツボ	Fistulobalanus albicostatus																		
84				トロシアツボ	Fistulobalanus kondakovi																		
85				フシツボ科	Balanidae																		
86				クロフシツボ	Tetraclita japonica																		
87				タナイス	タナイス	Sinelobus stanfordi																	
88				ヨコエビ	チビヨコエビ属	Gitanopsis sp.																	
89				ヒケナカヨコエビ	ヒケナカヨコエビ属	Ampithoe sp.																	
90				エンボソコエビ	トロシアコエビ属	Grandidierella sp.																	
91				エンボソコエビ科	Aoridae																		
92				トロシアムシ	ホソヨコエビ属	Erichthonius sp.																	
93		Monocorophium属	Monocorophium sp.																				
94		イシクヨコエビ	ソコエビ属	Gammaropsis sp.																			
95		カマキリヨコエビ	カマキリヨコエビ属	Jassa sp.																			
96		アコナカヨコエビ	アコナカヨコエビ科	Pontogeneiidae																			
97		メリタヨコエビ	イソヨコエビ属	Elasmopus sp.																			
98		メリタヨコエビ属	Melita sp.																				
99		タテソコエビ	Stenothoe属	Stenothoe sp.																			
100		テソコエビ	テソコエビ科	Pleustidae																			
101		モクスヨコエビ	Apothyale属	Apothyale sp.																			
102		Protohyale属	Protohyale sp.																				
103		Ptilohyale属	Ptilohyale sp.																				
104		モクスヨコエビ科	Hyalidae																				
105		ワレカラ	マルエラワレカラ	マルエラワレカラ	Caprella penantis																		
106				トゲワレカラ	Caprella scaura																		
107	コブワレカラ			Caprella verrucosa																			
108	ワレカラ属	Caprella sp.																					
109	ワラジムシ	ウミナナフシ	ウミナナフシ属	Paranthura sp.																			
110			ウミナナフシ科	Paranthuridae																			

表 5.3-49(3) 付着生物 坪刈り調査 確認種一覧(動物)

は重要種を示す。

番号	門	綱	目	科	和名	学名	重要種選定基準及びカテゴリー					H26.10	H27.6	H27.10	H28.6	H28.11	H29.6	H29.10	H30.7	H30.10			
							環境省	徳島県	干潟RDB	WWF	海洋生物												
111	節足動物	軟甲	ワラシムシ	スナホリムシ	ニセスナホリムシ	<i>Cirolana harfordi japonica</i>																	
112					スナホリムシ属	<i>Cirolana</i> sp.																	
113				コツブムシ	シリケンウミセミ	<i>Dynoides dentisinus</i>																	
114					シリケンウミセミ属	<i>Dynoides</i> sp.																	
115					イソコツブムシ属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.																	
116				コツブムシ属	<i>Sphaeroma</i> sp.																		
117				フナムシ	フナムシ属	<i>Ligia</i> sp.																	
118				エビ	ホシヤトカリ	ホシヤトカリ	<i>Pagurus filholi</i>																
119						エビナガホシヤトカリ	<i>Pagurus minutus</i>																
120						クモガニ	クモガニ属	<i>Pugettia</i> sp.															
121						ケブカガニ	ケブカガニ科	Pilumnidae															
122						ヘンケイガニ	ヒメヘンケイガニ	<i>Nanosesarma minutum</i>															
123						モクスガニ	ヒメケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus sinensis</i>			VU	絶滅寸前	NT										
124							タカノケフサイソガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>															
125							イソガニ属	<i>Hemigrapsus</i> sp.															
126	カクレガニ	ヒラヒソノ	<i>Arcotheres</i> sp.																				
127		オシロビソノ	<i>Pinnotheres sinensis</i>																				
128		カクレガニ属	<i>Pinnotheres</i> sp.																				
129	-	カニ亜目のカニ科の幼生	megalopa of Brachyura																				
130		カニタマシ	カニタマシ科	Porcellanidae																			
131	昆虫	ハエ(双翅)	ユスリカ	ユスリカ科	Chironomidae																		
132			アシナガハエ	アシナガハエ科	Dolichopodidae																		
133	苔虫動物	裸喉	唇口	アミメコケムシ	アミメコケムシ科	Membraniporidae																	
134				コブコケムシ	コブコケムシ科	Celleporinidae																	
135	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	アカヒシマハセ	<i>Tridentiger trigonocephalus</i>																	
27目62科135種							1	0	1	3	1	37	61	45	36	56	68	51	29	33			

注) 1. ○は出現を示す。
 2. 重要種選定基準を以下に示す。
 ■環境省：環境省レッドリスト(第4次レッドリスト二訂版), 環境省報道発表資料, 2018. 5. 22
 準絶滅危惧 (NT) : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
 ■徳島県：徳島県版レッドデータブック-徳島県の絶滅のおそれのある野生生物-, 徳島県, 2001.
 (その他無脊椎動物：平成25年改訂, 汽水・淡水魚類改訂：平成26年改訂)
 ■干潟RDB：干潟の絶滅危惧動物図鑑-海岸ペントスのレッドデータブック, 東海大学出版会, 2012. 7. 20
 絶滅危惧II類 (VU) : 絶滅の危険が増大している
 ■WWF：WWF Japan Science Report-特集：日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状-, WWF, 1996. 12
 絶滅寸前：人為の影響の如何に関わらず、個体数が異常に減少し、放置すればやがて絶滅すると推定される種
 危険：絶滅に向けて進行しているとみなされる種。今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの
 ■海洋生物：環境省海洋生物レッドリスト, 環境省報道発表資料2017. 3. 17
 準絶滅危惧 (NT) : 現時点では絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種

表 5.3-50 付着生物調査 重要種一覧

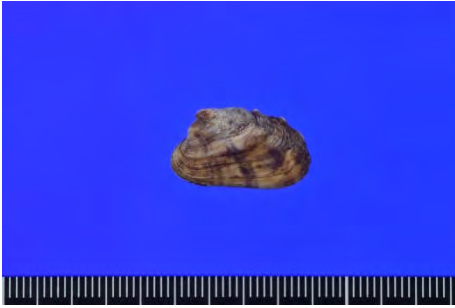

マルウズラタマキビガイ	ウネナシトマヤガイ	ヒメケフサイソガニ
写真無し		

表 5.3-51 工事中調査 平成 28 年 6 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計	
							湿	湿	湿	湿	
1	緑色植物	緑藻	アオサ	アオサ科	アオサ属	<i>Ulva</i> sp.		+	0.60	0.60	
2	紅色植物	紅藻	テンクサ	テンクサ科	ヒメテンクサ	<i>Gelidium divaricatum</i>			0.03	0.03	
3					ハイテンクサ	<i>Gelidium pusillum</i>		2.72	2.72		
4					テンクサ科	<i>Gelidiaceae</i>		0.20	0.20		
5					イソカンツウ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>		0.01	0.01		
6	イソモツカ	オキツリ	オキツリ科	オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>			+	+		
7				イソモツカ	<i>Ceramium</i> sp.		+	+			
8	藍色植物	藍藻	-	-	藍藻綱	<i>Cyanophyceae</i>	+	+	+	+	
5目6科8種							湿重量	+	+	3.56	3.56
							種類数	1	1	8	8

注) 1. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
 2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成28年6月22日
 調査方法: 33cm枠コトネットを用いた坪刈り採集

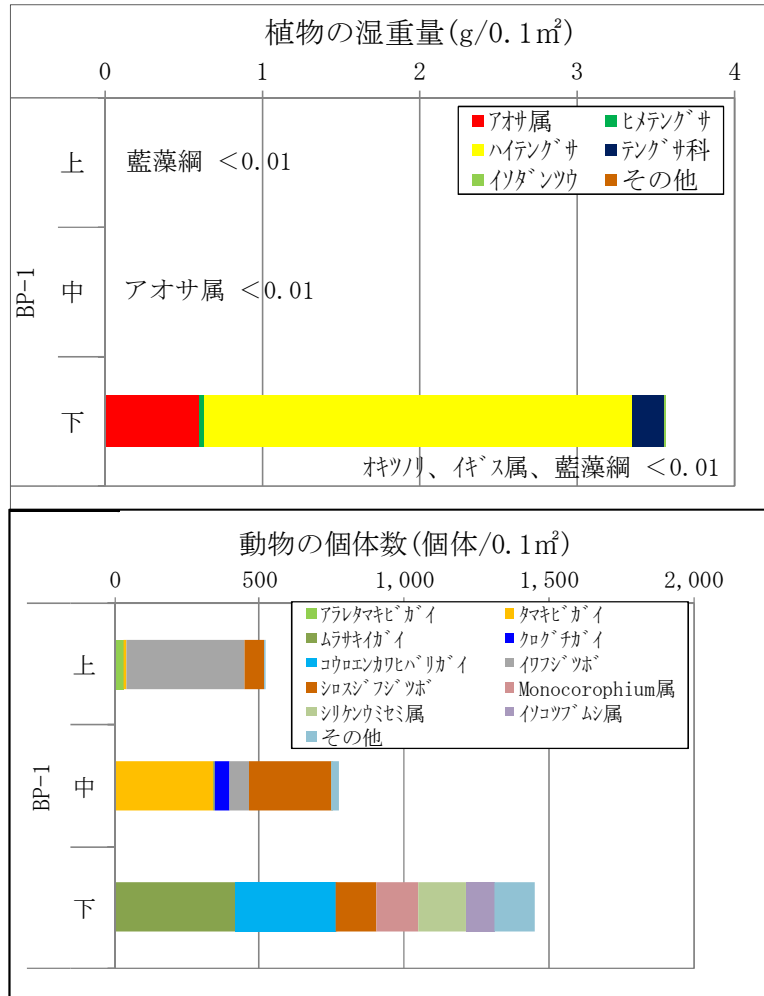


図 5.3-22 工事中調査 平成 28 年 6 月 付着生物 坪刈り調査結果 (上: 植物、下: 動物)

表 5.3-52 工事中調査 平成 28 年 6 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (動物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上		BP-1中		BP-1下		合計					
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿				
1	扁形動物	渦虫	ヒラムシ	-	ヒラムシ目	Polycladida				4	0.01	4	0.01					
2	紐形動物	-	-	-	紐形動物門	Nemertinea	2	+		2	0.01	4	0.01					
3	軟体動物	多板	新ヒザラガイ	カサガイ	カサガイ科	カサガイ属	<i>Acanthochitona</i> sp.				1	0.02	1	0.02				
4						腹足	カサガイ	<i>Lottia</i> sp.			7	0.48		7	0.48			
5						盤足	タマキビ	<i>Nodilittorina radiata</i>	30	1.09			30	1.09				
6							タマキビ	<i>Littorina brevicula</i>	13	0.06	341	1.48		354	1.54			
7							コヒトウラウスガイ	<i>Peasiella roepstorffiana</i>			11	0.05		11	0.05			
8						異旋	トウカガイ	トウカガイ科	Pyramidellidae				2	0.02	2	0.02		
9						基眼	カサガイ	コウカカサガイ属	<i>Siphonaria</i> sp.				2	0.22	2	0.22		
10						二枚貝	イガイ	イガイ	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>			2	0.01	416	11.01	418	11.02
11									クロクサガイ	<i>Xenostrobus atratus</i>			52	2.33	2	0.03	54	2.36
12									コウエンカワヒバリガイ	<i>Xenostrobus securis</i>			347	38.87		347	38.87	
13									カキ	イボカキ	<i>Crassostrea gigas</i>			22	271.55		22	271.55
14									イボカキ科	Ostreidae			8	2.95	14	10.86	22	13.81
15						環形動物	ゴカイ	サシゴカイ	ウロコムシ	Lepidonotus属	<i>Lepidonotus</i> sp.				3	0.18	3	0.18
16									ゴカイ	ヒゲブトコカイ	<i>Nereis heterocirrata</i>				20	0.11	20	0.11
17					クマトリコカイ	<i>Perinereis cultrifera</i>				22	1.53	22	1.53					
18					スナイコカイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>				2	0.02	2	0.02					
19					Platynereis属	<i>Platynereis</i> sp.				1	+	1	+					
20				アサコカイ	アサコカイ科	Terebellidae				3	0.04	3	0.04					
21	節足動物	顎脚	フシツボ	イワシツボ	Chthamalus属	<i>Chthamalus challenger</i>	404	3.95	68	0.76	1	0.01	473	4.72				
22				フシツボ	シロスシツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i>	68	3.17	284	58.04	137	1.32	489	62.53				
23	軟甲	ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ属	<i>Ampithoe</i> sp.					9	0.02	9	0.02					
24					トコクダムシ	Monocorophium属	<i>Monocorophium</i> sp.			1	+	146	0.17	147	0.17			
25					カマキリヨコエビ	カマキリヨコエビ属	<i>Jassa</i> sp.			2	+	2	+					
26					イソヨコエビ	イソヨコエビ属	<i>Elasmopus</i> sp.			12	0.01	12	0.01					
27					モクスヨコエビ	モクスヨコエビ科	Hyalidae			3	+	3	+	6	+			
28					ワレカラ	トケワレカラ	<i>Caprella scaura</i>			1	+	1	+					
29					ワラシムシ	ワラシムシ	Paranthuridae			1	+	1	+					
30					スナホリムシ	スナホリムシ属	<i>Cirolana</i> sp.			1	+	1	+					
31					コツブムシ	シリケンシメシ属	<i>Dynoides</i> sp.			2	0.01	165	0.39	167	0.40			
32						イソツブムシ属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.			97	0.20	97	0.20					
33		コツブムシ属	<i>Sphaeroma</i> sp.			1	+			1	+							
34	エビ	カクレガニ	オオシロビシ	<i>Pinnotheres sinensis</i>					2	0.21	2	0.21						
35		ベソケイガニ	ヒメベソケイガニ	<i>Nanosesarma minutum</i>					1	0.05	4	0.01	5	0.06				
36	昆虫	ハエ	アシナガハエ	アシナガハエ科	Dolichopodidae					2	0.01	2	0.01					
16目26科36種							個体数/湿重量	517	8.27	776	65.69	1451	337.29	2744	411.25			
							種類数	5		13		31		36				

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.1m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成28年6月22日
 調査方法: 33cm枠コトネットを用いた坪刈り採集

表 5.3-53 工事中調査 平成 28 年 11 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計	
							湿	湿	湿	湿	
1	緑色植物	緑藻	アオリ	アオリ	アオリ属	<i>Enteromorpha sp.</i>		+	+	+	
2					アオリ属	<i>Ulva sp.</i>		0.06	1.10	1.16	
3	黄色植物	褐藻	クロカシラ	クロカシラ	クロカシラ属	<i>Sphacelaria sp.</i>			+	+	
4	紅色植物	紅藻	ヒメテンクサ	ヒメテンクサ	ヒメテンクサ	<i>Gelidium divaricatum</i>		0.94	0.02	0.96	
5					マクサ	<i>Gelidium elegans</i>			0.18	0.18	
6					ハイテンクサ	<i>Gelidium pusillum</i>			0.29	0.29	
7			スキナリ	イソモカ	イソモカ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>		+	+	+	
8			イグス	フジマツモ	イトダケ属	<i>Polysiphonia sp.</i>			+	+	
5目5科8種							湿重量	-	1.00	1.59	2.59
							種類数	0	4	8	8

注) 1. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
 2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成28年11月15日
 調査方法: 33cm枠トレーを用いた坪狩り採集

表 5.3-54 工事中調査 平成 28 年 11 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (動物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上		BP-1中		BP-1下		合計		
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	
1	軟体動物	多板	新ヒサハラガイ	カハラヒサハラガイ	カハラヒサハラガイ属	<i>Acanthochitona sp.</i>					2	0.39	2	0.39	
2		腹足	カサガイ	コガモガイ	カモガイ属	<i>Lottia sp.</i>			20	0.29	6	0.19	26	0.48	
3			盤足	タマキ	アラタマキガイ	<i>Nodilittorina radiata</i>	1	0.01					1	0.01	
4					タマキガイ	<i>Littorina brevicula</i>	35	0.92	10	0.06			45	0.98	
5					コヒトウラウズガイ	<i>Peasiella roepstorffiana</i>	3	+	1	+			4	+	
6			新腹足	アツキガイ	イボニシ	<i>Thais clavigera</i>			7	11.81			7	11.81	
7					レイシガイ属	<i>Thais sp.</i>			5	0.16	1	0.04	6	0.20	
8			異旋	トウカタガイ	トウカガイ科	Pyramidellidae			1	+	3	0.01	4	0.01	
9			頭楯	ブトウガイ	ブトウガイ属	<i>Halca sp.</i>					1	+	1	+	
10			基眼	カマツガイ	コウカカマツ属	<i>Siphonaria sp.</i>					5	0.18	5	0.18	
11		二枚貝	イガイ	イガイ	ホトキスガイ	<i>Arcutula senhousia</i>			3	0.03	1	+	4	0.03	
12					ヒバリガイ属	<i>Modiolus sp.</i>					1	+	1	+	
13					ムラサキガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>			39	0.67	6	0.55	45	1.22	
14					クシヤカガイ	<i>Septifer bilocularis</i>			1	0.01			1	0.01	
15					クワガガイ	<i>Xenostrobus atratus</i>	9	0.13	49	0.57	4	0.01	62	0.71	
16					コウロエンカイヒラガイ	<i>Xenostrobus securis</i>			27	0.41	38	0.30	65	0.71	
17			カキ	イボガキ	マカキ	<i>Crassostrea gigas</i>			12	93.58	1	13.66	13	107.24	
18					オウロカキ属	<i>Saccostrea sp.</i>			3	5.59			3	5.59	
19					イボガキ科	Ostreidae	8	0.14	80	4.13	57	39.66	145	43.93	
20			マルダレガイ	マルダレガイ	マツカバガイ属	<i>Irus sp.</i>			1	0.01			1	0.01	
21					イボガイ	セミアリ			4	0.02			4	0.02	
22	環形動物	ゴカイ	サシバゴカイ	サシバゴカイ	サシバゴカイ属	<i>Lepidonotus sp.</i>			4	0.04	4	0.06	8	0.10	
23					サシバゴカイ	<i>Eulalia sp.</i>			3	0.02			3	0.02	
24					シリス	シリス亜科			3	0.01			3	0.01	
25					ゴカイ	ヒゲブトゴカイ	<i>Nereis heterocirrata</i>			4	0.13	10	0.30	14	0.43
26						クマトリコカイ	<i>Perinereis cultrifera</i>			3	0.03	39	0.31	42	0.34
27						スタイツコカイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>			3	0.02			3	0.02
28						Platynereis属	<i>Platynereis sp.</i>					14	0.03	14	0.03
29						テノカクゴカイ	<i>Pseudonereis variegata</i>			12	0.39	1	0.18	13	0.57
30			アサゴカイ	アサゴカイ	アサゴカイ科	Terebellidae			1	+	5	0.02	6	0.02	
31			ケヤリムシ	カンサゴカイ	エゾカサネサゴカイ	<i>Hydroides ezoensis</i>					2	0.02	2	0.02	
32					キッコサゴカイ	<i>Pomatoleios kraussi</i>			42	0.13	63	0.39	105	0.52	
33	節足動物	顎脚	フジツボ	イワフジツボ	イワフジツボ	<i>Chthamalus challengerii</i>	13	0.10	10	0.09			23	0.19	
34					フジツボ	カタシマフジツボ	<i>Amphibalanus amphitrite</i>			6	0.16			6	0.16
35						アメリカフジツボ	<i>Amphibalanus eburneus</i>			1	+	11	0.10	12	0.10
36						ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>			1	0.05	8	0.10	9	0.15
37						サンカクフジツボ	<i>Balanus trigonus</i>					2	0.02	2	0.02
38						シロスジフジツボ	<i>Fistulobalanus albicostatus</i>	6	0.35	9	0.29	2	0.04	17	0.68
39						ドロフジツボ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i>					4	0.41	4	0.41
40		軟甲	ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ属	<i>Ampithoe sp.</i>			4	0.02	11	0.03	15	0.05	
41					エホメヨコエビ	エホメヨコエビ科					2	+	2	+	
42					トウカガメ	ホソヨコエビ属	<i>Erichthonius sp.</i>			1	+			1	+
43						Monocorophium属	<i>Monocorophium sp.</i>			34	0.03	90	0.06	124	0.09
44					カマキリヨコエビ	カマキリヨコエビ属	<i>Jassa sp.</i>			3	+	51	0.02	54	0.02
45					アコナガヨコエビ	アコナガヨコエビ科	Pontogeneiidae			1	+			1	+
46					アリタヨコエビ	アリタヨコエビ属	<i>Elasmopus sp.</i>			5	0.01	6	0.01	11	0.02
47						アリタヨコエビ属	<i>Melita sp.</i>					1	+	1	+
48					モクスヨコエビ	モクスヨコエビ科	Hyalidae			1	+			1	+
49			ワラシムシ	スナホリムシ	ニセホリムシ	<i>Cirolana harfordi japonica</i>					6	0.22	6	0.22	
50					コフメシ	シリケンシメシ属	<i>Dynoides sp.</i>	1	+	168	0.31	4	0.01	173	0.32
51					ホンヤトカリ	ホンヤトカリ	<i>Pagurus filholii</i>			1	0.54			1	0.54
52					カブカガニ	カブカガニ科	Pilumnidae			3	0.11	4	0.22	7	0.33
53					カクレガニ	オオシロビシ	<i>Pinnotheres sinensis</i>					1	+	1	+
54					ヘンケイガニ	ヒメヘンケイガニ	<i>Nanosesarma minutum</i>			53	0.75	29	0.24	82	0.99
55					モクスガニ	ヒメフサイソガニ	<i>Hemigrapsus sinensis</i>								
56						イソガニ属	<i>Hemigrapsus sp.</i>			4	0.05	6	0.30	10	0.35
17目33科56種							個体数/湿重量								
							種類数								

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.1m²)
 2. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成28年11月15日
 調査方法: 33cm枠トレーを用いた坪狩り採集

【 は重要種保護のため非公開】

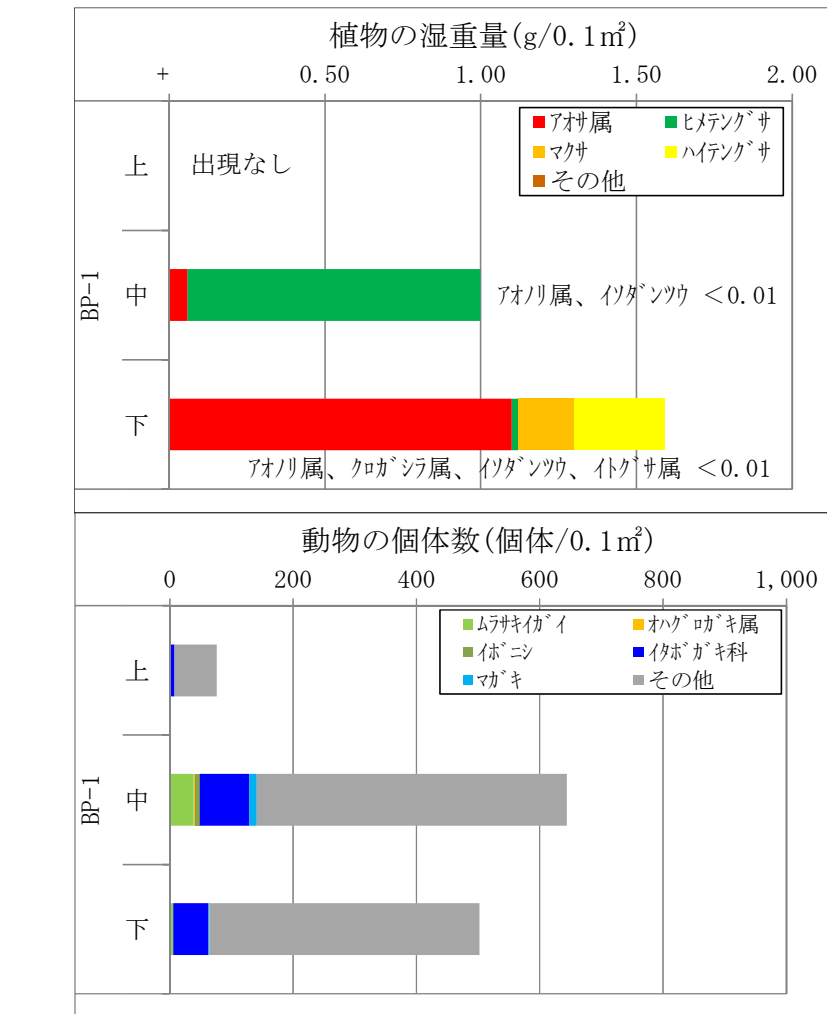


図 5.3-23 工事中調査 平成 28 年 11 月 付着生物 坪刈り調査結果 (上: 植物、下: 動物)

表 5.3-55 工事中調査 平成 29 年 6 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (植物)

Table with columns: 番号, 門, 綱, 目, 科, 和名, 学名, BP-1上, BP-1中, BP-1下, 合計. Contains data for various plant species like Ulva sp., Chaetomorpha sp., Gelidium divaricatum, etc.

注) 1. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
調査期日: 平成29年6月10日
調査方法: 33cm枠トットを用いた坪狩り採集

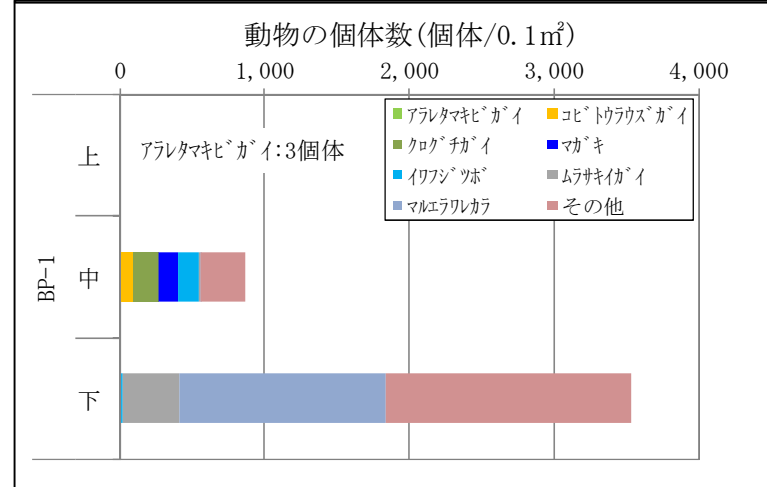
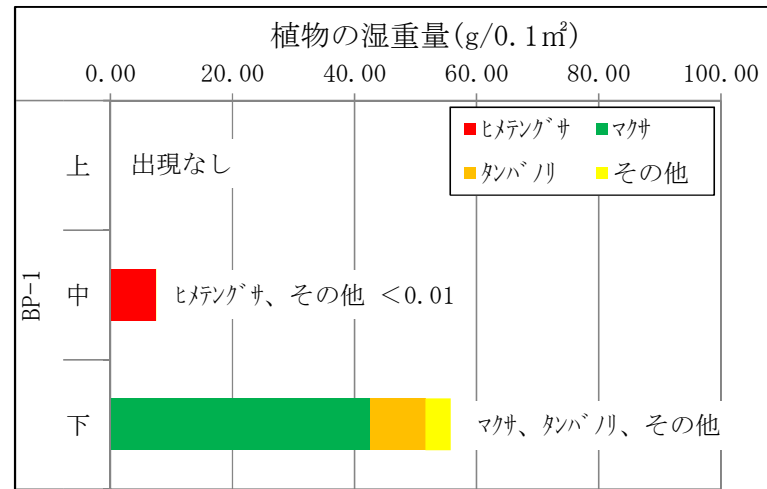


図 5.3-24 工事中調査 平成 29 年 6 月 付着生物 坪刈り調査結果 (上: 植物、下: 動物)

表 5.3-56 工事中調査 平成 29 年 6 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (動物)

Table with columns: 番号, 門, 綱, 目, 科, 和名, 学名, BP-1上, BP-1中, BP-1下, 合計. Contains data for various animal species like Nemertinea, Acanthochitona, Littorina, etc.

注) 1. 「個」は個体数の略 (単位: 個体/0.1m²)
2. 「湿」は湿重量の略 (単位: g/0.1m²)
3. 個体数の「*」は群體性種の出現を、湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
調査期日: 平成29年6月10日
調査方法: 33cm枠トットを用いた坪狩り採集

【 重要種保護のため非公開 】

表 5.3-57 工事中調査 平成29年10月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧(植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計			
							湿	湿	湿	湿			
1	緑色植物	緑藻	アオサ	アオサ	アオサ属	<i>Ulva</i> sp.		0.04	0.11	0.15			
2			シオクサ	シオクサ	シオクサ属	<i>Cladophora</i> sp.		0.01	+	0.01			
3	黄色植物	褐藻	シオミドロ	シオミドロ	シオミドロ科	Ectocarpaceae			+	+			
4	紅色植物	紅藻	テングサ	テングサ	ヒメテングサ	<i>Gelidium divaricatum</i>		5.13		5.13			
5						マクサ	<i>Gelidium elegans</i>			30.01	30.01		
6						カクレイト	ムカデノリ	シジミカテノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>		13.35	13.35	
7								ムカデノリ属	<i>Grateloupia</i> sp.		0.45	0.45	
8				スキノリ	イモヅカ	イワヅカ	<i>Caulacanthus ustulatus</i>		+	+			
9				イサス	イサス	イサス属	<i>Ceramium</i> sp.			+	+		
10				フジマツモ	イトクサ属	<i>Polysiphonia</i> sp.			0.01	0.01			
7目8科10種							湿重量	0.00	5.18	43.93	49.11		
							種類数	0	4	8	10		

注) 1. 「湿」は湿重量の略(単位: g/0.1m²)
 2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成29年10月5日
 調査方法: 33cm枠コドートをを用いた坪狩り採集

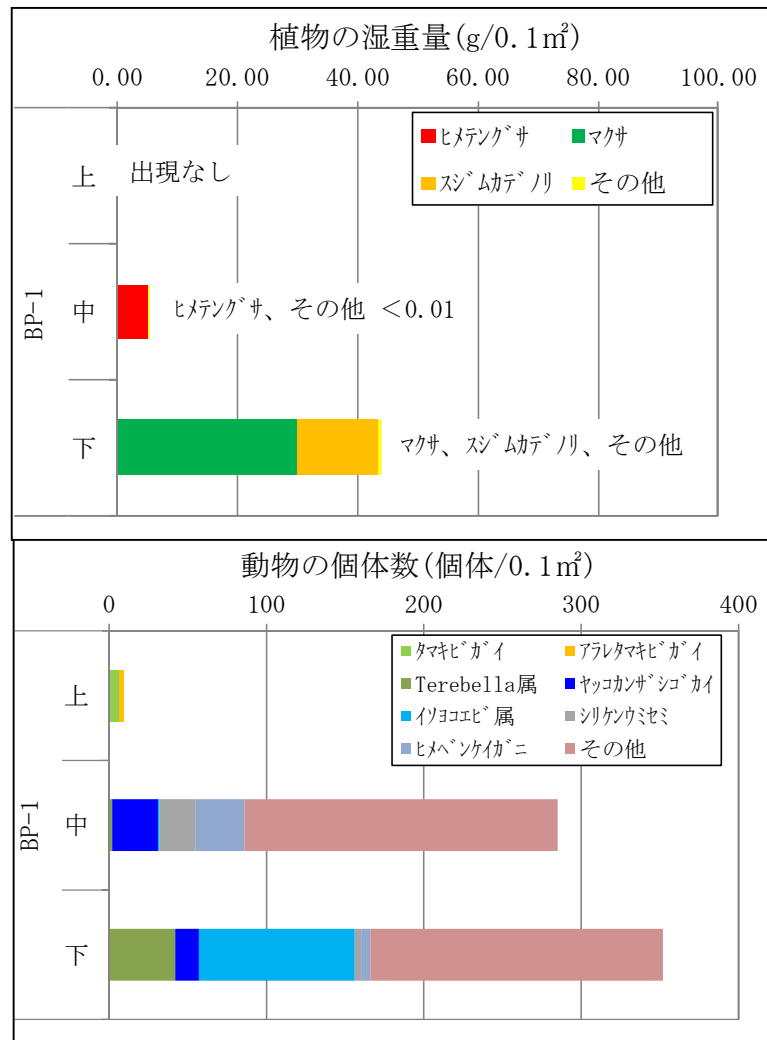


図 5.3-25 工事中調査 平成29年10月 付着生物 坪刈り調査結果 (上: 植物、下: 動物)

表 5.3-58 工事中調査 平成29年10月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧(動物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上		BP-1中		BP-1下		合計	
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿
1	刺胞動物	花虫	イソギンチャク	-	イソギンチャク目	Actiniaria			3	0.18	6	1.47	9	1.65
2	軟体動物	多板	カサレガイ	カサレガイ	ヒメカサレガイ	<i>Acanthochitona achates</i>					3	0.23	3	0.23
3		腹足	カサガイ	カサガイ	カサガイ属	<i>Lottia</i> sp.			1	0.04			1	0.04
4					カサガイ属	<i>Patelloida</i> sp.			12	0.25			12	0.25
5		新生腹足	スズムネ	スズムネ	スズムネ	<i>Diala semistriata</i>					1	+	1	+
6			タマキ	タマキ	タマキ	<i>Littorina brevicula</i>	6	0.33					6	0.33
7					アラタマキ	<i>Nodilittorina radiata</i>	3	0.06					3	0.06
8					ムカデノリ	<i>Serpulorbis imbricatus</i>					1	12.96	1	12.96
9					アツキ	<i>Thais bronni</i>					3	1.63	3	1.63
10					ハクシ	<i>Thais clavigera</i>			2	7.60	5	2.83	7	10.43
11		汎有肺	カサガイ	カサガイ	カサガイ科	<i>Siphonaria</i> sp.			1	0.53	6	0.05	7	0.58
12					カサガイ科	Pyramidellidae			2	0.01			2	0.01
13		二枚貝	フナギ	フナギ	フナギ	<i>Barbatia virescens</i>			1	0.27	4	1.53	5	1.80
14					フナギ科	Arcidae			2	0.01			2	0.01
15					カサガイ	<i>Arcuatula senhousia</i>			1	0.02	4	0.03	5	0.05
16					カサガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>			2	0.06	3	0.07	5	0.13
17					カサガイ	<i>Xenostrobus atratus</i>			5	0.09			5	0.09
18					カサガイ	<i>Xenostrobus securis</i>			9	0.13	3	0.01	12	0.14
19					カサガイ	<i>Crassostrea gigas</i>			5	159.79	3	28.88	8	188.67
20					カサガイ科	Ostreidae			15	1.28	6	0.16	21	1.44
21					カサガイ	<i>Anomia chinensis</i>					9	7.68	9	7.68
22					カサガイ	<i>Trapezium liratium</i>								
23					カサガイ	<i>Irus</i> sp.					2	0.01	2	0.01
24					カサガイ	<i>Claudioncha japonica</i>			2	0.20			2	0.20
25	環形動物	ゴカイ	カサガイ	カサガイ	カサガイ	<i>Lepidonotus</i> sp.			5	0.03	21	0.20	26	0.23
26					カサガイ	Syllinae			3	0.01			3	0.01
27					カサガイ	<i>Nereis heterocirrata</i>			14	0.29	17	0.29	31	0.58
28					カサガイ	<i>Perinereis cultrifera</i>					16	0.77	16	0.77
29					カサガイ	<i>Perinereis nuntia brevicirris</i>			1	0.03			1	0.03
30					カサガイ	<i>Pseudonereis variegata</i>			5	0.42			5	0.42
31					カサガイ科	Nereididae			2	+			2	+
32					カサガイ	<i>Polydora</i> sp.					5	0.01	5	0.01
33					カサガイ	<i>Terebella</i> sp.			2	0.04	42	0.30	44	0.34
34					カサガイ	<i>Pomatoleios kraussi</i>			29	0.26	15	0.13	44	0.39
35	節足動物	顎脚	カサガイ	カサガイ	カサガイ	<i>Amphibalanus improvisus</i>					1	0.03	1	0.03
36					カサガイ科	Balanidae			1	+			1	+
37		軟甲	カサガイ	カサガイ	カサガイ	<i>Ampithoe</i> sp.					1	+	1	+
38					カサガイ	<i>Grandidierella</i> sp.					8	0.01	8	0.01
39					カサガイ	<i>Monocorophium</i> sp.			23	0.02	10	+	33	0.02
40					カサガイ	<i>Jassa</i> sp.					26	0.02	26	0.02
41					カサガイ	<i>Elasmopus</i> sp.			1	+	99	0.28	100	0.28
42					カサガイ	<i>Caprella</i> sp.					1	+	1	+
43					カサガイ	<i>Paranthura</i> sp.			1	+	2	+	3	+
44					カサガイ	<i>Cirolana</i> sp.					8	0.07	8	0.07
45					カサガイ	<i>Dynoides dentisinus</i>			23	0.10	4	0.02	27	0.12
46					カサガイ	<i>Dynoides</i> sp.			72	0.13	6	0.01	78	0.14
47					カサガイ	Pilumnidae					1	0.01	1	0.01
48					カサガイ	<i>Nanosaroma minutum</i>			31	0.36	6	0.12	37	0.48
49					カサガイ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>			3	0.07	1	0.02	4	0.09
50					カサガイ	<i>Arctotheres</i> sp.			1	+	2	+	3	+
51	苔虫動物	裸喉	唇口	唇口	唇口	Celleporinidae					*	0.05	*	0.05
19目37科51種							個体数/湿重量							
							種類数							

注) 1. 「個」は個体数の略(単位: 個体/0.1m²)
 2. 「湿」は湿重量の略(単位: g/0.1m²)
 3. 個体数の「+」は群集性種の出現を、湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成29年10月5日
 調査方法: 33cm枠コドートをを用いた坪狩り採集

【 重要種保護のため非公開 】

表 5.3-59 工事中調査 平成 30 年 7 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧（植物）

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計	
							湿	湿	湿	湿	
1	緑色植物	緑藻	アサ	アサ	アサ属	<i>Ulva</i> sp.		0.02	0.34	0.36	
2			シオクサ	シオクサ	シユスモ属	<i>Chaetomorpha</i> sp.			0.27	0.27	
3					シオクサ属	<i>Cladophora</i> sp.			1.19	1.19	
4	黄色植物	珪藻	メロシラ	メロシラ	メロシラ属	<i>Melosira</i> sp.		0.01	0.01	0.02	
5	紅色植物	紅藻	アクロカエティウム	アクロカエティウム	オージュイネ属	<i>Audouinella</i> sp.			+	+	
6			テングサ	テングサ	ヒメテングサ	<i>Gelidium divaricatum</i>		0.08		0.08	
7					マクサ	<i>Gelidium elegans</i>			7.28	7.28	
8			カクレイ	ムカデノリ	ムカデノリ	<i>Grateloupia elliptica</i>			+	+	
9					スジムカデノリ	<i>Grateloupia ramosissima</i>			71.49	71.49	
10					トサカマツ	<i>Prionitis crispata</i>			5.01	5.01	
11			スキノリ	オキツリ	オキツリ	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>			0.07	0.07	
12			イギス	イギス	イギス属	<i>Ceramium</i> sp.			+	+	
8目8科12種							湿重量	0.00	0.11	85.66	85.77
							種類数	0	3	8	11.00

注) 1. 「湿」は湿重量の略(単位: g/0.1m²)
 2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を、「-」は計量困難を示す。
 調査期日: 平成30年7月25日
 調査方法: 33cm枠コトトラトを用いた坪刈り採集

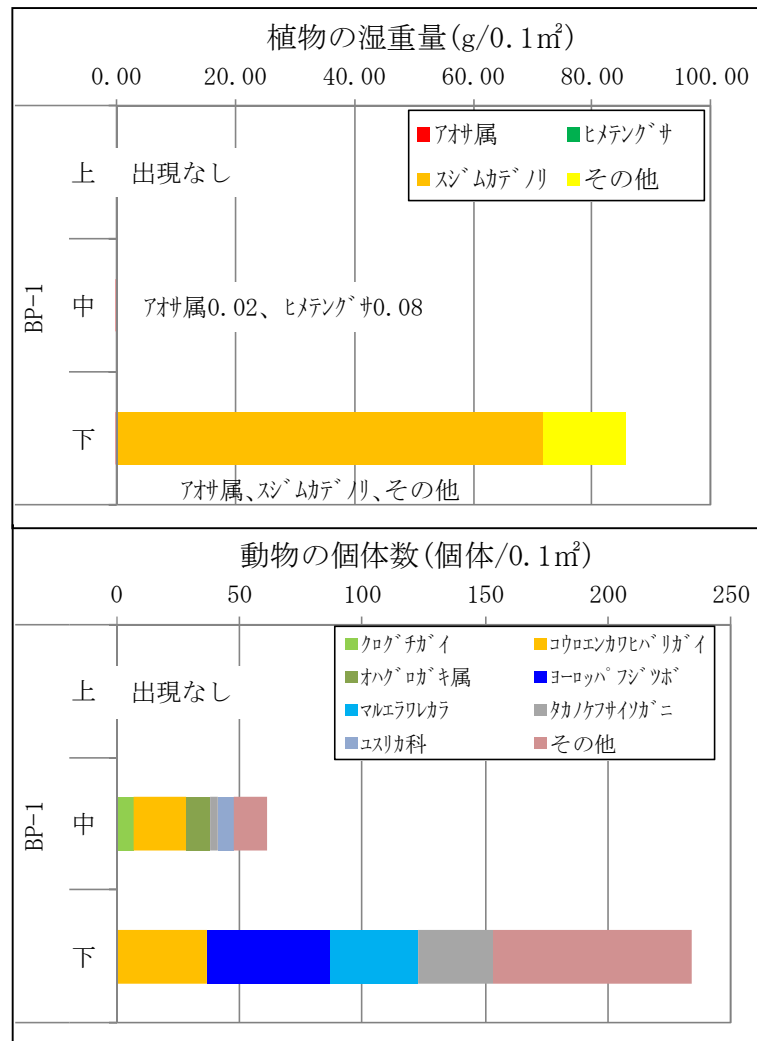


図 5.3-26 工事中調査 平成 30 年 7 月 付着生物 坪刈り調査結果 (上: 植物、下: 動物)

表 5.3-60 工事中調査 平成 30 年 7 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧（動物）

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計					
							個	湿	個	湿	個	湿	個	湿	
1	刺胞動物	ヒトロムシ	軟クワゲ	ウミシロコキ	ウミシロコキ科	<i>Campanulariidae</i>			*	+	*	+			
2	軟体動物	腹足	新生腹足	タマビ	タマビガイ	<i>Littorina brevicula</i>		5	0.03			5	0.03		
3		二枚貝	イガイ	イガイ	ホトキスガイ	<i>Arcuatula senhousia</i>		1	0.01			1	0.01		
4					クロクチガイ	<i>Xenostrobus atratus</i>		7	0.11			7	0.11		
5					コウロエンカサバガイ	<i>Xenostrobus securis</i>		21	1.00	37	3.19	58	4.19		
6					ウケノイ	ウケノイ		4	2.16			4	2.16		
7					ウケノイ	<i>Crassostrea nippona</i>				1	0.15	1	0.15		
8					オハクロガキ	<i>Saccostrea</i> sp.		10	19.75			10	19.75		
9					マルスタレガイ	<i>Trapezium liratum</i>									
10	環形動物	ゴカイ	サシハコガイ	コガイ	カワコガイ属	<i>Hediste</i> sp.				5	0.04	5	0.04		
11			スビオ	スビオ	Polydora属	<i>Polydora</i> sp.		1	+			1	+		
12			イトコガイ	イトコガイ	イトコガイ科	<i>Capitellidae</i>				2	+	2	+		
13			ケヤリムシ	カンシコガイ	カンシコガイ科	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>				5	0.03	5	0.03		
14	節足動物	顎脚	フジツボ	フジツボ	ヨーロッパフジツボ	<i>Amphibalanus improvisus</i>				50	0.78	50	0.78		
15					ドロシアツボ	<i>Fistulobalanus kondakovi</i>				3	0.03	3	0.03		
16		軟甲	ヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ	ヒゲナガヨコエビ属	<i>Amphoe</i> sp.				7	0.02	7	0.02		
17					ムシボヨコエビ	ドロシアツボ属				1	+	1	+		
18					カマキヨコエビ	カマキヨコエビ属				9	0.01	9	0.01		
19					アコナガヨコエビ	アコナガヨコエビ科				10	0.01	10	0.01		
20					メリタヨコエビ	メリタヨコエビ属				8	0.01	8	0.01		
21					モクスヨコエビ	モクスヨコエビ科				10	0.02	10	0.02		
22					ワレカラ	マルエラワレカラ	<i>Caprella penantis</i>				36	0.08	36	0.08	
23					コウワレカラ	<i>Caprella verrucosa</i>				16	0.02	16	0.02		
24					ワラシムシ	ワラシムシ属	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.				2	+	2	+	
25					エビ	ヒメケアサギカニ	<i>Hemigrapsus sinensis</i>								
26						タカノケアサギカニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>		3	0.02	30	0.18	33	0.20	
27		昆虫	ハエ(双翅)	ユスリカ	ユスリカ科	<i>Chironomidae</i>		7	0.01			7	0.01		
28					アジナガハエ	アジナガハエ科	<i>Dolichopodidae</i>		1	+			1	+	
29	苔虫動物	裸喉	唇口	アミコケムシ	アミコケムシ科	<i>Membraniporidae</i>				*	+	*	0.08	*	0.08
15目22科29種							個体数/湿重量								
							種類数								

注) 1. 「個」は個体数の略(単位: 個体/0.1m²)
 2. 「湿」は湿重量の略(単位: g/0.1m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日: 平成30年7月25日
 調査方法: 33cm枠コトトラトを用いた坪刈り採集

【重要種保護のため非公開】

表 5.3-61 工事中調査 平成 30 年 10 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (植物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計	
							湿	湿	湿	湿	
1	藍色植物	藍藻	-	-	藍藻綱	Cyanophyceae		+		+	
2	緑色植物	緑藻	アオリ	アオリ	アオリ属	Enteromorpha sp.		0.02	0.01	0.03	
3					アオリ属	Ulva sp.		+	0.08	0.08	
4			シオクサ	シオクサ	シオクサモ属	Chaetomorpha sp.			0.16	0.16	
5					シオクサ属	Cladophora sp.		+	0.30	0.30	
6	黄色植物	褐藻	シオミドロ	シオミドロ	シオミドロ科	Ectocarpaceae			0.01	0.01	
7			カモノ	カモノ	セイヨウハバノ	Petalonia fascia			+	+	
8		珪藻	羽状	ナヒクラ	ナヒクラ科	Naviculaceae			+	+	
9					アナンテス	Achnanthes sp.		+		+	
10					ニッチア	Nitzschia sp.			0.01	0.01	
11	紅色植物	紅藻	アウロコエティウム	アウロコエティウム	オウシユイネラ属	Audouinella sp.			+	+	
12			テンクサ	テンクサ	マカサ	Gelidium elegans			3.49	3.49	
13			カクレイ	ムカデノリ	ムカデノリ	Grateloupia ramosissima			33.34	33.34	
14					ムカデノリ属	Grateloupia sp.			0.27	0.27	
15					ムカデノリ科	Halymeniaceae			0.14	0.14	
16			スキノリ	スキノリ	ウリマタ属	Chondrus sp.			0.01	0.01	
17			オキツリ	オキツリ	アハネツリ	Ahnfeltiopsis flabelliformis			1.03	1.03	
9目12科17種							湿重量	0.00	0.02	38.85	38.87
							種類数	0	5	15	17

注) 1. 「湿」は湿重量の略(単位:g/0.1m²)
 2. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満、「-」は計量困難を示す。
 調査期日:平成30年10月22日
 調査方法:33cm枠コトネットを用いた坪刈り採集

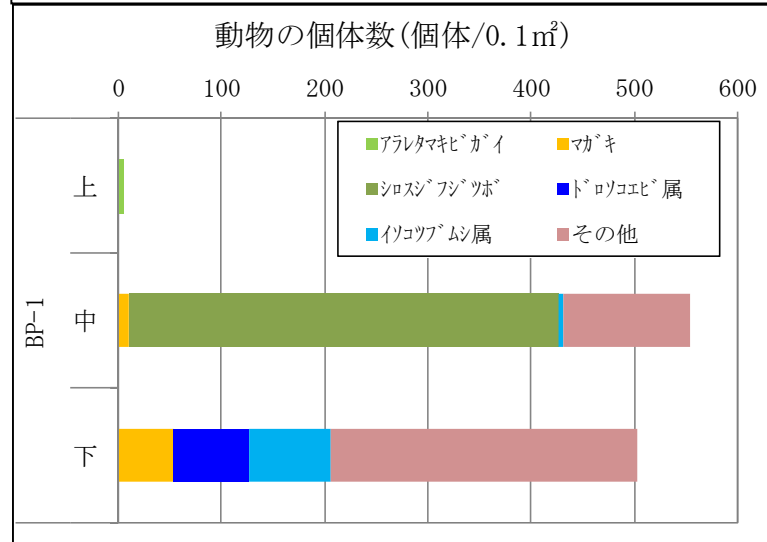
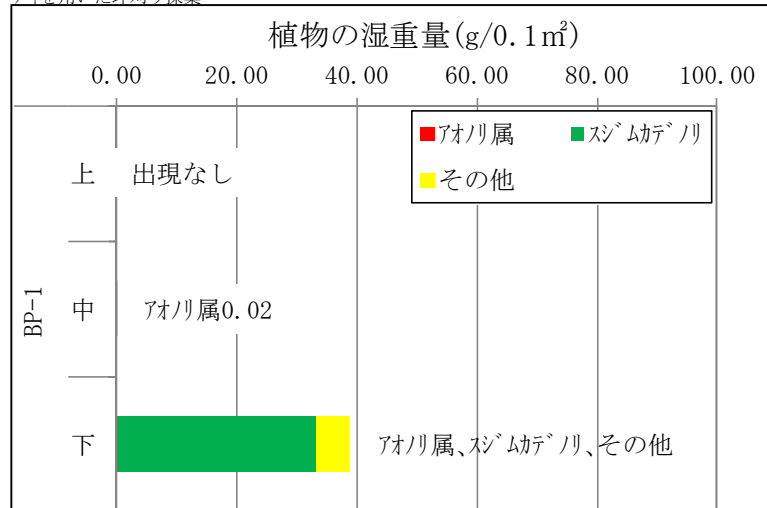


図 5.3-27 工事中調査 平成 30 年 10 月 付着生物 坪刈り調査結果 (上:植物、下:動物)

表 5.3-62 工事中調査 平成 30 年 10 月 付着生物 坪刈り調査 地点別確認種一覧 (動物)

番号	門	綱	目	科	和名	学名	BP-1上	BP-1中	BP-1下	合計		
							個	湿	個	湿	個	湿
1	軟体動物	腹足	新生腹足	タマキ	アヲレタマキヒガイ	Littorina brevicula		1	+	1	+	
2					アヲレタマキヒガイ	Nodilittorina radiata	6	0.02		6	0.02	
3			汎有肺	トクガ	トクガヒ科	Pyramidellidae			1	+	1	+
4		二枚貝	イガイ	イガイ	クノチガイ	Xenostrobus atratus		8	0.02	8	0.02	
5					クノチガイ	Xenostrobus securis			49	0.90	49	0.90
6			ウガイ	イサカキ	マカキ	Crassostrea gigas		11	7.97	53	8.43	
7					マカキ	Ostrea circumpecta			4	0.12	4	0.12
8					マカキ	Saccostrea sp.		12	15.41		12	15.41
9			マカキ	イサカキ	ウナギ	Trapezium liratum						
10					ウナギ	Irus sp.			1	0.03	1	0.03
11	環形動物	ゴカイ	シバゴカイ	ゴカイ	コケゴカイ	Ceratonereis erythraeensis			2	0.01	2	0.01
12					シバゴカイ	Perinereis nuntia brevicirris		1	0.01	2	0.04	
13					シバゴカイ	Pseudonereis variegata		3	0.09	1	0.02	
14					シバゴカイ	Pseudonereis variegata			2	+	2	+
15	節足動物	顎脚	フシツボ	フシツボ	アハネツボ	Amphibalanus amphitrite		40	1.39	5	0.18	
16					アハネツボ	Amphibalanus eburneus		8	0.42		8	0.42
17					アハネツボ	Amphibalanus improvisus		8	0.06	44	0.61	
18					アハネツボ	Fistulobalanus albicostatus		416	16.75		416	16.75
19					アハネツボ	Fistulobalanus kondakovi		16	0.41	32	1.49	
20		軟甲	タナシ	タナシ	タナシ	Sinulobus stanfordi				3	+	
21			ヨコエヒ	ヨコエヒ	ヨコエヒ属	Ampithoe sp.				34	0.18	
22					ヨコエヒ属	Grandidiereella sp.				74	0.07	
23					モノコロフシ	Monocorophium sp.				22	0.01	
24					ヨコエヒ	Jassa sp.				22	0.01	
25					ヨコエヒ科	Pontogeneiidae				5	+	
26					ヨコエヒ属	Melita sp.				20	0.02	
27					ヨコエヒ属	Stenothoe sp.				6	+	
28			ヨコエヒ	ヨコエヒ	ヨコエヒ属	Dynoides sp.		1	+		1	+
29					ヨコエヒ属	Gnorimosphaeroma sp.		5	0.02	79	0.23	
30			エビ	エビ	ヒメエビ	Nanosesarma minutum		2	0.02		2	0.02
31					ヒメエビ	Hemigrapsus takanoi				39	0.42	
32					ヒメエビ	Megalopa of Brachyura				1	+	
33	昆虫	ハエ(双翅)	ユスリカ	ユスリカ	ユスリカ科	Chironomidae		22	0.02		22	0.02
13目21科33種							個体数/湿重量					
							種類数					

注) 1. 「個」は個体数の略(単位:個体/0.1m²)
 2. 「湿」は湿重量の略(単位:g/0.1m²)
 3. 湿重量の「+」は0.01g/0.1m²未満を示す。
 調査期日:平成30年10月22日
 調査方法:33cm枠コトネットを用いた坪刈り採集

【重要種保護のため非公開】

